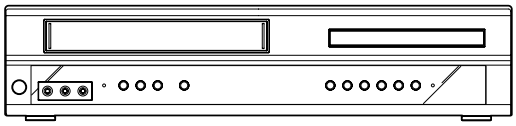
ORION

DVDプレーヤー一体型BS内蔵Hi-Fiビデオ

品番 **DBF-8000RR**

取扱説明書



DVD VIDEO

COMPACT disc DIGITAL AUDIO

DOLBY DIGITAL

dts DIGITAL OUT

SQPB BS

Hi-Fi STEREO

このたびはORION DVDプレーヤー一体型BS内蔵Hi-Fiビデオをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。お読みになったあとは大切に保存し、わからないときに再読してください。

■ 保証書は必ず「販売店／購入日」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。

VHS このビデオはVHS方式のビデオです。
VHSマークのついたビデオカセットテープ以外に**S-VHS**方式で記憶されたテープも再生できます。

もくじ

はじめに

安全上のご注意 2
ご使用になる前にかならずお読みください
機能説明 5
各部のなまえ 6
リモコンについて 8

準備

アンテナとテレビの接続のしかた 10
BSアンテナのつなぎかた 12
受信チャンネルの合わせかた 14
時計の合わせかた 22

ビデオの操作

再生のしかた 23
いろいろな再生のしかた 25
テレビ録画のしかた 28
ワンタッチタイマー録画のしかた 29
タイマー録画のしかた 30
ダビングのしかた 33

DVDの操作

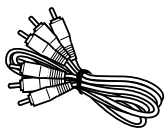
ディスクについて 34
再生のしかた 35
便利な再生/画面表示のしかた 36
ズーム再生/頭出し再生のしかた 37
繰り返し再生のしかた 38
ランダム再生/プログラム再生のしかた 39
音声言語と字幕言語の切り換え 40
好きな場所のマーキングのしかた 41
タイトル選択/DVDメニュー/アングル切り換え 42
視聴制限の設定のしかた 43
一時的な視聴制限の解除のしかた 44
音声言語の初期設定/DRCの設定 45
字幕言語の初期設定 46
テレビ画面サイズの切り換えのしかた 47
DVDメニュー言語/映像モードの設定のしかた 48
画面表示切り換え/ディスクのダビングのしかた 49
プログレッシブ再生 50
言語コード一覧表 51

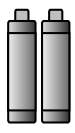
外部機器との接続 52
その他 56

付属品をお確かめください。


リモコン


75Ω同軸ケーブル


映像/音声コード


単4乾電池2個

安全上のご注意

この取扱説明書の文中にでてくる「DVDプレーヤー一体型ビデオ」「本機」ということばには、「付属品」も含まれています。

ORION製品は安全に十分に配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使い方をすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。
本機および付属品をご使用になるときは事故を防ぐために、次の注意事項をよくご理解の上かならずお守りください。

⚠ **警告**	この表示の注意事項を守らなかった場合、人が死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示の注意事項を守らなかった場合、人がけがをしたり、物的な損害を受けたりする可能性がある内容を示しています。

絵表示について
この取扱説明書では、絵表示をしています。その表示の意味は次のようになっています。

絵表示の例

注意(警告を含む)を促す記号



高圧注意

行為を禁止する記号



接触禁止

行為を強制したり指示する

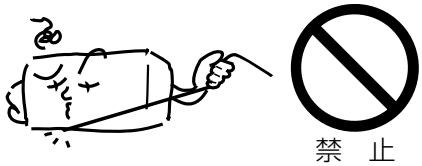


プラグをコンセントから抜け

⚠ 警　告

電源コードやプラグの損傷による火災・感電を防ぐため、次のことをお守りください

- 電源コードやプラグを傷つけたり、破損させたり、加工しないでください。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、加熱したりしないでください。
- 重いものをのせたり、電源コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
- 電源コードの表面のビニールが溶けるのを防ぐため熱器具に近づけないでください。
- 電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにかならずプラグを持って抜いてください。



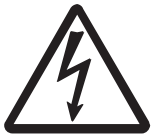
禁　止

本機は国内専用です
電源プラグを交流100ボルト(AC100V)の家庭用電源コンセント以外にはつながないでください。異なる電源電圧で使用すると**火災や感電の原因**となります。



AC100V以外禁止

分解や改造をしない
火災や感電の原因となります
キャビネットを開けないでください。
内部には高電圧部分があるため、**感電の原因**となります。
お客様による修理は、絶対しないでください。
内部の点検、調整、修理は、お買い上げ店にご依頼ください。

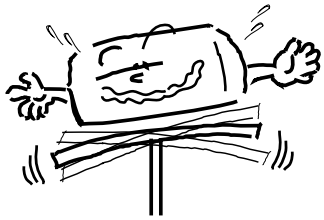


高圧注意



分解禁止

設置場所や取り付けには気を付けて水平で安定した場所に設置する
ぐらついた台や傾いた台などに置くと、落下による**けがや物損事故の原因**となることがあります。





禁　止

内部に異物や水分を入れない
金属類や燃えやすいもの、水分などが内部に入ると、**感電や火災の原因**となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

- 通風孔などから金属類や燃えやすいものを内部に差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
- 本機の上に水の入った容器や植木鉢、小さな金属類(安全ピンやヘヤピンなど)を置かないでください。
- 水がかかるような場所では使用しないでください。





水場での使用禁止

- 雷が鳴り出したら、アンテナ線やプラグに触れないでください。
  感電の原因になります。



接触禁止

異常時の処置
故障のまま使い続けると、**火災や感電、けがの原因**となります。

次のような症状が見つかったら

- 異常な音や臭いがする、煙が出ている。
- 内部に水や異物が入った。
- 本機を落とした、一部を破損した。
- 正常に動作しない(画面が映らない、音がでない)。
- 電源コードやプラグに傷がある。



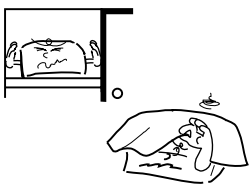
プラグをコンセントから抜け

ただちに、電源スイッチを切って電源コードをコンセントから抜きお買い上げ店または、ドウシシャサービスセンター(裏表紙に記載)に修理をご依頼ください。

⚠ 注　意

通風孔をふさがない
内部に熱がこもり**発火やけが、感電の原因**となることがあります。

- 密閉したラックの中に入れないでください。
- じゅうたんや布団のような柔らかいものの上に置かないでください。
- 布団や毛布や布をかけないでください。
- 暖房器具のそばや直射日光が当たる場所など高温になるところに置かないでください。
- 本機の設置は壁から10cm以上の間隔をあけてください。

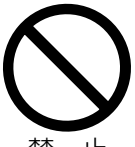




禁　止

湿気やほこりの多いところ、油煙や湯気が当たるところに置かない
火災や感電の原因となることがあります。





禁　止

キャスター付テレビ台に置くときは、キャスター止めをする
可動式の台は動きやすいため、転倒によるけがの原因となることがあります。





指　示

安全のため電源プラグを抜く
次の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。**思わぬ火災や感電の事故から防ぎます。**

- 旅行などでしばらく使わない場合
- お手入れをする場合
- 本機を移動させる場合(この場合は、接続コードなどもはずしてください)。



プラグをコンセントから抜け

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因となることがあります。



ぬれ手禁止

安全上のご注意 （つづき）

本機の上に重いものを置いたり、乗ったりしない
倒れたり、こわれたりして、けがの原因となることがあります。
特に小さなお子様には気を付けてあげてください。





禁　止

ディスクやビデオテープ挿入口から、手を入れない
けがの原因となることがあります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



指をはさまれないように注意

5年に1度は内部の掃除をお買い上げ店に依頼を
内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、**火災や故障の原因**となります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。

- お客様ご自身による内部の掃除は絶対にしないでください。**感電の原因**となります。
- 内部清掃費用については、お買い上げ店にご相談ください。





禁　止

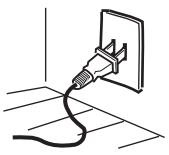
外部アンテナ工事は技術と経験が必要です
お買い上げ店にご相談ください。





指　示

ときどきは電源コンセントやプラグの点検を
長い間コンセントにプラグを差し込んだままにしておくと、ほこりがたまり、湿気が加わることで漏えい電流が流れ、**火災の原因**となることがあります。
電源プラグがはずれかけていたり、破損したりしている場合は、特に危険です。





禁　止

思わぬ事故を防ぐために

- コンセントの周りにほこりをためないようときどき掃除をする。
- 電源プラグがしっかりと差し込まれているか確かめる。
- コンセントやプラグに異常がないか確かめる。

もし、異常があるときはすぐにお買い上げ店または、ドウシシャサービスセンター（裏表紙に記載）にご相談ください。



※ご使用になる前に※

結露(露付き)にご注意

開梱後すぐ、ご使用の場合は特に下記の点をご留意ください。本機をご使用になる前に電源プラグをコンセントに差し込み、電源を入れ約2時間お待ちください。

結露(露付き)とは
よく冷えたビールをコップにつぐと、コップのまわりに水滴がつきます。この現象と同じように、本機内部のピックアップレンズやヘッドドラムに水滴が付くことがあります。(本機だけでなくビデオテープにも生じる場合があります。) この状態を結露(露付き)といいます。結露はこんなときに起きます。

- **本機を寒い所から急に暖かい部屋に移した時**
- **部屋を急激に暖房した時**
- **エアコンなどの冷風が直接当たる所**
- **湿気の多い所に置いた時**

結露が起きた状態で本機を使うと、テープがヘッドドラムにはりついてテープが傷んだり、ヘッド汚れを起こしたりして、本機が故障する場合があります。
結露状態になったときには、次の操作をしてください。
1. **電源ボタン**を“入”にする。
2. ディスクやビデオテープが入っている時は**DVD開閉ボタン**や**ビデオ取出しボタン**を押して取り出す。
3. そのまま約2時間待ってから使用する。

＊もしディスクに水滴が付いていたら、柔らかい布で拭き取ってください。
(ディスクの取り扱いについては、34ページもご覧ください)

本機を据え付けるときは十分に乾燥させて水滴の心配がなくなってからお使いください。

機能説明

こんなに便利な機能が付いています。

ビデオ/DVD/CDプレーヤー

■ビデオ +DVD+CD
本機はビデオとDVDとCDが楽しめる省スペースで一台3役のデッキです。

■オンスクリーン機能
ビデオの操作設定をはじめ、DVDの操作設定なども画面上でできます。

■ AV（映像 / 音声）入力 / 出力端子付
前面に入力端子、後面に入力端子・出力端子が付いていますので、他のAV機器と接続して、幅広くお楽しみいただけます。

ビデオ

■ステレオサウンド
本機はステレオ放送や音声多重(二重音声)放送対応ですので、ゲームや映画も臨場感豊かに楽しめます。

■BS（アナログ）対応
BSアナログチューナーを内蔵しておりBSアンテナをつなぐとBSアナログ放送を楽しめます。

■HQ（ハイ・クオリティ）方式
HQマークのついたビデオはVHS高画質技術の採用で、より鮮明な録画・再生ができます。なお、従来方式のVHSビデオとは互換性がありますので、従来方式のビデオで録画したビデオテープは、そのままお使いになれます。

■ SQPB(S-VHS 簡易再生)
本機はVHSマークの付いたビデオテープ以外に、S-VHS 方式で記録されたテープも再生することができます。
※簡易的な再生であり、S-VHS 本来の高解像度は得られません。

■Hi-Fi方式
本機はHi-Fi(ハイファイ)方式のビデオカセットレコーダーを搭載。ステレオ放送や二重音声放送もハイファイ方式で録音／再生することができます。

■フルオートファンクション
テープ(「つめ」の折れた)を入れるだけで電源オンから→再生→テープエンド→巻き戻し→テープ取り出しまで自動的に動作します。

■フルローディングシステム
常にテープをローディングしていますので、ボタンを押すとすぐに録画や再生ができます。

■オートチャンネル設定
お住まいの地域のエリアコードを入れるだけで自動的にチャンネル設定ができます。

■ワンタッチタイマー録画
最長6時間まで設定した時間だけ簡単に録画できます。

■予約録画の延長
録画中は終了時刻を15分単位で最大2時間まで延長することができます。録画前は開始、終了時刻とも15分単位で最大2時間まで遅らせることができます。

■デジタルオートトラッキング
レンタルビデオや他のビデオで録画したテープなどのノイズをもっとも少なくなるように自動的にトラッキングを調整します。

■頭出し再生(VISS)
見たい場面や頭出しの位置を素早く探すことができる便利な機能です。

■ CM スキップ
CM（コマーシャルメッセージ）を簡単に早送りして再生したい場合、30秒ごとに最長３分までスキップできます。

■オートリピート再生
同じテープを自動的に繰り返し再生ができます。

■ゼロリターン
テープカウンターを使って自動的に見たい場面まで巻き戻し、早送りをします。

■自動時計合わせ機能
NHK教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日午後12時に±3分以内の誤差を自動的に補正します。

■早送り再生・巻戻し再生
画面を見ながら見たい場面を素早くさがします。標準モードで3倍速・5倍速、3倍モードで9倍速・15倍速、5倍モードで15倍速・25倍速と再生速度をそれぞれ2通りの速度に変えることができます。

■５倍速録画再生
例えば、120分(2時間)テープに約10時間の録画ができます。
※本機で「5倍」モードで録画したテープは、他のビデオでは再生できません。「5倍」モードでは、互換性がありません。
※他のビデオでの再生や保存を目的とする場合は、「標準」モードで録画してください。

DVD/CDプレーヤー

■ドルビーデジタル /DTS 出力対応
ドルビーデジタルやDTSに対応したデコーダー内蔵のAVアンプをつなぐとコンサートホールや映画館にいるような臨場感を楽しめます。

■マルチ音声機能
本機は124カ国語に対応しております。お好きな音声言語に切り換えてお楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り換わりません。

■マルチ字幕機能
本機は124カ国語に対応しております。お好きな字幕言語に切り換えてお楽しみください。
※DVDビデオに収録されていない言語には切り換わりません。

■マルチアングル機能
同じ場面が複数のアングルで収録されている　DVDビデオの場合、好きなアングルに切り換えることができます。
※DVDビデオに収録されていないアングルには切り換わりません。

■ピクチャーサーチ
画像を見ながら早戻しや早送りができます。

■静止画再生
一瞬の場面など画像を止めてじっくり見ることができます。

■コマ送り再生
１コマずつ再生することができます。

■スロー再生
スローモーションで再生ができます。

■チャプター再生
あなたが見たいチャプター、トラックを探し出すことができます。

■繰り返し再生
同じタイトル、チャプター、トラックを何度でも好きなだけ再生することができます。

■ A-B 繰り返し再生
再生したい部分を何度でも好きなだけ再生することができます。

■ランダム再生(音楽 CD のみ)
曲を無作為に選び出し、再生することができます。

■プログラム再生(音楽 CD のみ)
好きな曲だけを好きな順番で再生できます。

■ズーム再生
画面の一部を拡大できます。拡大する位置も変更できます。

■テレビ画面サイズ設定
本体または接続したテレビの画面サイズ(縦･横の比率)に合わせ、映像を合わせることができ、自然な映像を楽しむことができます。

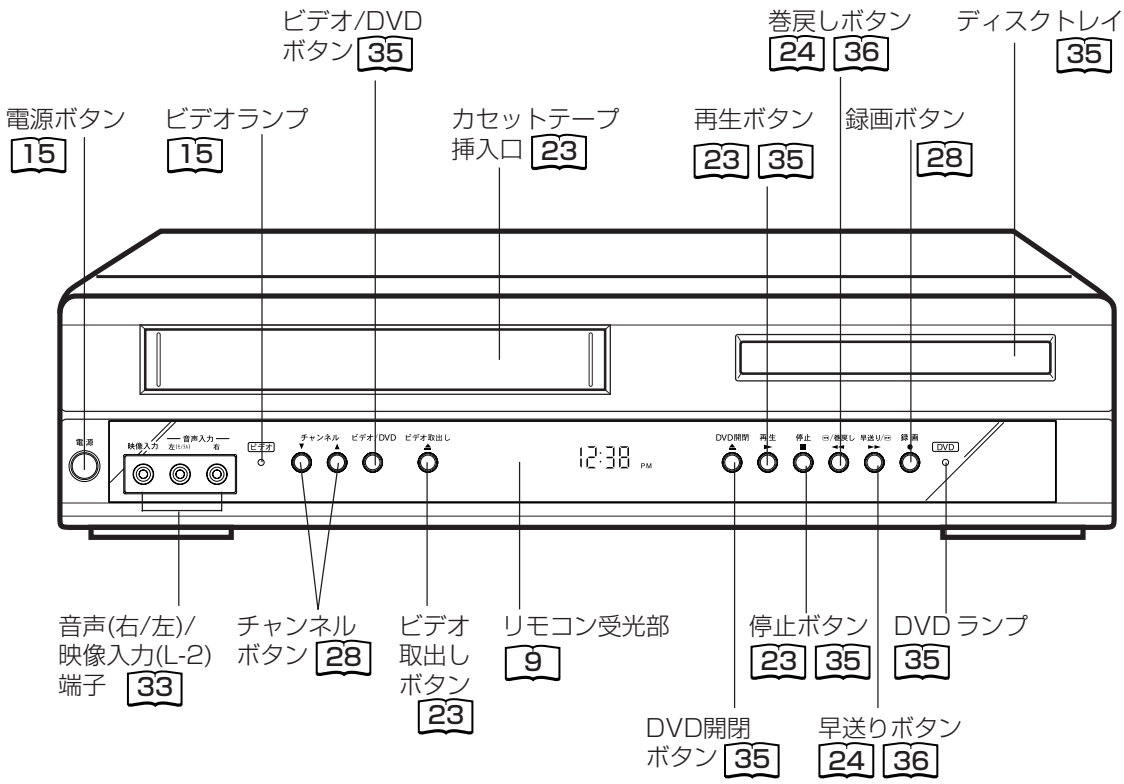
■視聴制限機能
暴力シーンや成人向けシーンなど、お子さまなどに見せたくない映像に制限をつけ、見られないようにすることができます。
※DVDビデオに視聴制限情報が収録されていないと機能しません。

■プログレッシブ再生
従来のインターレースに比べ、高密度の映像をご覧になれます。
※ DVD ビデオにプログレッシブ映像が収録されていないと機能しません。

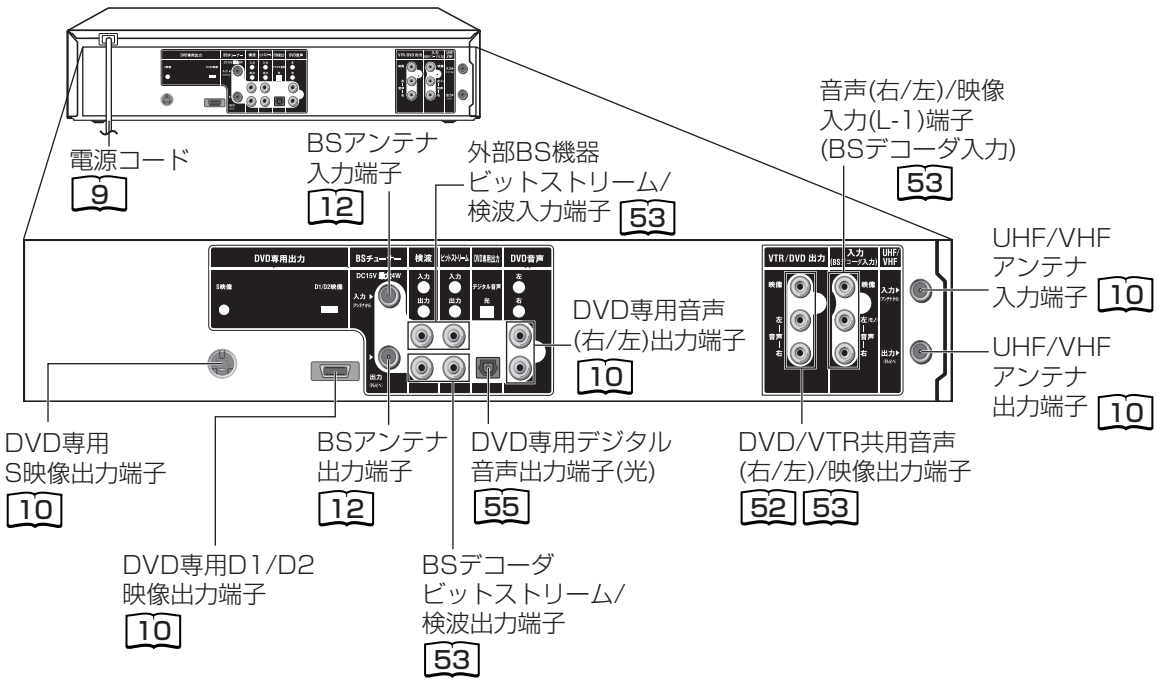
各部のなまえ

前 面

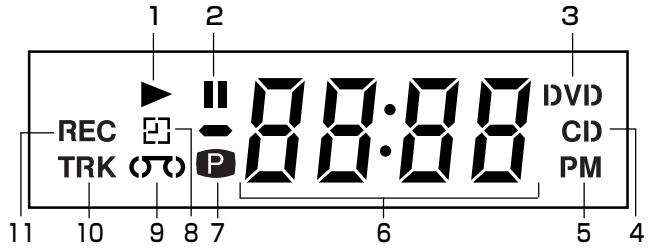
📖 内の数字は参照ページです。



後 面



表示窓



番号	表 示	表示の意味
1	▶	再生（点灯）オートリジューム（点滅）
2	II	一時停止
3	DVD	DVDモード
4	CD	CDモード
5	PM	時計表示午後（点灯）午前（消灯）
6	10：00	時計表示（コロン「：」が点滅します） *1
	01：00	カウンター表示 時分（VCR/DVD）/分秒（CD） *1
	2	トラック表示（CD） *1
	CH2	TVチャンネル（VCR）
	c36	CATVチャンネル
	b13	BS チャンネル
	Err	エラー表示
	L1/L2	L1：外部入力1（後面）, L2：外部入力2（前面）
7	P	プログレッシブモード
8		タイマー録画
9		ビデオテープ入り（点灯） ビデオテープ取り出し（点滅）
10	TRK	トラック表示（CD）
11	REC	録画中（点灯）ワンタッチタイマー録画中（点滅）

*1 リモコンの時計カウンターボタンを押す度に、時計→カウンター→トラック（CDのみ）の順に切り換わります。

絵表示一覧

絵表示	絵表示の意味	絵表示	絵表示の意味	絵表示	絵表示の意味
▶	再生	▶▶|	前へのスキップ再生		アングル
	オートリジューム	|◀◀	後ろへのスキップ再生		ズーム
■	停止	⏏	オープン / クローズ		視聴制限ロック
II	一時停止	▲▼◀▶	方向ボタンマーク		視聴制限ロック解除
I▶	前へのスロー再生	A - B	A-B リピート		画面サイズ（レターボックス TV）
II▶	コマ送り再生	オフ	A-B リピートオフ		画面サイズ（パンスキャン）
▶▶	早送り再生		字幕言語		画面サイズ（ワイド）
◀◀	巻き戻し再生		音声言語		禁止行為

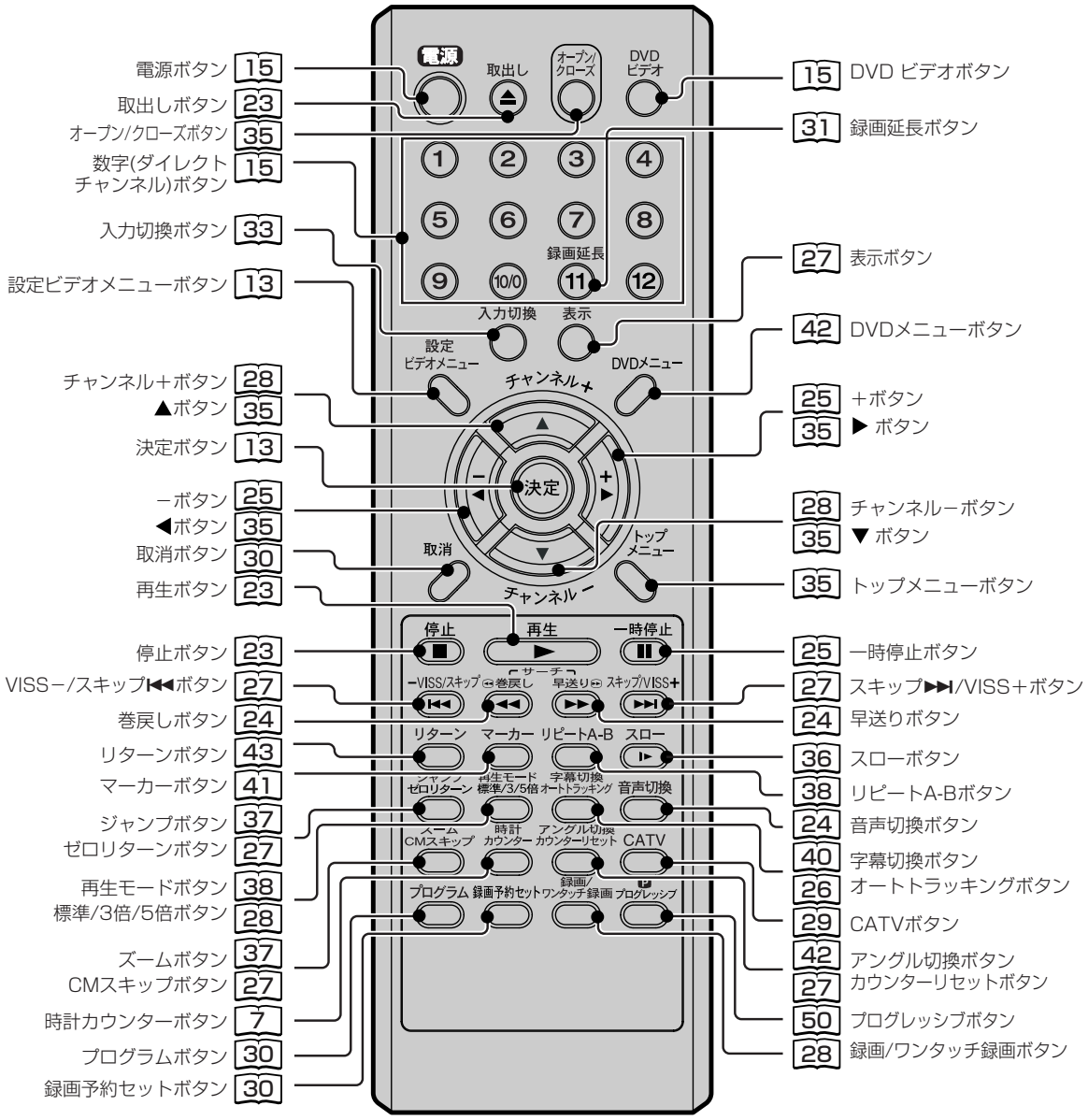
ご注意

DVDソフトによっては、正しく表示されなかったり、チャプター番号や再生時間などが表示されないことがあります。

リモコンについて

リモコン

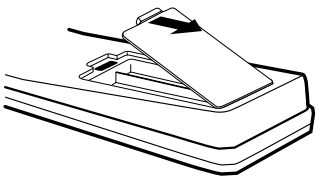
内の数字は参照ページです。



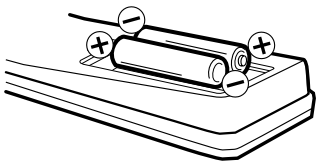
リモコンに乾電池を入れる

単４電池を２本入れます。ショートを防ぐため、必ず電池のマイナス側を先に入れてください。

1 **電池ぶたをはずす**
電池ぶたを押しながら矢印の方向にずらします。



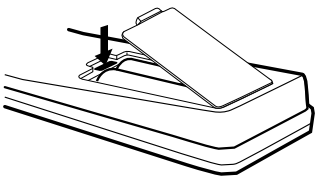
2 **乾電池を入れる**
付属の乾電池を、リモコン内部に書かれてある ⊕/⊖ の表示どおりに入れる。



ご注意

極性(⊕/⊖)を間違えないように入れてください。

3 **電池ぶたを閉める**
電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。



ご注意

操作しにくくなったら２本とも電池を交換してください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 電池はふつうの使い方で、６か月から１年間使えます。ただし、付属の電池は動作確認用ですので短くなる場合があります。操作しにくくなったら交換してください。

乾電池の取扱いについて

- 乾電池の使い方を誤りますと、液漏れや発熱、破裂するおそれがありますので次のことをお守りください。

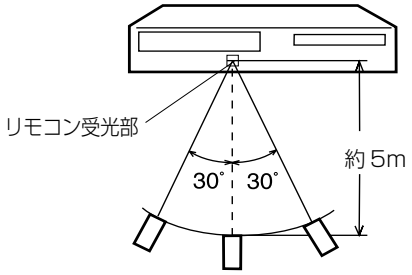
⚠ 警告
- 火中へ投入、加熱、分解しない
- ショートさせない
- 充電しない

⚠ 注意
- (⊕/⊖)の表示どおりに入れる
- 指定以外の電池を使わない
- 種類の違う電池、または新しい電池と古い電池を混ぜて使わない
- 使い切った電池はすぐに取り出す
- しばらく使わないときは取り出しておく

万一液漏れしたら
- 液をよくふき取る
- 液が皮膚や衣類に付着した場合は多量の水で洗い流す

リモコンの正しい使いかた

- ビデオ前面の**リモコン受光部**の正面から約5メートル、左30度、右30度の範囲でお使いください。



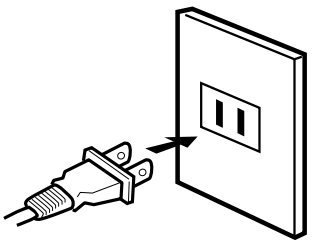
正しく動作させるために
次のような場合、リモコンが誤動作したり、働かないことがあります。
- 本体とリモコンの間に障害物があるとき
- リモコン受光部に直射日光などの強い光があたったとき

電源について

本機の電源プラグをご家庭に壁にあるAC 100V(交流100ボルト)に差し込みます。最後まで確実に差し込みます。

⚠ 警告 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災、感電の原因となります。

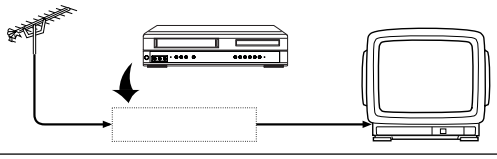
⚠ 注意
- 旅行などで長期間、本機をご使用にならないときは、安全のためかならず電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



アンテナとテレビの接続のしかた

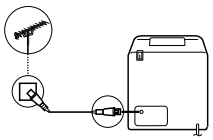
ご使用になるアンテナ線の種類により、接続の方法が異なります。アンテナ線の種類により市販品の変換プラグを取り付け本機と接続します。アンテナをつなぐときは、かならず電源を切ってください。

本機をアンテナとテレビの間に接続します。



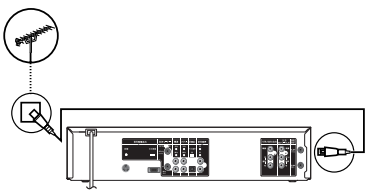
1 テレビからアンテナ線を取り外す

部屋のアンテナ端子の種類と、アンテナ線の先端の形状を確かめます。

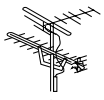


2 取り外したアンテナ線を本機に接続する

アンテナ線の種類により市販品の変換プラグが必要です。



VHF/UHF混合アンテナ



同軸ケーブル（75Ω）プラグ付き

同軸ケーブル（75Ω）先バラ

平行フィーダー線（300Ω）

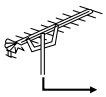
分波器

UHF
VHF

分波器を取り外す

変換プラグ（市販品）

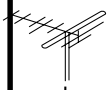
UHFアンテナ



平行フィーダー線（300Ω）

変換プラグ（市販品）

VHFアンテナ



同軸ケーブル（75Ω）プラグ付き

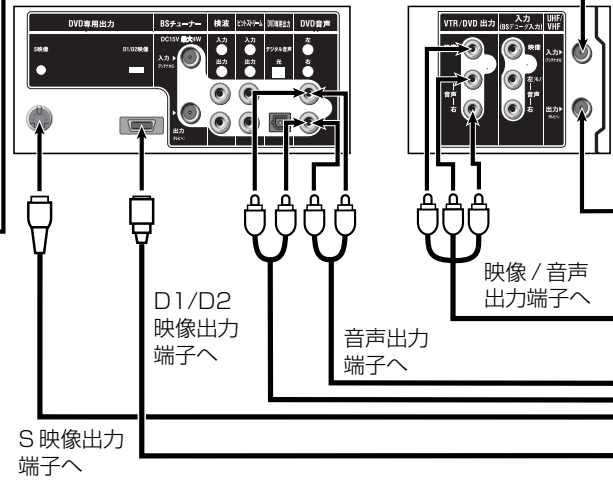
同軸ケーブル（75Ω）先バラ

平行フィーダー線（300Ω）

● VHFアンテナとUHFアンテナが混合されていない場合に、VHFとUHFの両方をご覧になりたいときは、市販品の混合器を使ってアンテナをつないでください。

● フィーダー線付変換プラグなどが、すでにケーブルに付いている場合は、プラグを根元から取り外し、市販品の変換プラグを取り付けるか、販売店にご相談ください。

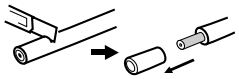
本機後面



■同軸ケーブルの芯線の出しかた

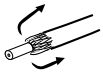
3C-2V

❶カッターですじを入れて引き抜きます。

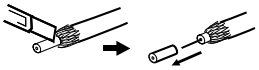


中のアミを切り落とさないように軽くすじを入れます。

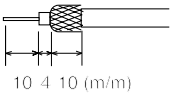
❷アミを折り返します。



❸白のビニールにすじを入れて引き抜きます。

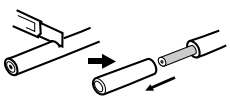


❹寸法をチェックしてください。



5C-2V

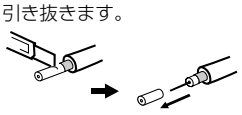
❶カッターですじを入れて引き抜きます。



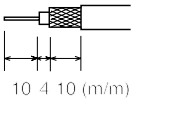
❷アミを切ります。



❸白のビニールにすじを入れて引き抜きます。



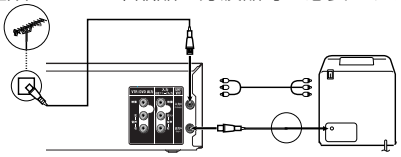
❹寸法をチェックしてください。



アンテナ工事は技術と経験が必要ですので、販売店にご相談ください。このとき、妨害電波の影響を避けるため、道路や電車の架線、ネオンなどから離して設置するよう依頼してください。

3 付属の同軸ケーブルと映像/音声コードで本機とテレビを接続する

同軸ケーブル接続はテレビの放送受信に必要です。
映像/音声コード接続はビデオ再生・DVD再生に必要です。
テレビのアンテナ端子の種類により、市販品の分波器等が必要です。

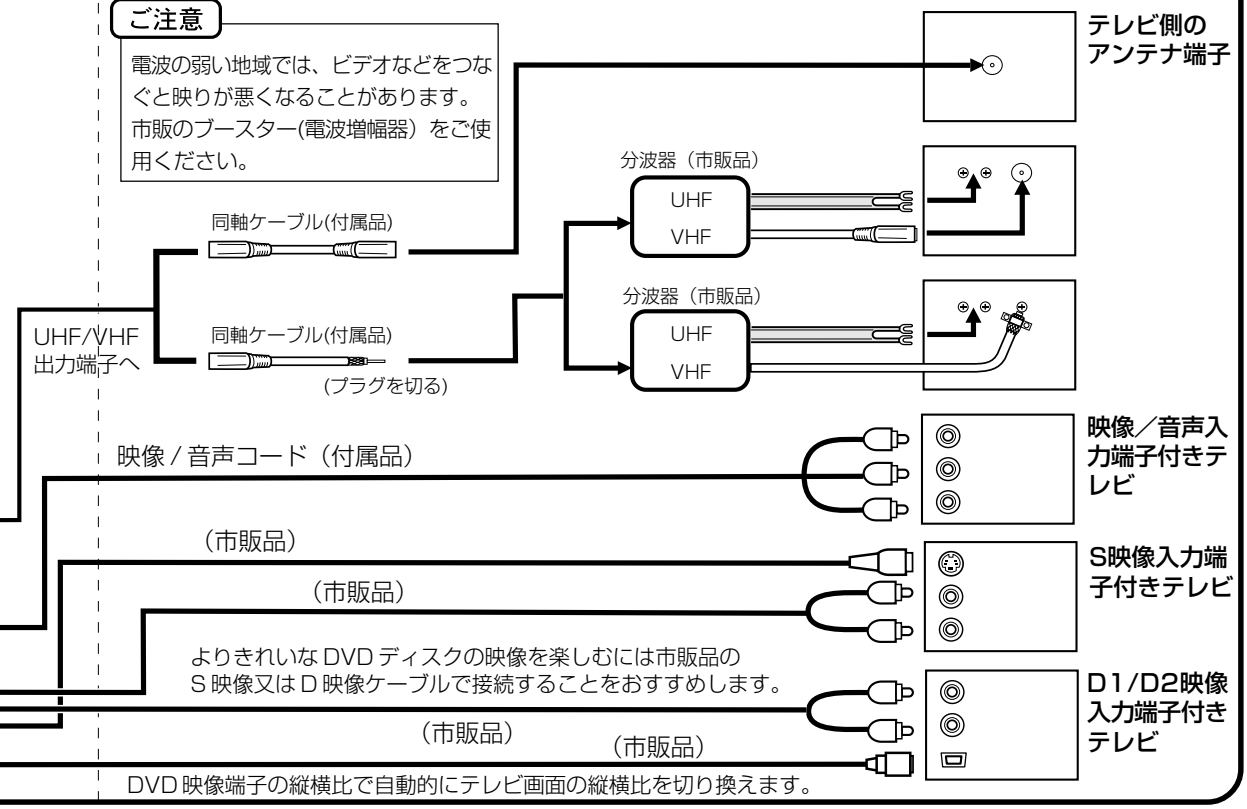


ご注意

同軸ケーブルのみでの接続ではビデオおよびDVDの画像等をご覧いただけません。必ず付属の映像/音声コードを接続してください。

ご注意

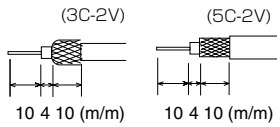
電波の弱い地域では、ビデオなどをつなぐと映りが悪くなることがあります。市販のブースター(電波増幅器）をご使用ください。



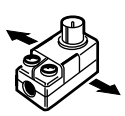
■変換プラグの取り付けかた

・同軸ケーブルの場合

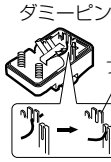
❶加工します。



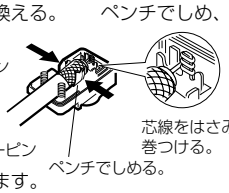
❷カバーをはずします。

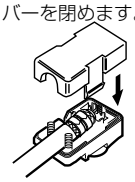


❸リード線をプラグピンからダミーピンに差し換える。



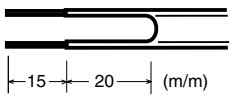
❹同軸ケーブルを取り付けます。ペンチでしめ、カバーを閉めます。



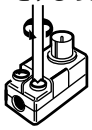


・平行フィーダーの場合

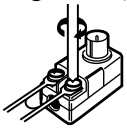
❶加工します。



❷ネジをゆるめます。

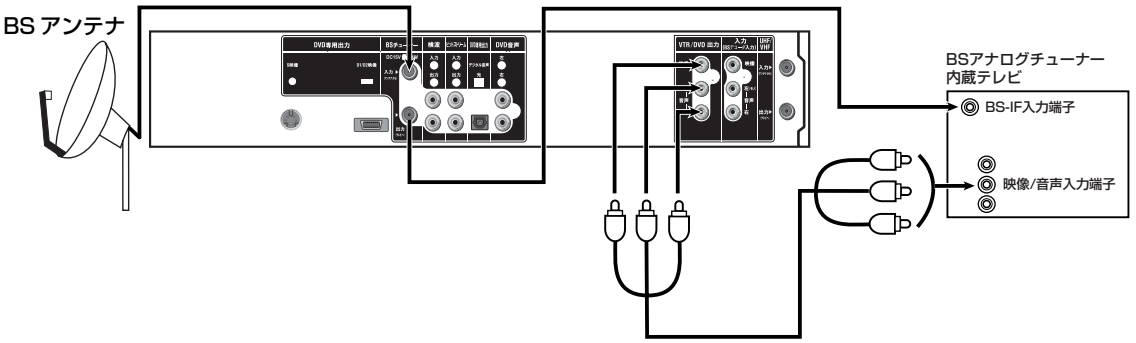


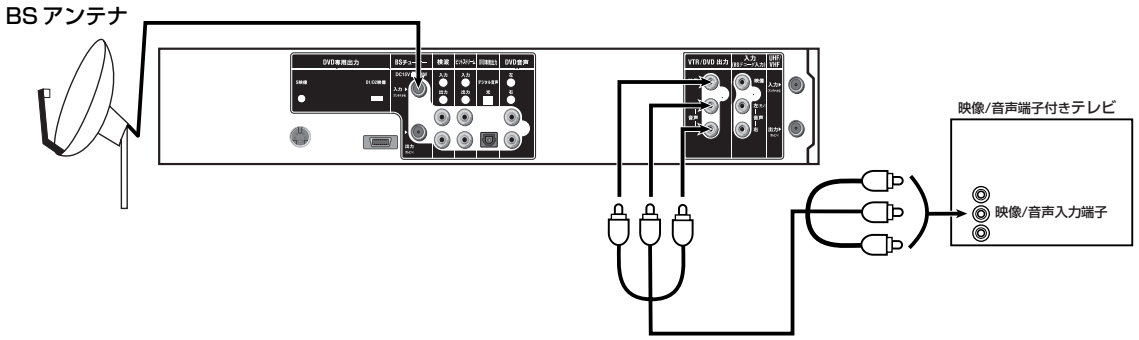
❸しっかり締め付けます。



BS アンテナのつなぎかた

BS アナログ放送を受信するには、専用の BS アンテナ（別売）が必要になります。
BS5 チャンネルは JSB（日本衛星放送株式会社）が WOWOW を有料放送しています。WOWOW のスクランブル放送をご覧になるには、JBS と受信契約を結ぶ必要があります。また、専用の BS デコーダが必要になります。（53 ページ）

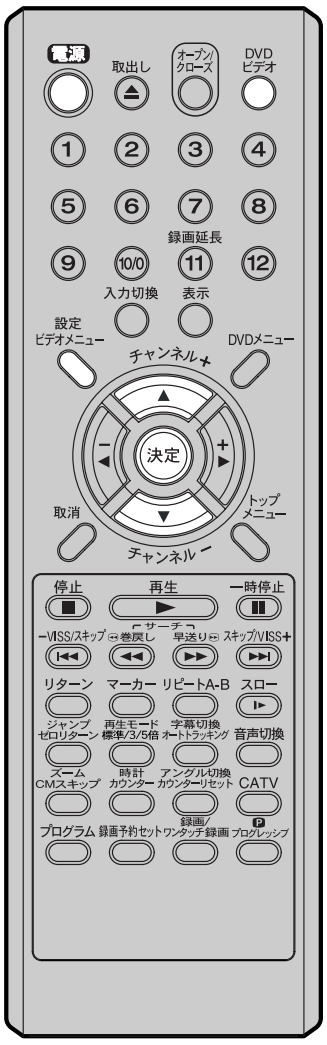




- BS と VHF/UHF の電波が混合されているときは、分波器が必要になります。
  サービス取扱所や家の工務店、管理人の方などにお問い合わせください。
- BS アンテナの設置については、BS アンテナの取扱説明書も合わせてお読みください。

分波器などをお使いのとき

本機の他にもBS機器を使っていて、分波器などをお使いのときは、本機にBSアンテナを接続して、モード設定の「BSアンテナ電源」を「オン」に、他機の設定は「オフ」にしてお使いください。



ご注意

アンテナレベルの表示について
アンテナレベルの表示は信号と雑音の比を目安として表したもので、電波の強さを示しているわけではありません。映像がきれいに映っていれば、レベルの大小は関係ありません。

準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)

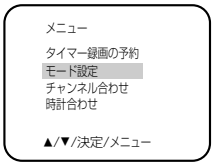
BSアンテナに電源を供給する

BSアンテナの接続後に、以下の設定が必要になります。
BSアンテナの電源を本機から供給するかどうかを設定します。

1

1 **ビデオメニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼で「モード設定」を選ぶ。

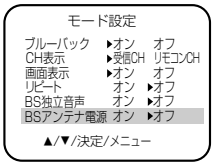


2

1 **決定**を押す。
モード設定画面が表示されます。

2 ▲/▼で「BSアンテナ電源」を選ぶ。

3 **決定**で「オン」を選ぶ。



オフ　BS放送を共同受信しているとき(マンションなど)。本機からはBSアンテナに電源を供給しません。
オン　BS放送を個別で受信しているとき。本機からはBSアンテナに電源を供給します。

3

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

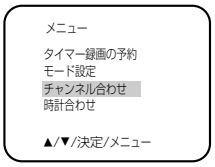
BSアンテナの向きを調節する

アンテナレベルを見ながら、BSアンテナが正しく衛星の方向を向くように調節してください。BSアンテナの取扱説明書もご覧ください。

1

1 **ビデオメニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼で「チャンネル合わせ」を選ぶ。



2

1 **決定**を押す。
チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 ▲/▼で「BS設定」を選ぶ。



3

1 **決定**を押す。
BS設定画面が表示されます。

2 ▲/▼で放送のあるBSチャンネルを選ぶ。



4

テレビ画面を確認しながらBSアンテナの向きを調節します。
映像がより鮮明になるようにアンテナの向きをゆっくりと調節します。
映像がより鮮明になった位置でアンテナを固定します。

5

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

受信チャンネルの合わせかた

1 お住まいの地域の地域番号を使って、受信チャンネルを自動的に設定することができます。**(オートチャンネル設定)**15ページをご覧ください。

2 エリア(地域)コード一覧の中にお住まいの地域がない時は、16～17ページをご覧ください。

3 「オートチャンネル設定一覧表」(56～59ページ) ではご希望のチャンネルが受信できないときや、お好みの順番で受信したいときは、18ページをご覧になり、1チャンネルずつマニュアルで設定してください。**(マニュアルチャンネル設定)**

4 CATVに加入されている方は19ページをご覧ください。

5 BS アナログ放送を受信される方は 20 ページをご覧ください。

エリア(地域)コード一覧

県　名	都　市　名	地域番号
北海道	札　幌	01
	函　館	02
	旭　川	03
	帯　広	04
	釧　路	05
	苫小牧	06
	小　樽	07
	北　見	08
	室　蘭	09
	網　走	10
	稚　内	11
	名　寄	12
	根　室	13
青　森	青　森	14
	八　戸	15
	む　つ	16
岩　手	盛　岡	17
	釜　石	18
	二　戸	19
宮　城	仙　台	20
	石　巻	21
	気仙沼	22
秋　田	秋　田	23
	大　館	24
	大曲・横手	25
山　形	山　形	26
	鶴岡・酒田	27
	米　沢	28
	新　庄	29
福　島	福島・郡山	30
	いわき	31
	会津若松	32
茨　城	水　戸	33
	日　立	34
栃　木	宇都宮	35
	矢　板	36
群　馬	前　橋	37
	桐　生	38
埼　玉	さいたま	39
	熊谷・児玉	40
	秩　父	41
千　葉	千葉・船橋	42
	銚　子	43
東　京	23区	44
	八王子	45
	多　摩	46
神奈川	横浜・川崎	47
	横浜みなと	48
	平塚・茅ヶ崎	49
	小田原	50
	秦　野	51

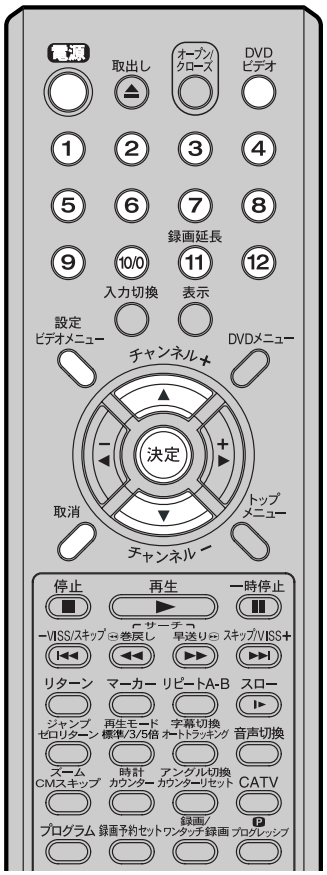
県　名	都　市　名	地域番号
新　潟	新　潟	52
	上　越	53
富　山	富　山	54
	高　岡	55
石　川	金　沢	56
	七　尾	57
福　井	福　井	58
	敦　賀	59
山　梨	甲　府	60
長　野	長野(美ヶ原)	61
	長野(善光寺平)	62
	松　本	63
	飯　田	64
	岡谷・諏訪	65
岐　阜	岐　阜	66
	長　良	67
	高　山	68
	各務原	69
	中津川	70
静　岡	静　岡	71
	浜　松	72
	三島・沼津	73
	島　田	74
	富　士	75
	藤　枝	76
愛　知	名古屋	77
	豊　橋	78
	豊　田	79
三　重	津	80
	伊　勢	81
	名　張	82
滋　賀	大　津	83
	彦　根	84
京　都	京　都	85
	山　科	86
	福知山	87
	舞　鶴	88
大　阪	大　阪	89
兵　庫	神　戸	90
	姫　路	91
	明　石	92
	川　西	93
	灘	94
	長　田	95
	北淡・垂水	96
	三　木	97
奈　良	奈　良	98
	生　駒	99
	五　條	100
和歌山	和歌山	101
	海南・田辺	102
	新　宮	103

県　名	都　市　名	地域番号
鳥　取	鳥　取	104
	米　子	105
	倉　吉	106
島　根	松　江	107
	浜　田	108
岡　山	岡　山	109
	津　山	110
	笠　岡	111
広　島	広　島	112
	福　山	113
	呉	114
	尾　道	115
山　口	山　口	116
	下　関	117
	宇　部	118
	岩　国	119
	防　府	120
徳　島	徳　島	121
香　川	高　松	122
	丸　亀	123
愛　媛	松　山	124
	今　治	125
	新居浜	126
	宇和島	127
高　知	高　知	128
	中　村	129
福　岡	福　岡	130
	北九州	131
	久留米	132
	大牟田	133
	行　橋	134
佐　賀	佐　賀	135
	伊万里	136
長　崎	長　崎	137
	佐世保	138
	諫　早	139
熊　本	熊　本	140
	水　俣	141
大　分	大　分	142
	中　津	143
	佐　伯	144
宮　崎	宮　崎	145
	延　岡	146
鹿児島	鹿児島	147
	鹿　屋	148
	阿久根	149
沖　縄	那　覇	150

- オートチャンネル設定(メニュー「エリアコード設定」)はテレビの中継局には対応していません。中継局からの電波を受信したい場合は、マニュアルチャンネル設定(メニュー「チャンネル合わせ」)を行ってください。
- マンションなどの共聴システムなどからテレビを受信している場合、チャンネルの割り当てが変更されていることがあります。このような場合は、オートチャンネル設定(メニュー「エリアコード設定」)では設定できません。マニュアルチャンネル設定(メニュー「チャンネル合わせ」)で個別に設定してください。
- 自動的に設定される受信チャンネルは56～59ページの「オートチャンネル設定一覧表」をご覧ください。
  新たに追加された放送局は、マニュアルで設定してください。
- エリアコードはその地域の目安です。お住まいの地域によっては受信できないチャンネルがあります。
  このような場合はマニュアルでチャンネルを設定してください。

1「エリア(地域)コード一覧」(14ページ)にある都市の方と近郊の方
オートチャンネル設定

エリアコードを合せるだけで56～59ページの「オートチャンネル設定一覧表」の受信チャンネルが自動的に設定されます。



＊**P**(ポジションチャンネル)とは
リモコンの**ダイレクトチャンネルボタン(1～12)**の番号です。

＊**CH**(受信チャンネル)とは
放送局が決めているチャンネル番号です。

ご注意

- UHFなどの専用アンテナが取り付けられていない場合は、「オートチャンネル設定一覧表」に載っているUHF放送などのチャンネルは映りません。
- 約1分間、何も操作しないと通常画面に戻ります。もう一度最初からやり直してください。
- 地上デジタル放送開始にともない、放送局のチャンネルに変更があった場合は、「マニュアルチャンネル設定(18ページ)」で、該当放送局の受信チャンネルを変更してください。

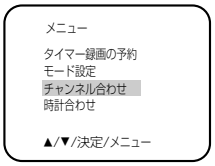
準備
- アンテナを正しく接続してください。
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して、電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。
(ビデオランプが点灯します。)

たとえば、京都のエリアコード85に合わせる場合

1

1 ビデオメニューを押す。
メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼で「チャンネル合わせ」を選ぶ。



2

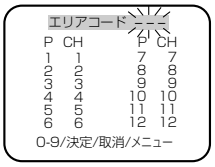
1 決定を押す。
チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 ▲/▼で「自動設定」を選ぶ。



3

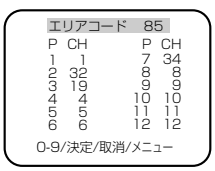
決定を押す。
エリアコード画面が表示されエリアコード「－－－」が点滅します。



4

1 数字ボタン(0～9) で記憶するエリアコード(例では、「8」「5」を押して「85」)を入力する。
- 「0」を表示させる場合は「10/0」のボタンを押す。
- 番号を入力するには、以下のように押す。
  1～9：
  「10/0」を2回押し、入力する番号を押します。
  (例、6を入力するには、「10/0」「10/0」「6」と押します。)
  10～65：
  「10/0」を1回押し、入力する番号を押します。
  (例、12を入力するには、「10/0」「1」「2」と押します。)
  100～150：
  入力する番号を押します。
  (例、135を入力するには、「1」「3」「5」と押します。)
- 必要なチャンネルが設定されていない場合は、16ページをご覧ください。
- 間違えたときは、**数字ボタン(0～9)**を押し直して、正しいエリアコードを選びます。

2 決定を押す。
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。
- 間違えたときは、**取消**を押したあと**数字ボタン(0～9)**を押し直して、正しいエリアコードを選びます。



5

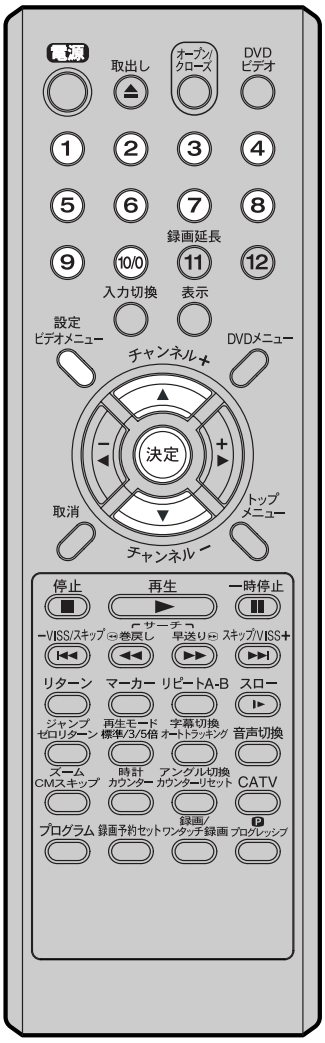
通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

ダイレクトチャンネルボタン(1～12)を押して放送が受信されているか確認してください。

受信チャンネルの合わせかた　(つづき)

2 そのほかの地域にお住まいの方

「エリア(地域)コード一覧」(14ページ)にない地域の方は、まず隣接地域のエリアコードに合わせます。次に違っている受信チャンネルを合わせなおします。



例えば熊本県阿蘇町の場合

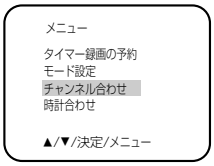
- 隣接地域である熊本のエリアコード140を合わせると、表1のように各ポジションに自動的に受信チャンネルが設定されます。その後阿蘇地区の受信チャンネルにテレビ画面で確認しながら変更します。

たとえば、熊本のエリアコード140で自動設定後、ポジション9の受信チャンネル9を58に変える場合

1

1 ビデオメニューを押す。
メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼で「チャンネル合わせ」を選ぶ。



2

1 決定を押す。
チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 ▲/▼で「自動設定」を選ぶ。



3

決定を押す。
エリアコード画面が表示されエリアコード「−−−」が点滅します。



4

1 数字ボタン(0〜9) で記憶するエリアコード(例では、「1」「4」「10/0」を押して「140」)を入力する。

2 決定を押す。
エリアコード画面に受信できるチャンネルが表示されます。



(表 1)

■熊本のエリアコード 140 で設定されたチャンネル

チャンネルポジション	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
放送局		NHK教育	熊本朝日	熊本県民		テレビ熊本			NHK総合		熊本放送	
受信チャンネル		2	16	22		34			9		11	

■熊本県阿蘇町のチャンネル

受信チャンネル		53	28	30		60			58		17	

ブルーバック設定

放送局が無いチャンネル画面をブルーに切り換えることができます。

1.**ビデオメニュー**を押す。
　メニュー画面が表示されます。
2.▲/▼で「モード設定」を選ぶ。
3.**決定**を押す。モード設定画面が表示されます。
4.▲/▼で「ブルーバック」を選ぶ。
5.**決定**で「オン」を選ぶ。
6.通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

チャンネル表示を変えたいとき

お買い上げの際は、受信する放送局のチャンネル番号がテレビ画面に表示されるように設定されています。これをリモコンの**ダイレクトチャンネルボタン(1～12)**の番号に変えることができます。

1.**ビデオメニュー**を押す。
　メニュー画面が表示されます。
2.▲/▼で「モード設定」を選ぶ。
3.**決定**を押す。モード設定画面が表示されます。
4.▲/▼で「CH表示」を選ぶ。
5.**決定**でどちらかを選ぶ。
6.通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

＊CH表示とは
　画面に表示されたチャンネル番号です。
＊受信CHとは
　放送局が決めているチャンネル番号です。
＊リモコンCHとは
　リモコンの**ダイレクトチャンネルボタン(1～12)**の番号です。

メモ

「ブルーバック」の設定がオンのとき、電波の弱いチャンネルは状況によりブルーバックになる場合があります。その場合は「ブルーバック」設定をオフにすることで受信できる場合があります。

5

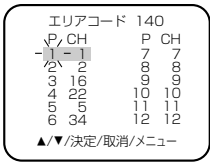
1 **ビデオメニュー**を押す。
2 **▲/▼** で「手動設定」を選ぶ。



6

決定を押す。

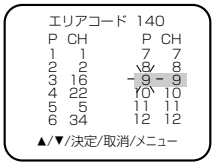
チャンネル合わせ画面が表示されます。



7

ダイレクトチャンネルボタン(1～12)で、設定したいポジション（例では「9」に合わせる。

● ▲/▼でも合わせられます。



8

1 **決定**を押す。

受信チャンネル番号が点滅します。

2 **▲/▼** で受信したい放送局のチャンネル番号(例では、「58」) を選ぶ。
サーチを開始します。受信状態の良いところで自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合にはもう一度 ▲/▼ を押します。

● サーチを手動で止める場合は(例では「58」を表示したときに) ▲/▼ を押します。



9

決定を押す。

● 他のポジションの受信チャンネルを変える場合は手順7～9を繰り返し行ってください。

10

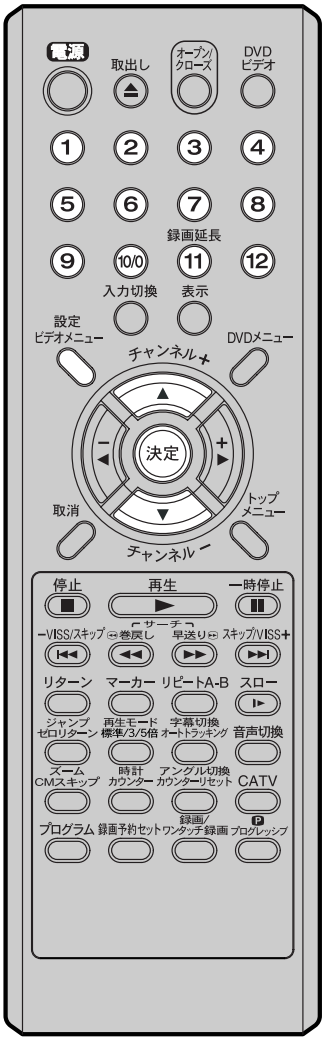
通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

ダイレクトチャンネルボタン(1～12)を押して放送が受信されているか確認してください。

受信チャンネルの合わせかた　(つづき)

3 マニュアルチャンネル設定

UHF 放送などの受信チャンネルを追加、変更したい方、CATV にご加入の方はテレビ画面を見ながら受信チャンネルを 1 チャンネルずつ設定します。



メモ

マンションなどの共同受信システムの場合、画面の内容とチャンネル表示が一致しない場合があります。管理人または、管理会社にどんな放送が受信できるかお問い合わせください。

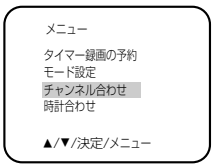
たとえば、ポジション 3 に受信チャンネル 37 を追加設定する場合

1

1 **ビデオメニュー**を押す。

メニュー画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「チャンネル合わせ」を選ぶ。



2

1 **決定**を押す。

チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「手動設定」を選ぶ。



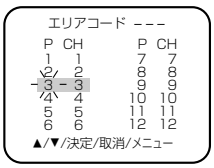
3

1 **決定**を押す。

チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 **ダイレクトチャンネルボタン**（1～12）で、設定したいポジション（例では「3」）に合わせる。

● **▲/▼**でも合わせられます。



4

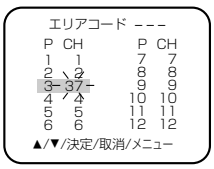
1 **決定**を押す。

受信チャンネル番号が点滅します。

2 **▲/▼**で受信チャンネルを（例では、「37」）合わせる。

サーチを開始します。受信状態の良いところで自動的に止まります。止まったチャンネルが受信したいチャンネルと違う場合は、もう一度 **▲/▼** を押します。

● サーチを手動で止める場合は（例では「37」を表示したときに）**▲/▼** を押します。



5

決定を押す。

他のチャンネルを追加（変更）する場合は手順 3～5 の操作を繰り返し行ってください。

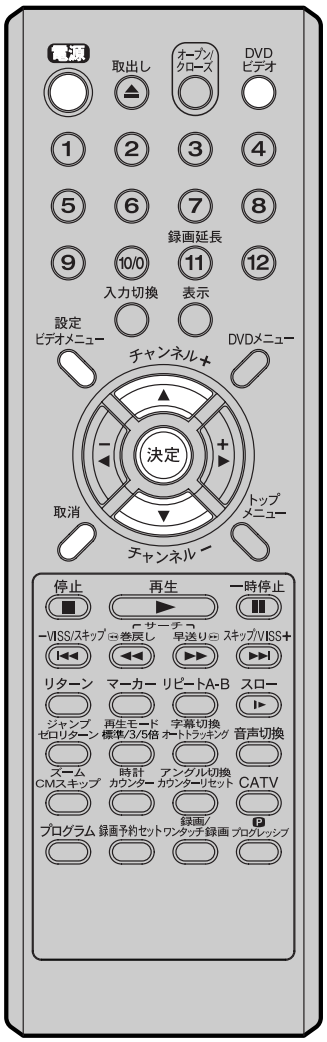
6

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

ダイレクトチャンネルボタン（1～12）を押して放送が受信されているか確認してください。

4 CATV受信チャンネルの合わせ方

CATV（ケーブルテレビ）にご加入の方はかならず設定してください。



準備

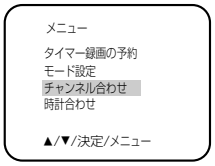
- ケーブルテレビ会社との加入契約をしてください。
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して、電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。
  (ビデオランプが点灯します。)

1

1 **ビデオメニュー**を押す。

メニュー画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「チャンネル合わせ」を選ぶ。



2

1 **決定**を押す。

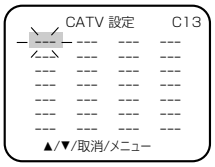
2 **▲/▼**で「CATV 設定」を選ぶ。



3

決定を押す。

CATV 設定画面が表示されます。



4

▼を押す。

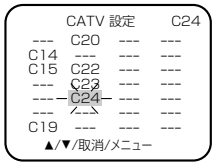
下記チャンネル順に自動的にサーチを始め、放送のあるチャンネルでカーソル（　　）は止まります。

チャンネル表示は点滅に変わります。

- ▲を押すと逆の順序でサーチを始めます。

  ┌→ C13 ↔ C14 ↔ ... ↔ C62 ↔ C63←┐

- 他に設定したいチャンネルがあるときは、▲/▼を繰り返し押してすべてのチャンネルを設定します。
- 放送のないチャンネルは自動的にスキップ（飛び越し）して、「---」が表示されます。



- 受けたくない放送を受信した場合は、▲/▼を押して受けたくないチャンネルを選びます。次に**取消**を押します。受信された放送はスキップされ表示は「---」に変わります。
- **CATV を受信されていない方は**

  CATV チャンネルを自動的にとばす（スキップする）ために、すべてのチャンネル表示で「---」が表示されます。

5

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

- **チャンネル+/−**を押して、設定したチャンネルが正しく受信されているか確認してください。

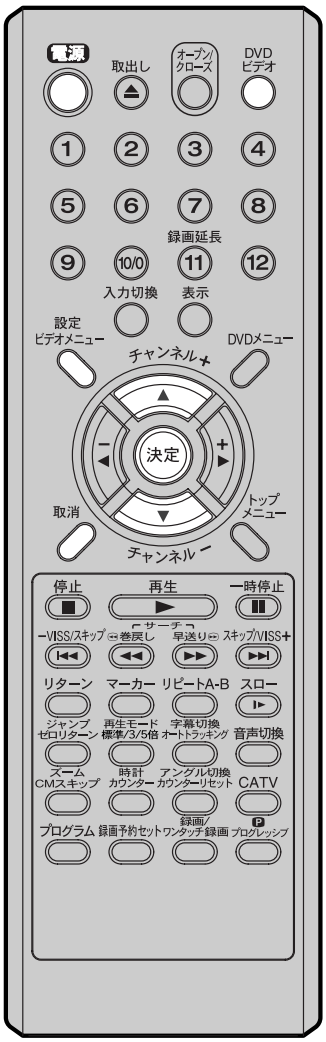
メモ

CATVの受信は、サービスを行っている地域でのみ可能で、CATV会社との加入契約が必要となります。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはホームターミナル（アダプター）が必要になります。詳しくは、お近くのCATV会社にお問い合わせください。

受信チャンネルの合わせかた （つづき）

5 BS チャンネルの合わせ方

BS チャンネルはあらかじめ BS1、3、5、7、9、11、13、15 が設定されています。



準備

- アンテナを正しく接続してください。
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して、電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)

BS チャンネルのスキップ設定

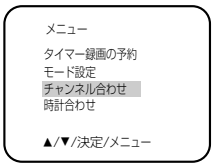
受けたくない放送局をとばすときに設定します。

1

1 **ビデオメニュー**を押す。

メニュー画面が表示されます。

2 ▲/▼ で「チャンネル合わせ」を選ぶ。

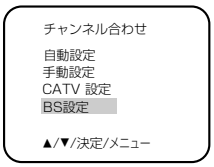


2

1 **決定**を押す。

チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 ▲/▼ で「BS 設定」を選ぶ。



3

1 **決定**を押す。

BS 設定画面が表示されます。

2 ▲/▼ でとばしたいチャンネルを選ぶ。



4

取消でチャンネル番号を「−−−−」にする。

- **取消**を押す毎に交互に切り換わります。



5

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

チャンネル+ / −を押して設定したチャンネルを確認してください。

BS アナログ放送の番組を見る

BS アナログ放送を見る

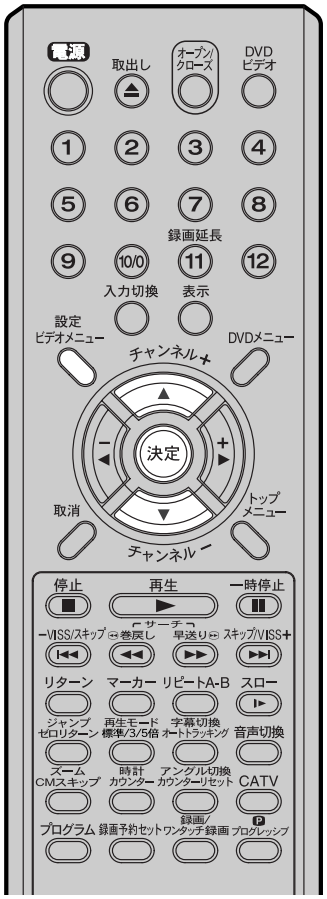
- BSアンテナと本機を接続してください。
- テレビの電源を入れて、本機をつないだ外部入力を選びます。

チャンネル＋/－を押してBSチャンネルを選びます。

1 → 2 → 3 . . . 11 → 12 → C13 → C14 →
. . . C62 → C63 → BS1 → BS3 →
. . . BS13 → BS15 → 外部（L1,L2）→

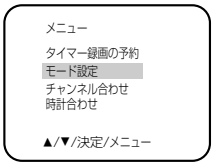
- 1-12は受信チャンネル合わせで設定したチャンネルになります。

BS の独立音声放送を聞く



1 **ビデオメニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

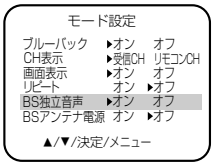
2 **▲/▼**で「モード設定」を選ぶ。



1 **決定**を押す。
モード設定画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「BS 独立音声」を選ぶ。

3 **決定**で「オン」を選ぶ。



3 通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

- BS チャンネルの音声が独立音声放送の音声に切換わります。

独立音声放送を解除するには
操作手順２で、決定ボタンを押して「オフ」を選びます。

ステレオ	BS Aモードステレオ放送受信時
二重音声	BS Aモード二重放送放送受信時
表示なし	BS Aモードモノラル放送受信時
Bステレオ	BS Bモードステレオ放送受信時
B二重音声	BS Bモード二重放送放送受信時
B	BS Bモードモノラル放送受信時
独立ステレオ	BS 独立音声ステレオ放送受信時
独立二重音声	BS 独立音声二重放送放送受信時
独立	BS 独立音声モノラル放送受信時
独立---	BS 独立音声で独立音声がない場合

BS 放送受信画面

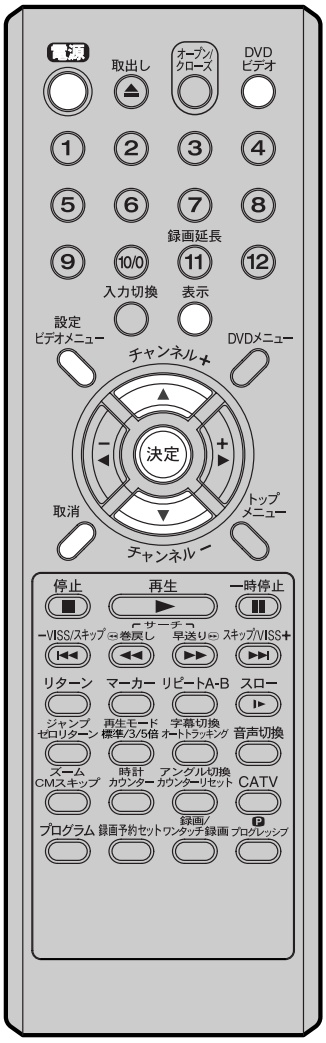


ご注意

- 雷雨や豪雨、積雪などによって、映像や音声に雑音が入ることがあります。これは気象条件によるもので、アンテナや本機の故障ではありません。
- BS有料放送の独立音声を聞くときは、BSデコーダで音声を切り換えてください。

時計の合わせかた

時計を合わせておくと、現在の時刻を画面に表示できます。
タイマー録画をするとき、時計が合っていないと正確なタイマー録画ができません。
リモコンを使って次の手順で現在時刻を合わせます。
時計は12時間制（AM.PM）で表示されます。



ご注意

- 停電や電源プラグを抜いた状態が30分以上続いた場合は、内蔵時計がリセットされますので最初からもう一度時計合わせをやり直してください。
- 現在時刻を画面に表示しておきたいときは**表示**を押します。
- チャンネル設定でNHK教育テレビを設定していない場合は、手順5でNHK教育テレビのチャンネルが選べません。前もって設定しておいてください。

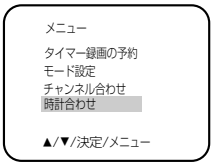
準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して、電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。（ビデオランプが点灯します。）

たとえば、2006年3月25日（土曜日）ー 午前11時30分に合わせる場合

1

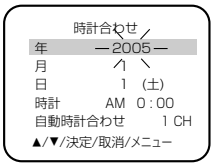
1 **ビデオメニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「時計合わせ」を選ぶ。



2

決定を押す。
時計合わせ画面が表示され2005（年）が点滅します。

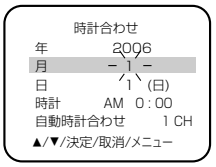


3

年の入力

1 **▲/▼**で（例では、2006）（年）を合わせる。

2 **決定**を押す。
「1」(月)が点滅します。

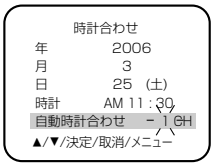


4

以下点滅している項目順に**月**、**日**、**時計**を

1 **▲/▼**で合わせる。

2 **決定**を押す。



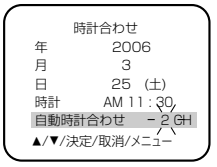
- 曜日は自動的に設定されます。
- （分）の入力は1回ずつ押すと1分単位で、押し続けると10分単位で合わせられます。
- 間違ったときは**取消**を繰り返し押して間違った項目を点滅させ▲/▼を押して直します。

5

自動時計合わせの入力

1 **▲/▼**でNHK教育テレビ（例えば2CH）のチャンネルを入力する。

2 **決定**を押す。



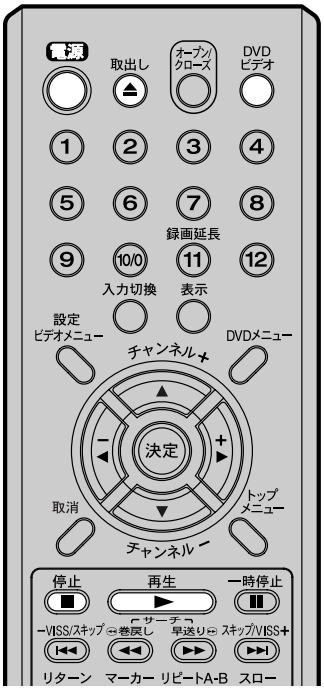
自動時計合わせ機能は、本機が電源「切」のときやタイマー録画待機中に働きます。(電源が入っているときは、働きません。)

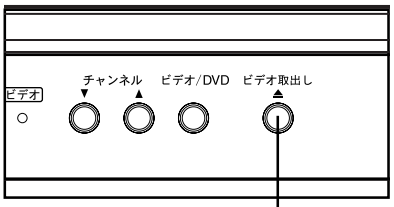
時計合わせ機能（ジャストクロック）

NHK教育テレビにチャンネルを合わせておくと、毎日午後12時に内蔵時計の±3分以内の誤差を自動的に補正する機能です。

再生のしかた

本機は VHS マークの付いたビデオテープ以外にS-VHSで記録されたテープも再生できます。





本体前面

ビデオ取出しボタン

ご注意

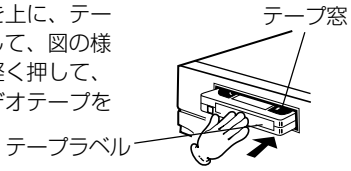
- カセットテープの挿入口に手や異物を入れないでください。ケガや故障の原因になります。
  特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。
- 本機は VHS マークのついたビデオテープ以外にS-VHS方式で録画されたテープを再生することができますが、S-VHS本来の高解像度は得られません。
- 5倍モードで録画されたテープの再生時には、トラッキングが自動調整されるまでに多少時間がかかる場合があります。また、テープによっては自動調整ができない場合もあります。このときは、手動でトラッキング調整をしてください。（26ページ参照）
- 電源を入れたときに既にDVDにオート再生ディスクが入っている場合は自動的に再生が始まります。

準備

- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して、電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。
  (ビデオランプが点灯します。)

1

テープが見える面を上に、テープラベルを手前にして、図の様にテープの中央を軽く押して、録画されているビデオテープを入れる。



オートパワーオン / オートプレイ

「つめ」が折れたテープを入れると自動的に電源が入り再生を始めます。

オートパワーオン

テープを入れると自動的に電源が入ります。

リモコンまたは本体の**再生**を押します。

再生が始まります。



- テープが入っていない状態で**再生**を押すと"📼"が画面上で約４秒間点滅します。
- 再生スピードは録画されたテープに合わせて自動的に判別されます。

再生を止めるには

リモコンまたは本体の**停止**を押します。



オートリワインド(自動巻き戻し)

テープが最後まで早送りまたは再生されますと自動的に巻き戻し→停止→テープ取出しになります。

テープを取り出すには

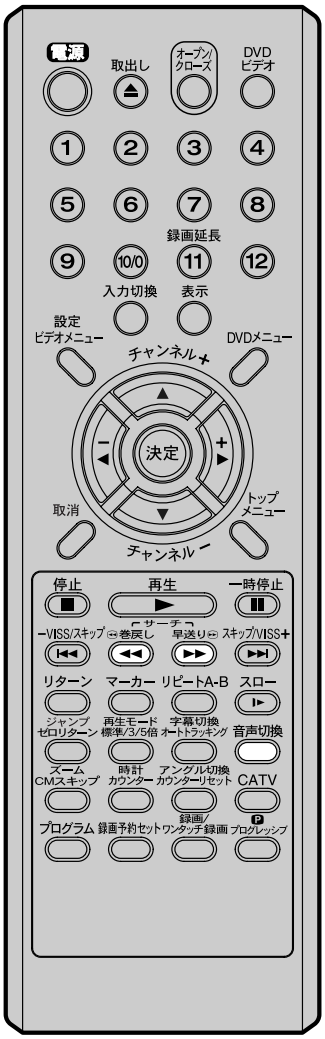
テープの停止状態でリモコンまたは本体の**取出し(ビデオ取出し)**を押す。

カセットテープ挿入口からテープが出ます。



- 電源が切れているときでも、**取出し**を押すと、自動的にテープが出てきます。

再生のしかた （つづき）



早送り、巻き戻しするには

早送り

停止状態になっていることを確認し、**早送り**を押す。



巻き戻し

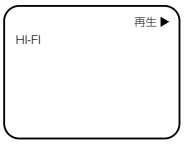
停止状態になっていることを確認し、**巻戻し**を押す。



早送りまたは巻き戻し中の確認

早送り(巻き戻し)中に**早送り(巻戻し)**を押し続けると、一時的に早送り再生(巻き戻し再生)になり映像を確認することができます。
早送り(巻戻し)をはなすと、通常の早送り(巻き戻し)に戻ります。

Hi-Fi で録画したテープは音声を切り換えて楽しむことができます。**表示**(P.27)がオンの時にのみ再生を始めると画面に「HI-FI」と表示されます。表示は約４秒で消えます。



音声を切り換えるには

音声切換を押す。

音声切換を押すたびに音声が切り換ります。

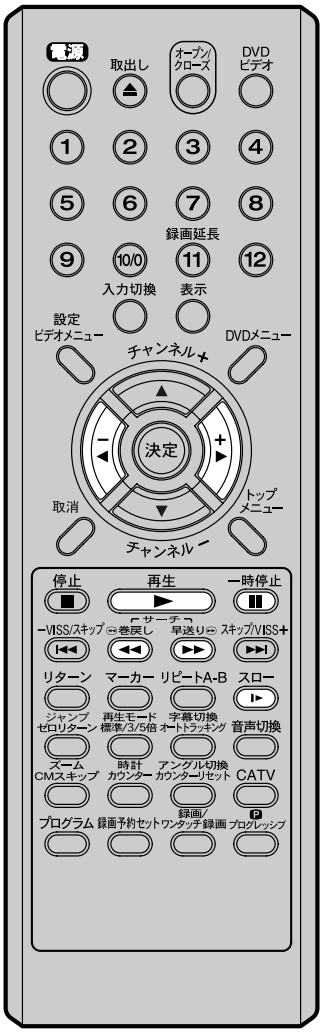
再生中の音声画面表示	二重音声放送を録画したテープ	ステレオ放送を録画したテープ
ステレオ	左から主音声 右から副音声 が聞こえる	ステレオで聞こえる
左	両方のスピーカーから主音声が聞こえる	両方のスピーカーから左の音声が聞こえる
右	両方のスピーカーから副音声が聞こえる	両方のスピーカーから右の音声が聞こえる
モノラル	両方のスピーカーから主音声が聞こえる	モノラルで聞こえる

表示は約4秒たつと消えます。

テレビ番組表などに 二 または 多 マークのついている番組

いろいろな再生のしかた

再生中に次のような操作をしていろいろな再生を楽しむことができます。



ピクチャーサーチ

画像を見ながら巻き戻しまたは早送りができます。
またサーチ速度を２段階に変えることもできます。

再生中に**早送り**（または**巻戻し**）を押します。
もう一度**早送り**（または**巻戻し**）を押すと再生速度が速くなります。
ボタンを押すたびに変わります。

録画モード	サーチ速度	
	1段階	2段階
標準モード	約3倍速	約5倍速
3倍モード	約9倍速	約15倍速
5倍モード	約15倍速	約25倍速

通常の再生に戻すには

再生を押します。もとの再生に戻ります。

静止画再生

一瞬の場面など、画像を止めて見ることができます。

再生中にリモコンの**一時停止**を押します。

画面が上下にゆれるときは

ゆれが止まるまで＋／－で調整してください。

- 録画状態の悪いテープや他のビデオで録画したテープの場合、十分に調整できない場合があります。

通常の再生に戻すには

もう一度、**一時停止**または**再生**を押します。

コマ送り再生

１コマずつ再生することができます。

静止画再生中に**スロー**を押します。
押す毎にコマ送りします。

通常の再生に戻すには

もう一度、**一時停止**または**再生**を押します。

スロー再生

スローモーションで再生することができます。

再生中に**スロー**を押します。
1/10倍速になります。

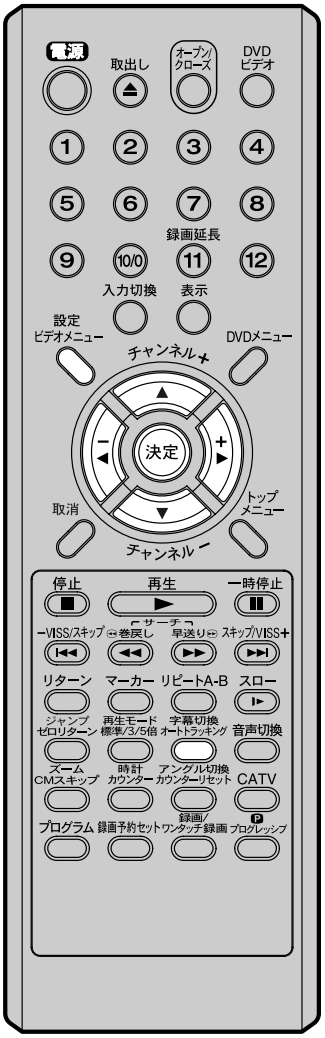
通常の再生に戻すには

もう一度、**スロー**または**再生**を押します。

ご注意

- ピクチャーサーチ、静止画再生は画面にノイズが出ます。標準モードですと、ノイズが太くなりますが故障ではありません。
- 静止画で見たい場合は3倍モードで録画されたテープを使用されることをおすすめします。
- 静止画再生を5分以上続けると、ヘッドやテープ保護のため、自動的に再生状態になります。
- 5倍モードで録画されたテープのときは、速さを変えてテープを見ると、画面に多くのノイズ、色縞や上部の曲がりが出ますが故障ではありません。

いろいろな再生のしかた （つづき）



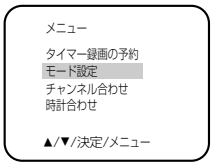
オートリピートの再生

はじめから繰り返し見たいときに使います。

1

1 **ビデオメニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「モード設定」を選ぶ。

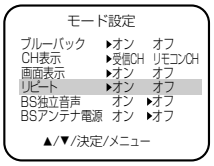


2

1 **決定**を押す。
モード設定画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「リピート」を選ぶ。

3 **決定**で「オン」を選ぶ。



3

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

テープが終わりになると、自動的に最初まで巻き戻し、再び再生が始まります。

リピート再生を解除するには

操作手順２で、**決定**を押して「オフ」を選びます。

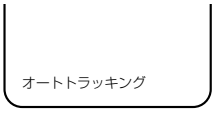
● 電源を切ると自動的にオフになります。

トラッキング調整… 画面のノイズを取り除く

ほかのビデオで録画したテープを本機で再生したとき、テープの録画モードが途中から変わったとき、また録画状態が悪い部分を再生すると、画像が揺れたりノイズが出ることがあります。このような場合にはトラッキング調整が必要です。

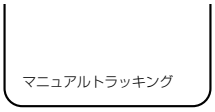
オートトラッキング調整

最初にテープを入れ再生し始めますと、本機は自動的にトラッキングを最良点に調整します。また、再生中にトラッキング調整が必要なときは、**オートトラッキング**を押して調整してください。調整中は「オートトラッキング」の表示が画面に出ます。

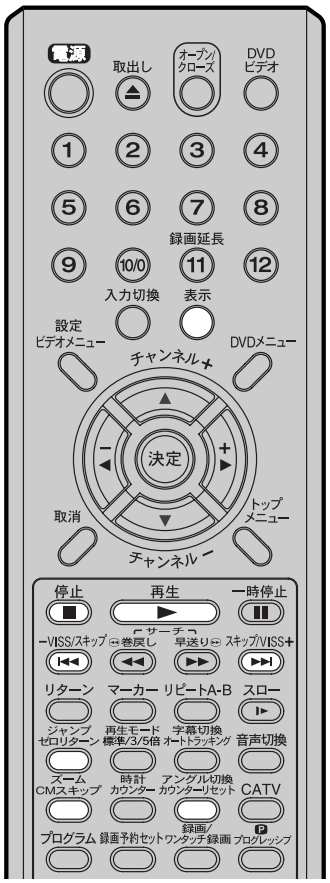


マニュアルトラッキング調整

オートトラッキング調整をしてもノイズが少なくならない場合は、＋/−で、ノイズが最も少なくなる位置に合わせます。調整中は「マニュアルトラッキング」が表示され、調整後は消えます。



オートトラッキング調整に戻すには
オートトラッキングボタンを押します。



CMスキップ…CMをスキップする

再生中に**CMスキップ**を押す。
再生の約30秒ぶんテープを早送りしてから再生に戻ります。
ボタンを押すたびに早送りの時間を30秒ずつ、最長3分まで延ばせます。

ゼロリターン/見たい場面まで巻き戻し、早送りする

テープカウンターを使って、見たい場面で巻き戻しや早送りを自動的に止めることができます。

1 **表示**を押して画面にテープカウンターを表示する。



2 あとから見たい場面で
カウンターリセット
を押してテープカウンターを「00：00：00」にする。

画面表示を消すには
表示を押します。



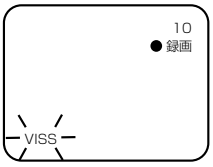
3 再生や録画が終わったらテープを止めて、
ゼロリターンを押す。

テープが巻き戻し（または早送り）され、テープカウンターが「00：00：00」の位置で自動的に止まります。
テレビ画面に「0↩◀◀ 巻戻し」または「0↩ 早送り ▶▶」が表示されます。

インデックス信号（VISS）の書き込み

自動書き込み
本機は録画を始めるたびに自動的にインデックス信号が書き込まれます。

- 頭出し信号を続けて記録するときは、標準モードで1分、3倍モードで3分、5倍モードで5分以上間隔をあけて記録してください。



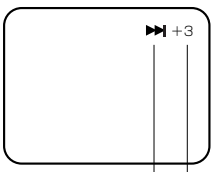
頭出し再生

インデックス信号を使って、見たい場面を素早く探すことができます。
今見ている場面から、早送り方向、または巻き戻し方向にあるインデックス信号を最大９ケ所まで飛び越して頭出しができます。

再生中または停止中にインデックス番号を選ぶ
早送り方向の番組を見たいときは**VISS ＋**を押す。
巻き戻し方向の番組を見たいときは**VISS −**を押す。
押すたびにインデックスが最大９まで増えます。

VISS ＋ / −を押すと早送りまたは巻き戻しが始まり、選んだインデックス番号を見つけると、自動的に再生されます。

途中で頭出し再生を止めるときは
停止または**再生**を押します。



ご注意

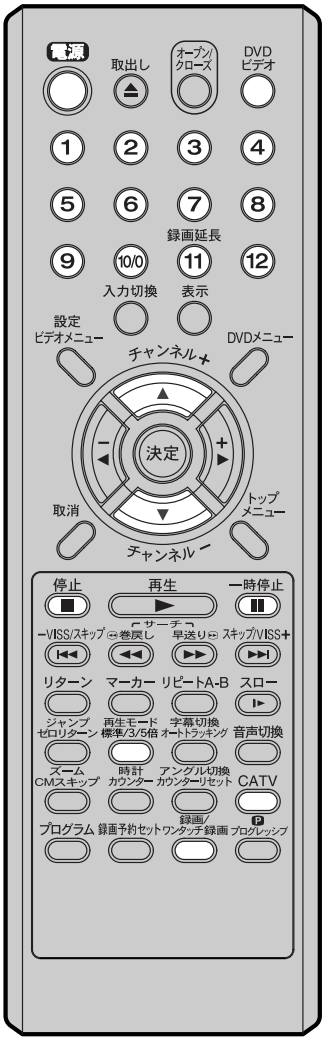
- 「00：00：00」の位置からテープを巻き戻しするとカウンターの左に「−」が表示されます。
- ビデオテープを入れたときは、自動的にカウンターが「00：00：00」になります（オートカウンターリセット）。
- 本体表示窓のカウンター表示は「時」「分」のみで、「秒」は表示されません。
- 録画されていない部分では、カウンターの数字は変わりません。
- 品質が悪いテープはインデックス信号を検出できないことがあります。
- 録画一時停止から録画になったときは、インデックス信号は記録されません。
- テープの最初の部分に記録されている番組は、頭出しできないことがあります。
- 隣り合うインデックス信号の間隔が短い（約5分）と、頭出しするときに信号を検出できないことがあります。

メモ

VISSとは？
"VHS Index Search System"の略です。テープに記録された頭出し用の信号（VISS信号）を使って頭出しをする方式です。

テレビ録画のしかた

テレビを見ながら、今見ている番組を録画することができます。



準備
- アンテナを正しく接続してください。
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して、電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)
- 「つめ」が折れていないビデオテープを入れます。

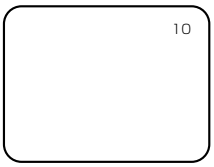
たとえば、10チャンネルを3倍(録画モード)で録画したい場合

1

ダイレクトチャンネルボタン (1～12)

または**チャンネル＋/－**で録画するチャンネル(例では10)を選ぶ。

画面にチャンネル番号が表示されます。

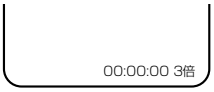


- CATVチャンネルを選ぶには**CATV**を押してから**数字ボタン(0～9)**を押します。
- いま見ている番組を録画する場合は、この操作をする必要はありません。

2

標準/3/5倍で、録画モード(例では3倍)を選ぶ。

画面に録画モードが表示されます。



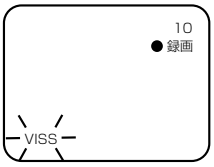
標準：画質/音質などを優先するときにおすすめします。
3倍：長時間番組を1本のテープに収めたいときにおすすめします。
5倍：さらに長時間の録画をしたいときにおすすめします。

- 録画中でも切換えることができます。
- 長時間保存されるときは、「標準」で録画することをおすすめします。

3

録画/ワンタッチ録画を押す。

本体表示窓に「REC」が点灯し、録画が始まります。



録画を止めるには・・・

リモコンまたは本体の**停止**を押します。

録画中に不用な場面をカットするには・・・

1. **一時停止**を押します。
   画面に「●❚❚一時停止」が表示されます。



2. 録画したい場面になったら**一時停止**をもう一度押すと録画が再開されます。

録画しながら別の番組を見るには・・・

テレビの入力切換ボタンで“テレビ”を選び、テレビのチャンネルボタンで見たい番組を選びます。

ご注意

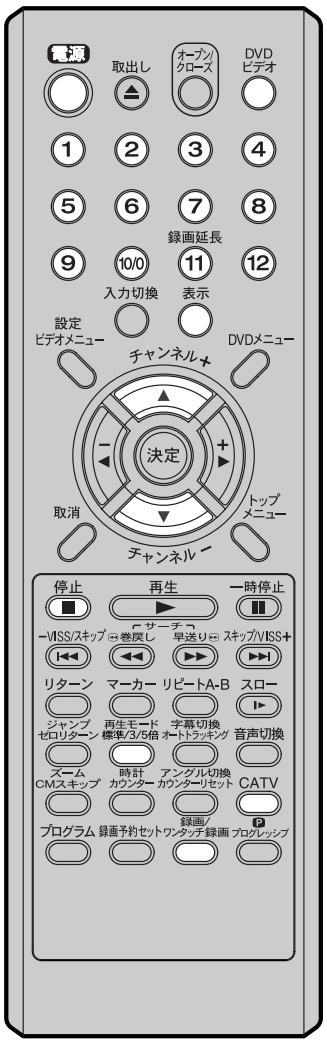
- 一時停止の状態が約5分間続くと、テープを保護するために、自動的に止まります。
- **録画/ワンタッチ録画**を押すとカセットが出てくるときは、カセットのつめが折れていることが考えられます。
- 本機で5倍モードで録画されたテープは、他のビデオデッキでは再生できません。

ワンタッチタイマー録画のしかた

設定した時間だけ録画することができます。

こんなときに便利です。

- テレビを見ているときに来客があった
- テレビを見ていて途中でおやすみになるとき



準備

- アンテナを正しく接続してください。
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して、電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)
- 「つめ」が折れていないビデオテープを入れる。

たとえば、10チャンネルを3倍(録画モード)で2時間録画したい場合

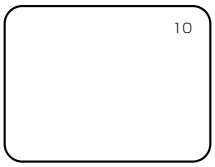
1

ダイレクトチャンネルボタン (1～12)

または**チャンネル+ / −**で録画するチャンネル(例では10)を選ぶ。

画面にチャンネル番号が表示されます。

- CATVチャンネルを選ぶには**CATV**を押してから**数字ボタン(0～9)**を押します。



2

標準 /3/5 倍で、録画

モード(例では3倍)を選ぶ。

画面に録画モードが表示されます。



3

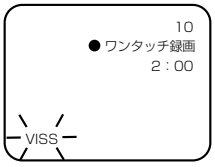
録画 / ワンタッチ録画で録画時間(例では2：00)が画面に表示されるまで繰り返し押す。

本体表示窓に「REC」が点灯し、録画が始まります。

30分単位(2時間以降は1時間単位)で、最長6時間まで設定することができます。

	1回押すと	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回
表示	−	0:30	1:00	1:30	2:00	3:00	4:00	5:00	6:00
録画時間	通常録画	30分	1時間	1.5時間	2時間	3時間	4時間	5時間	6時間

- 10回押すと通常録画に戻ります。



録画中に残りの録画時間を確認するには・・・

表示を押します。

録画中に録画時間を変更するには・・・

録画 / ワンタッチ録画を押して、希望する時間に合わせます。
あらためて画面に表示された時間だけ録画されます。

ワンタッチタイマー録画を途中で止めるには・・・

リモコンまたは本体の**停止**を押します。
録画は止まります。

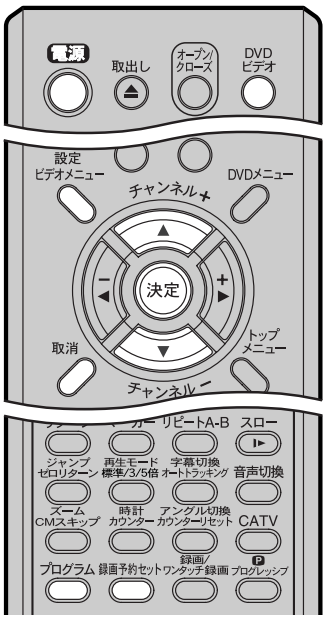
ご注意

ワンタッチタイマー録画中は、一時停止の操作はできません。

タイマー録画のしかた

1 通常のタイマー予約をする

見たい番組が外出などで見られないときに、タイマー録画を使って留守中でも録画できます。毎日録画や毎週録画を含めて、1ヵ月以内の16番組を予約できます。



準備

- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)
- 「つめ」の折れていないビデオテープを入れます。
- 時計が正しく合っているか確認します。

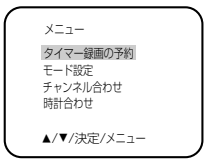
たとえば、8チャンネルのテレビ番組を1日の午後(PM)1時00分から2時30分まで3倍モードで録画予約する場合

1

1 **ビデオメニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「タイマー録画の予約」を選ぶ。

- **ビデオメニュー**の代わりに**プログラム**を押しても、手順2のタイマー録画予約リストを表示することができます。

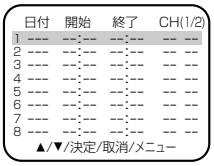


2

1 **決定**を押す。タイマー録画予約リスト画面が表示されます。

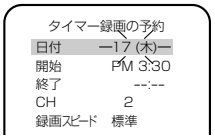
- 9番組以上予約があるときは2画面になります。カーソルを最後まで移動すると、次の画面になります。

2 **▲/▼**で空いている行を選ぶ。



3

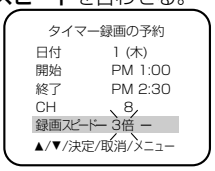
決定を押す。
タイマー録画予約設定画面が表示されます。



4

▲/▼と**決定**で点滅している項目順に**日付、開始時刻、終了時刻、CH(チャンネル)、録画スピード**を合わせる。

- 間違ったときは**取消**をくり返し押して、間違った項目を点滅させ▲/▼を押して直します。
- 日付の設定のときに曜日は自動的に設定されます。月は表示されません。
- 毎日予約や毎週予約をするときは、日付を合わせるときに希望の曜日を設定します(31ページ)。
- 外部機器から録画する場合は、CH(チャンネル)を「外部」にします。



5

決定を押す。
予約リストが表示されます。

6

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を押す。

7

録画予約セットを押す。
タイマー録画表示(⏲)が点灯し、自動的にDVDモードに切り換わります。使用しないときは電源を切ってください。
設定した開始時刻になると録画が始まります。

- 録画予約セットボタンを押してもタイマー録画表示(⏲)がつかないときは、カセットが入っていないことが考えられます。
- **録画予約セット**を押すとカセットが出てくるときは、カセットのつめが折れていることが考えられます。

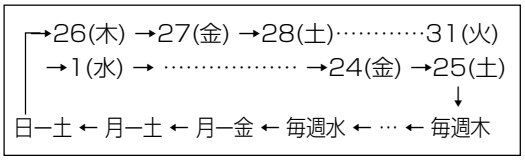
ご注意

- タイマー録画表示(⏲)が点滅しているときは、テープ切れです。**録画予約セット**を押してタイマー録画状態を解除するか、本体の**ビデオ取出し**を押してビデオテープを取り出してください。
- タイマー録画表示(⏲)が点灯しているときは、DVD以外の他の機能はお使いになれません。他の機能をお使いになるときは、**録画予約セット**を押してください。
  ただし、タイマー録画を続けるには、必ずもう一度**録画予約セット**を押してください。
- 録画中は**録画予約セット**を押すと、録画が途中で止まってしまいます。タイマー録画予約した時間内に再び**録画予約セット**を押すと、中断していたタイマー録画を再開します。
- 直前の操作から次の操作までに約1分以上たつと、タイマー録画の予約画面は消え、通常のテレビ画面に戻ります。
- 停電や電源プラグを抜いた状態が30分以上続いた場合は予約した内容はすべて失われます。もう一度時計を合わせ、最初から予約し直してください。
- **毎週予約、毎日予約をした場合**
  予約の取り消しをしないと、予約時刻にいつも録画が始まります。
- 設定した開始時刻の5秒前から録画を始めます。

曜日の合わせかた

日付の入力は▲を押すごとに、次のように表示が変わります。

例：現在日付　26(木)の場合



予約を引き続きおこなう場合

引き続き予約をする場合は、手順5の後に手順3に戻って設定を続けます。

予約内容すべてを変更する場合

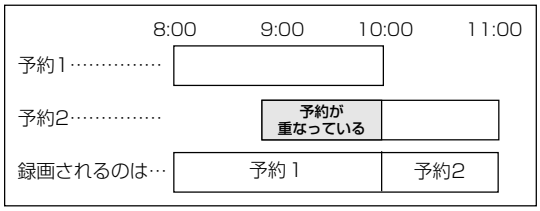
タイマー録画表示（ ）が点灯している場合は、**録画予約セット**を押して一時、予約を解除します。

手順4からやり直します。

- 部分的に変更する場合は**決定**を押して変更したい項目を点滅させ、▲/▼を押して修正します。

予約時間帯が重なっているとき

2つの予約の時間帯が重なると、初めの予約が優先しますので、前の録画が終了したあと、次の録画が始まります。



毎週録画を予約するには

例：毎週木曜日に録画する

日付入力のときに、"毎週木" が表示されるまで ▲/▼を押します。

毎日録画を予約するには

例：月曜日から金曜日まで録画する

日付入力のときに、"月一金" が表示されるまで▲/▼を押します。

- 月曜日から土曜日までを録画するときは、"月一土" を表示させます。
- 日曜日から土曜日までを録画するときは、"日一土" を表示させます。

開始/終了時刻の日付が違うときには

例：26日PM11:00～27日AM2:30まで録画する

開始時刻を26日PM11：00に設定し、終了時刻をAM2：30に設定するだけで、正しく録画されます。

終了時刻を延長したいとき

- タイマー録画予約実行中は

1.**DVDビデオ**を押してビデオモードにします。
2.**ビデオメニュー**を押して、メニュー画面を表示させます。
3.▲/▼で「タイマー録画の予約」を選び**決定**を押します。録画中のプログラムが選択されます。
4.**録画延長**を押して終了時刻を延長します。繰り返し押すことで15分単位で最大2時間まで設定できます。

- 毎週、毎日予約では終了時刻は延長できません。

開始時刻を遅らせたいとき

- タイマー録画予約待機中は

1.**電源**を押して電源を入れます。
2.**録画予約セット**を押して録画予約を解除します。
3.**DVDビデオ**を押して、ビデオモードにします。
4.**ビデオメニュー**を押して▲/▼で「タイマー録画の予約」を選び**決定**を押します。
5.▲/▼で延長したいプログラムを選びます。
6.**録画延長**を押して開始時刻を遅らせます。繰り返し押すことで15分単位で最大2時間まで遅らせることができます。終了時刻も同時に変わります。
7.**録画予約セット**を押して録画予約にします。

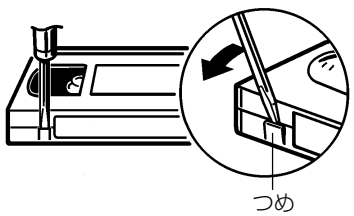
大切な録画済みテープを誤って消さないために

誤消去防止

ビデオテープには誤消去防止用の「つめ」がついています。

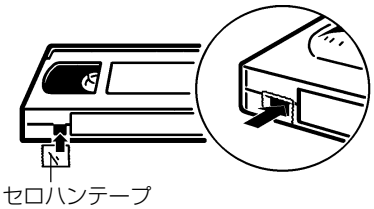
大切な録画を誤って消さないためには

ドライバーなどで「つめ」を折ります。



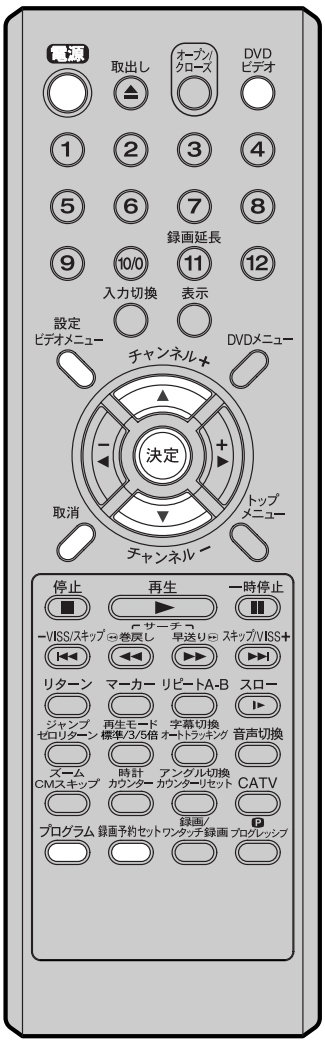
再び録画したいときには

セロハンテープを二重に貼ります。



タイマー録画のしかた （つづき）

2 予約内容の確認/取り消し/変更



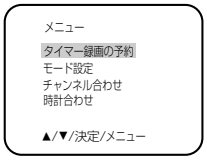
準備
- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。(ビデオランプが点灯します。)
- タイマー録画待機中は、**録画予約セット**を押して、一時タイマー予約を解除します。

予約を確認するには

1 **ビデオメニュー**を押す。

メニュー画面が表示されます。

2 「タイマー録画の予約」が選ばれているか確認する。

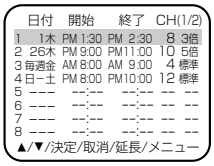


1
- **ビデオメニュー**の代わりに**プログラム**を押しても、手順2のタイマー録画予約リストを表示することができます。

決定を押す。

タイマー録画予約リストが表示されます。

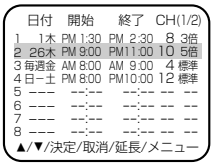
2



予約を取り消すには

▲/▼ で、取り消したいプログラムを選ぶ。

3



取消を押す。

予約内容が取り消されます。

4



通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を押す。

5
- 他にタイマー録画を予約している場合は**録画予約セット**を押して、タイマー録画表示（ ）が点灯していることを確認してください。

予約内容を変更するには

1 **ビデオメニュー**を押す。

2 タイマー録画の予約を選ぶため**決定**を押す。

3 **▲/▼** で変更したい予約を選ぶ。

4 **決定**を押す。
- 30ページの手順4の画面が表示されます。

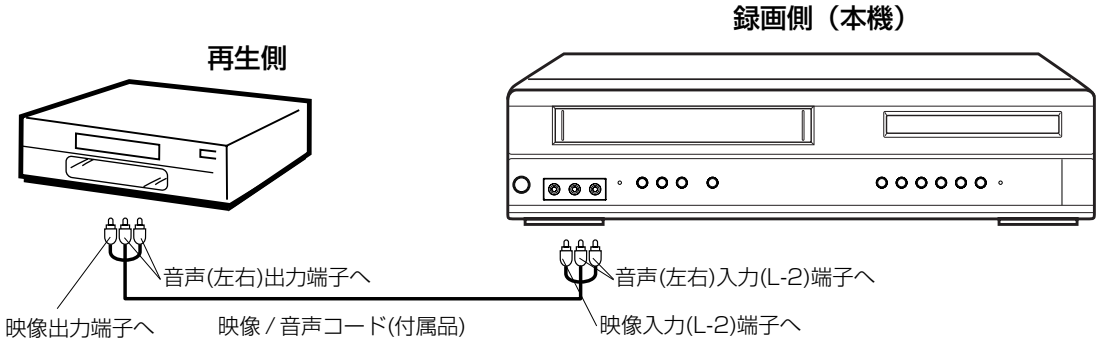
5 30ページの手順4から手順7を行う。

ダビングのしかた

本機と他のビデオを接続すると、テープをダビングできます。

接続のしかた

(例)本機を録画用ビデオとして使う場合



本機後面にある音声 / 映像入力(L-1)端子に接続することもできます。

準備

- 録画側(本機)に「つめ」の折れていないビデオテープを入れます。
- 録画側(本機)の録画スピード(標準/3倍/5倍)を選びます。
- 再生側のビデオに録画済みビデオテープを入れます。
- 録画側(本機)の**入力切換**または**チャンネル＋ / －**で表示窓に「L2」（外部入力）を表示させます。



本機を録画側のビデオとして接続する場合

1. 録画側(本機)の**録画**を押し、すぐに**一時停止**を押してビデオを録画の一時停止状態にする。
2. 再生側ビデオを再生状態にする。
3. 録画側(本機)のビデオの**一時停止**を押して一時停止を解除する。ダビングが始まります。

本機を再生側として使用するとき、画面表示ボタンで画面に表示された文字やマークは映像や音声と共にダビングされます。また再生ボタンなどを押したときに4秒間表示される文字やマークも録画されます。
画面表示を無効にするには

1. **ビデオメニュー**を押す。メニュー画面が表示されます。
2. **▲/▼**で「モード設定」を選ぶ。
3. **決定**を押す。モード設定画面が表示されます。
4. **▲/▼**で「画面表示」を選ぶ。
5. **決定**で「オフ」を選ぶ。
6. 通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を押す。

ご注意

- 接続するときは、必ず電源を切ってから行なってください。
- 映像端子と音声端子を逆に接続しますと、映像も音声も出ません。映像、音声それぞれの端子が正しく接続されていることを確認してください。
- 他の機器と組合わせてご使用になるときは、それぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- ダビングすると画質が劣化しますので、録画側を標準モードにすることをおすすめします。
- あなたがテレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。
- コピーガードのかかっているテープはダビングできません。

ディスクについて

再生できるディスク

本機では、DVD ビデオ、音楽用 CD、CD-R、CD-RW を再生できます。ディスクのマークはディスクのレーベル、またはジャケットについています。

	DVDビデオディスク	音楽 CD	CD-R/CD-RW
マーク（ロゴ）	DVD VIDEO	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	
記録内容	音声＋映像（動画）	音声	書き込み内容に準じます
ディスクの大きさ/最大再生時間（約）	12cm/240分(片面) 12cm/480分(両面)	12cm/74分	12cm/ 書き込み内容に準じます
	8cm/80分(片面) 8cm/160分(両面)	8cm/20分	8cm/ 書き込み内容に準じます

・フォトCD、ビデオCD、MP3 CD、DVD-RAM、DVD-RWディスクなどは再生できません。
・CD-R、CD-RWには再生できないディスクもあります。
・本機はNTSCテレビ方式に適合しています。他のテレビ方式(PAL, SECAM)用のディスクは再生できません。

本機のリージョン番号は 2 です。DVD ディスクに国や地域ごとに割り当てられている番号(リージョン番号)が表示されている場合には、表示されている番号の中に 2 または ALL が含まれていないと、本機では再生できません。



ディスクに関する用語について

DVD ビデオディスクには、タイトルという大きい区切りとチャプターという小さな区切りがあります。
音楽 CD には、トラックという区切りがあります。それぞれの区切りには番号が割り当てられており、タイトル番号、チャプター番号、トラック番号といいます。



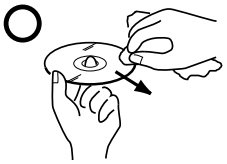
ディスクの取り扱いについて

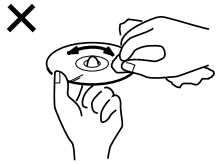
ディスクの持ちかた
ディスクを装着したり取り出すときは、表面(再生面)に手を触れないでください。



ディスクのお手入れのしかた
ディスクについた指紋やほこりなどにより、音質や画質が低下したり途切れることがあります。柔らかい乾いた布で、ディスクの中心から外側に向かって軽く拭き取ってください。

ディスクの保管のしかた
ほこり・傷・変形などを防ぐため、必ず専用のケースに入れて保管し、次のような場所には置かないでください。
● 直射日光のあたる場所　● 湿気やほこりの多い場所　● 暖房機のそば

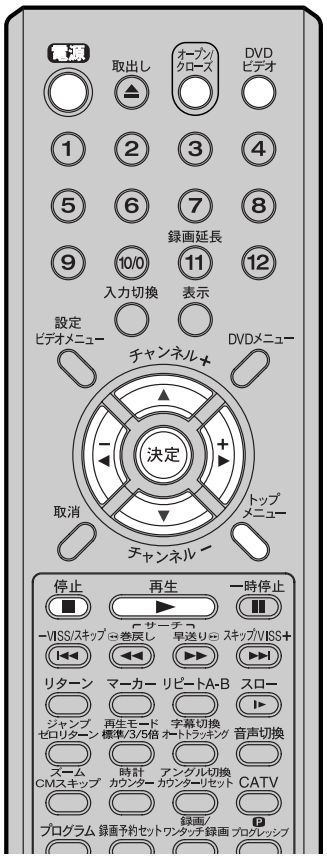




ご注意

- ディスクに傷をつけないでください。
- ディスクの再生面を汚したり、ラベル面に紙やセロテープを貼らないでください。
- ディスクを曲げたり反らせたりしないでください。
- ディスクに熱を加えないでください。

再生のしかた



準備

- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してDVDモードにします。
  (DVDランプが点灯します。)

1

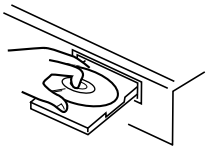
リモコンの**オープン / クローズ**または本体の**DVD 開閉**でディスクトレイを開ける。



2

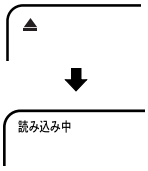
ディスクをトレイに置く。

ディスクのプリントされたラベル面を上にし、ガイドのくぼみに合わせて置いて下さい。



3

再生、リモコンの**オープン / クローズ**または本体の**DVD 開閉**を押す。



ディスクトレイが自動的に閉まります。

画面表示が「⏏」から「読み込み中」に変わり、再生が始まります。

- ディスクによっては自動で再生が始まらないものもあります。その場合は**再生**を押してください。
- ディスクがメニュー機能を持っている場合、**トップメニュー**を押すと画面上にメニュー画面が表示されます。この場合は、▲、▼、►、◄、**決定**を使いメニューを操作します。
  (ディスクの仕様によりメニュー画面が表示されないことがあります。)

ご注意

- もし、再生出来ないディスクを入れた場合、「このディスクは再生できません」、「リージョンコードが違います」、「視聴制限がかかっています」がそのディスクのタイプにより画面に表示されます。場合によっては、再度、ディスクをチェックします(34ページと44ページを参照してください)。
- ディスクによっては再生を始めるまで、一分間程かかることがあります。
- 片面ディスクの読み取り面を上にし、**再生**または本体の**DVD開閉**を押した場合、「読み込み中」が約30秒間、画面上に表示されます。そして、「このディスクは再生できません」が画面上に続いて表示されます。正しく入れ直してください。
- DVDディスクによってはディスク制作者の意図により再生状態が決められており、本機はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。DVDディスク付属の取扱説明書を参照してください。
- 電源を入れたときに既にDVDにオート再生ディスクが入っている場合は自動的に再生が始まります。

再生を止めるには

リモコンの**停止**を押す。

「⚑」(オートリジュームマーク)が表示されます。

オートリジューム機能により、もう一度**再生**を押すと止めたところから再生が始まります。

停止を２度押すと、画面表示が「⚑」から「■」に変わり、オートリジューム機能は解除されます。ディスクを取り出した場合もこの機能は解除されます。

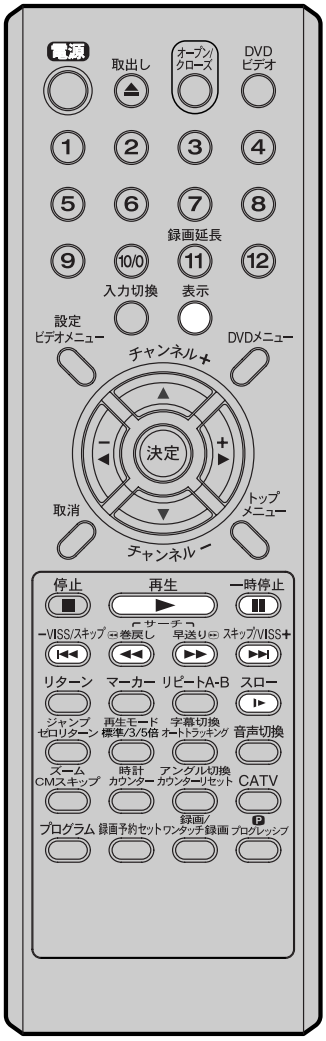
ディスクを取り出すには

リモコンの**オープン / クローズ**または本体の**DVD 開閉**を押す。

ディスクトレイが開きます。

ディスクを取り出した後は、**オープン / クローズ**または本体の**DVD 開閉**でディスクトレイを閉めます。

便利な再生 / 画面表示のしかた



ピクチャーサーチ

DVD は画像を見ながら早送りまたは早戻しができます。
音楽CDの場合は、音声を聞きながら早送りまたは早戻しができます。

再生中に**巻戻し**または **早送り**を押す。
2倍速再生になります。
さらにボタンを押すことによって、再生する速さが４段階に変わります。
ボタンを押すごとに▶▶から▶▶▶▶▶(または◀◀から◀◀◀◀◀)まで順に切り変わります。

- DVDの字幕は再生されません。
- **再生**を押すと通常の再生に戻ります。

静止画再生

一瞬の場面など、画像を止めて見ることができます。
再生中に**一時停止**を押す。

- **再生**を押すと通常の再生に戻ります。

コマ送り再生

１コマずつ再生することができます。
静止画再生中に**一時停止**を押す。
押す度に画像をコマ送りします。

- **再生**を押すと通常の再生に戻ります。

スロー再生

スローモーションで再生ができます。
静止画再生中または通常の再生中に **スロー**を押す。
1/2 倍速になります。
さらにボタンを押すことによって、スローモーションの速さが1/4倍、1/6 倍、1/7 倍の順に変わります。

- **再生**を押すと通常の再生に戻ります。
- **一時停止**を押すと静止画再生に戻ります。

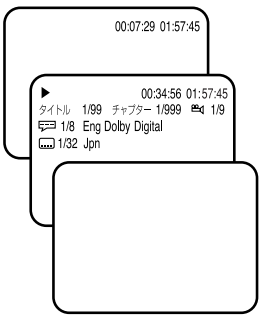
チャプター / トラックの頭出し

再生中に**スキップ（▶▶I）**または**スキップ（I◀◀）**を押して見たい場所（または聞きたい曲）を探す。
押す度に、チャプターまたはトラックが送られます。

画面表示

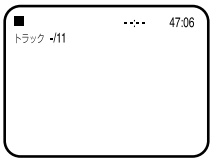
再生中に**表示**を押す。
押す度に画面表示が次のように変わります。

DVD



音楽 CD

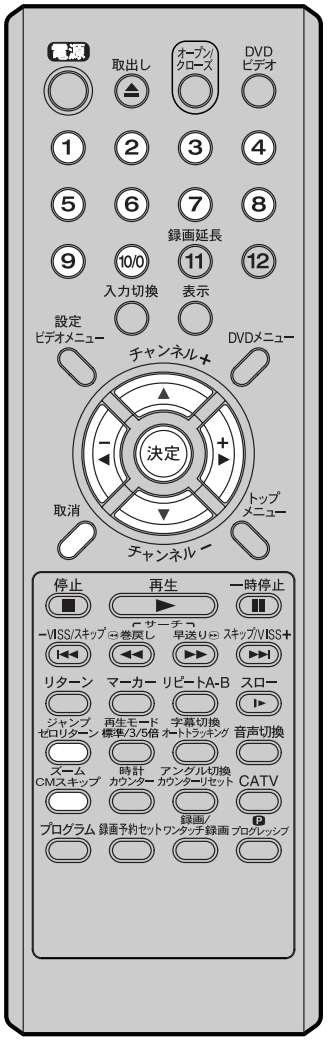
ディスクを入れると自動的にこの画面が表示されます。



ご注意

- 操作中、画面に" ✋ " が表示される場合があります。本機またはディスクが、操作を一時的に禁止しているときなどに表示します。
- 本機は無期限にテレビスクリーン上のオンスクリーンディスプレイ画像や動かないDVD画像を保持できます。オンスクリーンディスプレイ画像や動かないDVD画像を長時間出したままにしておかないでください。テレビ画面に致命的ダメージを与える恐れがあります。

ズーム再生 / 頭出し再生のしかた



ズーム再生

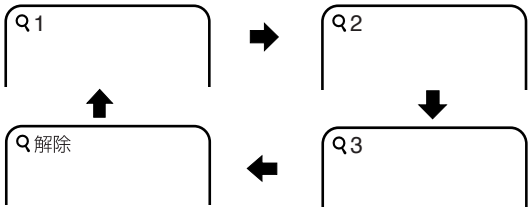
画面の一部を拡大できます。
拡大する位置も変更できます。

1

再生中に**ズーム**を押す。

中心部が拡大されます。

ズームを繰り返し押すと、さらに大きく拡大できます。



2

▲/▼ または ◀/▶ でズームポイントを移動する。

- 通常の再生に戻すには、画面表示が 「 Q解除 」になるまで**ズーム**を繰り返し押します。

頭出し再生

再生したい位置を簡単に頭出しできます。
お好みのタイトルやチャプター、再生時間を指定し頭出しをします。

1

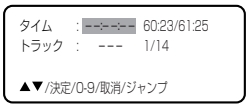
再生中、または停止中に**ジャンプ**を押す。

2

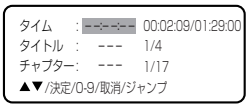
▲/▼ で「タイム」、「タイトル」、「チャプター」を選択する。

- 音楽 CD の場合は、「タイム」、「トラック」を選択する。

音楽 CD



DVD



3

数字ボタン(0～9)で番号を選ぶ。

- 間違った番号を入れてしまった時は、**取消**を押してください。
- 各番号はディスクの取扱説明書を参照してください。

4

決定を押す。

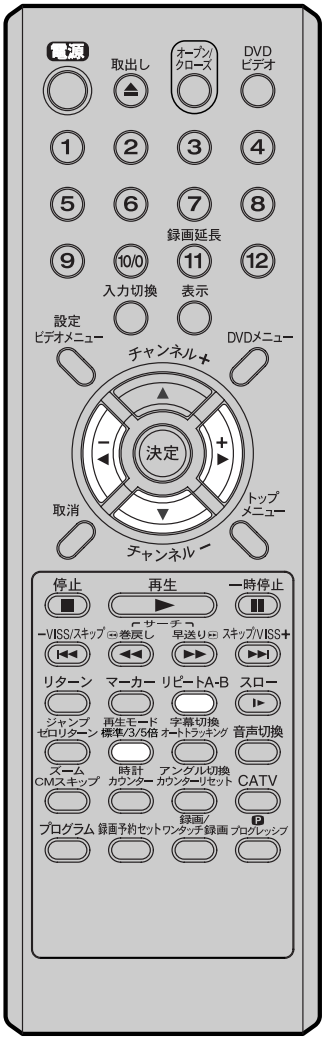
指定したところから再生が始まります。

- タイトルを変えた場合、そのタイトルのチャプター 1 から再生を始めます。
- ディスクによっては上記操作ができないことがあります。

ご注意

ディスクによってはズーム再生/頭出し再生ができないことがあります。

繰り返し再生のしかた



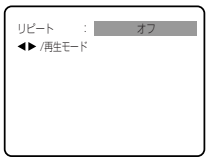
繰り返し再生

同じタイトル、チャプター、トラックを繰り返し再生することができます。

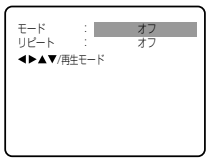
1

再生中または停止中に**再生モード**を押す。

DVD



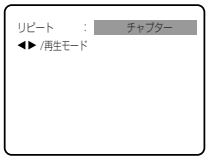
CD



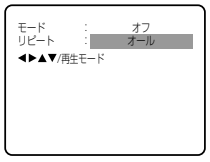
2

◀/▶ で「チャプター」または「タイトル」（音楽CDの場合は▼でリピートを選択してから「トラック」または「オール」）を選ぶ。

DVD



CD



3

再生モードを押す。

通常の画面に戻ります。

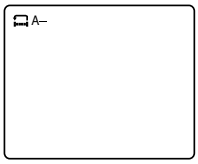
A-B 繰り返し再生

再生したい部分を繰り返し再生することができます。

1

再生中に**リピート A-B**を押す。

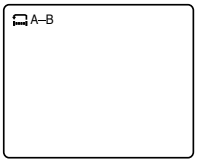
再生したい部分の始点（A）が選択されます。



2

再度**リピート A-B** を押す。

再生したい部分の終点(B)が選択され、指定したA-B間の繰り返し再生が始まります。



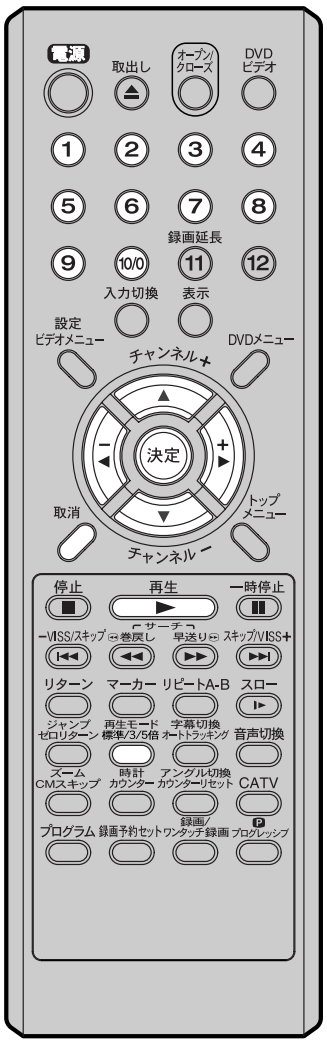
- 再生は終点(B)で終了し、自動的に始点(A)に戻り、再び再生が始まります。
- 通常の再生に戻すには、再度、**リピート A-B** を押します。テレビ画面に「オフ」が表示されます。

ご注意

- ディスクによっては、繰り返し操作ができないことがあります。
- A-B繰り返し再生で、始点(A)または終点(B)の近くにある字幕は表示されないことがあります。
- 複数のアングルが記録されているシーンでは、A-B繰り返し再生の設定はできません。
- 場面によっては、A-B繰り返し操作ができないことがあります。
- DVDディスクの繰り返し再生の間、A-B繰り返し再生はできません。

ランダム再生 / プログラム再生のしかた

この機能は音楽 CD で使用できます。



ランダム再生

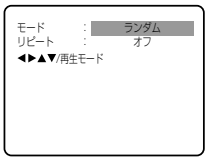
トラックを順不同で再生できます。

1 再生中または停止中に**再生モード**を押す。

2

1 ▲/▼ で「モード」を選ぶ。

2 ▶ で「ランダム」を選ぶ。



3 **再生**を押す。

ランダム再生が始まります。

- 再生中にランダムを選んだときは、現在再生中のトラックが再生終了後、ランダム再生が始まります。
- 通常の再生に戻すには、手順２で「オフ」を選びます。

プログラム再生

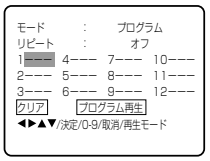
好きなトラックだけを好きな順番で再生できます。
たとえば、トラック７、トラック３、トラック１１の順番に再生する場合。

1 停止中に**再生モード**を押す。

2

1 ▲/▼ で「モード」を選ぶ。

2 ◀/▶ で「プログラム」を選ぶ。

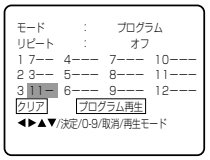


3

1 ▲/▼/◀/▶ でプログラムする場所を選ぶ。

2 **数字ボタン**(0～9)で再生したいトラック番号を入力する。

- 間違えたときは、**取消**を押してください。



4

1 ▲/▼/◀/▶ で「プログラム再生」を選ぶ。

2 **決定**を押す。

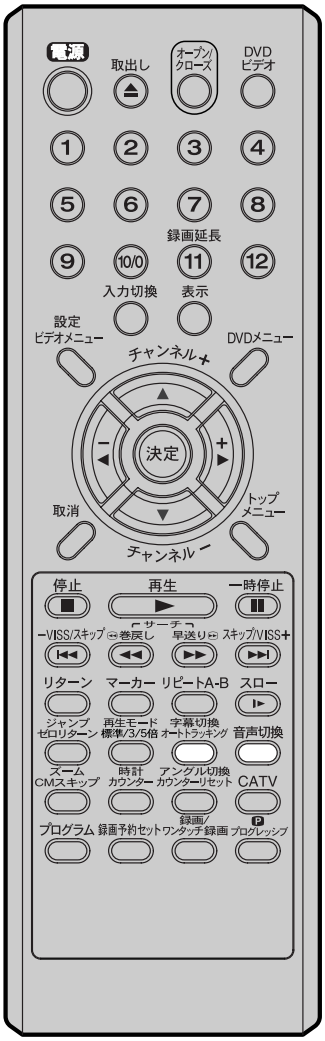
プログラム再生が始まります。

- プログラム再生を取り消すには、手順４で「クリア」を選び、**決定**を押します。

ご注意

- 本体の電源を切った場合やディスクを取り出した場合は、プログラム再生が取消されます。
- ディスクによっては、ランダム再生やプログラム再生ができないことがあります。

音声言語と字幕言語の切り換え



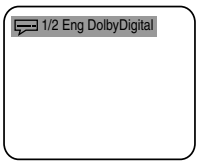
音声言語の切り換え

複数の音声が記録されているディスクでは、お好みの言語や音声方式に切り換えることができます。

1

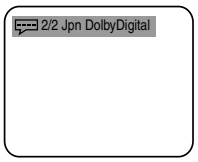
再生中に**音声切換**を押す。

現在の音声設定が表示されます。



2

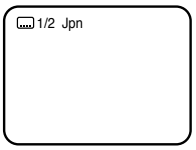
音声切換を繰り返し押し、お好みの音声設定に切り換える。



字幕言語の切り換え

複数の字幕言語が記録されているディスクでは、お好みの字幕言語に切り換えることができます。

再生中に**字幕切換**を繰り返し押し、お好みの字幕言語に切り換える。



字幕表示を消すには・・・

字幕が記録されているディスクでは、字幕を表示したり消したりすることができます。

再生中に**字幕切換**を繰り返し押し、「オフ」を表示させる。

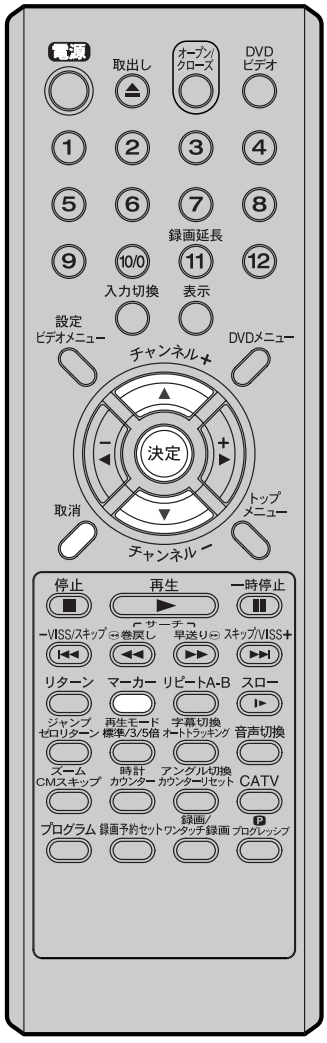


ご注意

- 何回か**音声切換**または**字幕切換**を押しても、好きな言語が見つからない時は、ディスクにはその言語は記録されていません。
- ディスクトレイを開けた場合、切り換えた音声言語または字幕言語は取消され、初期設定言語になります。
- DVDディスクにより、字幕を「オフ」にすることができない場合や複数の言語が記録されていても字幕言語を切り換えることができない場合があります。DVDディスクを再生中にタイトルを変更したり、ディスクトレイを開けたり閉めたりした場合、字幕言語が切り換わることがあります。
- 場合により、字幕言語を切り換えてもすぐに切り換わらない場合があります。

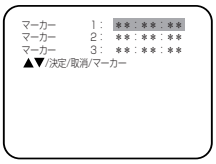
好きな場所のマーキングのしかた

好きな場面にマークすることで、その位置から再生を開始できます。

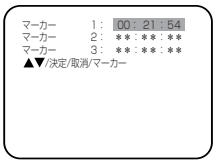


場面のマーキングのしかた

1 再生中に**マーカー**を押す。



2
1. ▲/▼ で書き込まれていないマーカーを選ぶ。
2. 好きな場面で**決定**を押す。



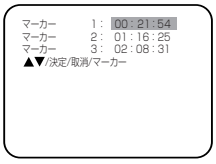
3 再度、**マーカー**を押す。

通常の画面に戻ります。

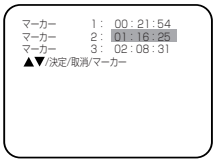
- 好きな場面を 3 場面まで選ぶことができます。
- 手順 1、手順 2 で残りの 2 場面を選んで下さい。

マーキングした場面からの再生のしかた

1 再生中または停止中に**マーカー**を押す。



2 ▲/▼ でマーカー 1 ～ 3 の中から見たいマーカーを選ぶ。



3 **決定**を押す。

選んだマーカーからの再生が始まります。

マーキングの取り消しかた

1 再生中または停止中に**マーカー**を押す。

2 ▲/▼ で取消したいマーカーを選ぶ。

3 **取消**を押す。

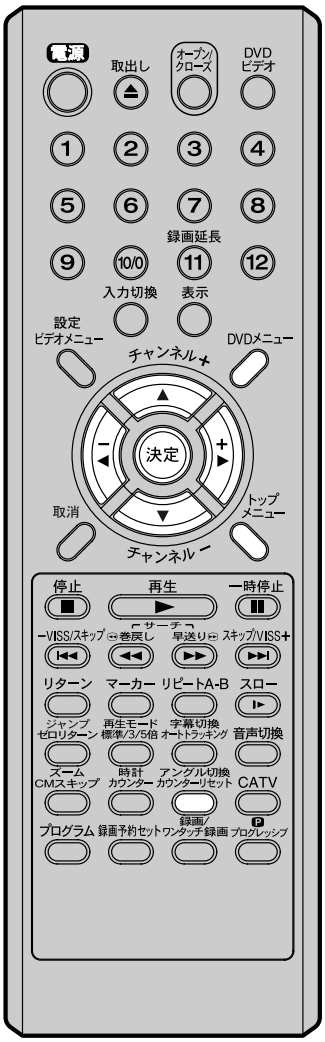
4 **マーカー**を押す。

通常の画面に戻ります。

ご注意

- DVDディスクによってはマーキング操作ができないことがあります。
- 本体の電源を切った場合、またはディスクトレイを開けた場合、マーキングは取消されます。
- マーキングした場面付近の字幕は表示されないことがあります。

タイトル選択 /DVD メニュー / アングル切り換え



タイトル選択

DVD ディスクによっては、２つ以上のタイトルが記録されています。そのディスクにタイトルメニューが記録されている場合、お好みのタイトルを選ぶことができます。

1 再生中または停止中に**トップメニュー**を押す。
タイトルメニューが表示されます。

2 ▲/▼/◀/▶ で好きなタイトルを選ぶ。

3 **決定**を押す。
選んだタイトルの再生が始まります。

DVD メニュー

DVD ディスクによっては、DVD メニューを使ってディスク内容を選ぶことができます。
これらのディスクは、DVD メニューを使って字幕言語や音声言語を選ぶことができます。

1 再生中または停止中に **DVD メニュー**を押す。
DVD メニューが表示されます。
- 再び再生を始めるには、再度 **DVD メニュー**を押します。

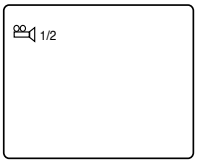
2 ▲/▼/◀/▶ で好きな項目を選ぶ。

3 **決定**を押す。
次のメニュー画面があるときは、項目をセットするまで手順２と手順３を繰り返します。

アングル切り換え

複数のアングルが記録されているディスクでは、お好みのアングルに切り換えて見ることができます。

1 再生中に**アングル切換**を押す。
現在のアングルが表示されます。



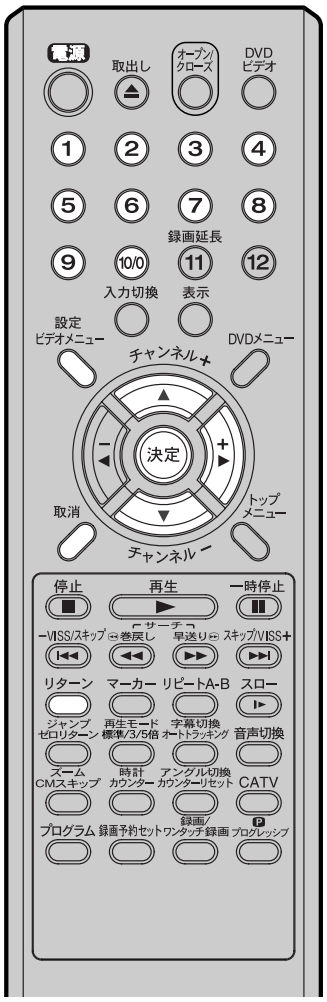
2 **アングル切換**を繰り返し押し、お好みのアングルに切り換える。

ご注意

- DVDディスクによっては、複数のアングルが記録されていても、アングルを変更できない場合があります。
- DVDディスクによっては、タイトルメニューを選ぶことができない場合があります。
- DVDディスクによっては、ディスク付属の取扱説明書内で「タイトルメニュー」が単に、「タイトル」または「メニュー」という名前で呼ばれる場合があります。

視聴制限の設定のしかた

ディスクによっては、子供にはふさわしくないものがあります。そのようなディスクの再生を制限することができます。



ご注意

- それぞれ設定した項目(43、45～49ページ)は、いつも同じ状態のもとで動作します。
- それぞれの設定は電源を切ってもメモリーに保存されます。
- ディスクにより、視聴制限再生ができない場合があります。
- あるディスクはディスクジャケットに「18才未満は見ることができません」と書かれていても、視聴制限情報を記したコードが入っていない場合があります。これらのディスクは年令制限が働きません。
- パスワードを忘れないで下さい。パスワードを忘れた場合は視聴制限を解除できませんので、ドウシシャサービスセンターに相談してください。

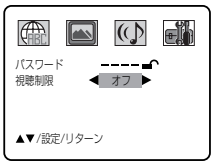
1

1 停止中に**設定**を押す。

2 ▶ で (視聴制限) を選ぶ。

3 ▼ で「視聴制限」を選ぶ。

4 望むレベルになるまで、繰り返し ▶ を押す。

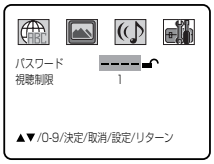


- **レベル 1**： 大人向けの DVD ソフトウェアーは再生できません。
- **オフ**： すべての DVD ソフトウェアーが再生可能です。

- レベル 1 からレベル 8 とオフの中から選びます。レベルの数が低ければ低いほど、制限が厳しくなります。

2

視聴レベルをロックしたい場合は、▲ を押し「パスワード」を選ぶ。



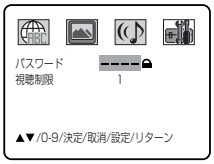
3

1 **数字ボタン**(0～9)で 4 つの数字でパスワード を入力する。入力したパスワードが表示されます。

2 **決定**でパスワード入力を終わる。

「🔓」が「🔒」に変わります。

これで正しいパスワードの入力なしでは、視聴レベルを変更できなくなります。



- パスワード入力を間違った場合は、**取消**を押します。

4

設定を押すか**リターン**を押す。

視聴制限の解除

1

上記手順 2 のパスワードを選び、**数字ボタン**(0～9)でパスワードを入力する。

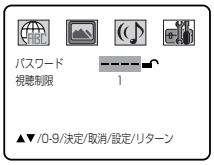


2

決定を押す。

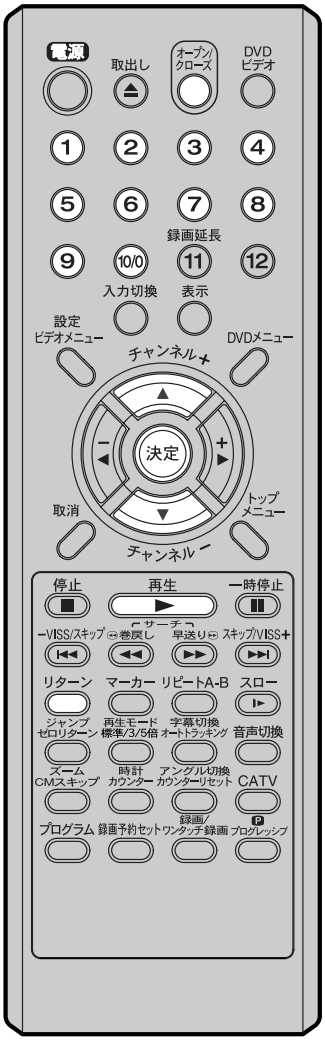
「🔒」が「🔓」に変わります。

これで視聴レベルを変更できるようになります。



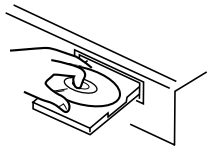
一時的な視聴制限の解除のしかた

視聴制限されているとき、DVD ディスクによっては視聴制限を一時的に解除できます。視聴制限を解除するかしないかを決めます。



1

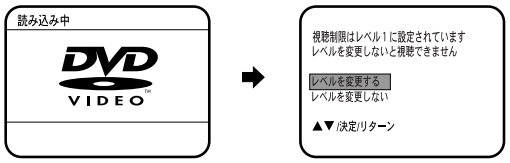
DVD ディスクをディスクトレイに置き、**再生**、リモコンの**オープン / クローズ**または本体の**DVD 開閉**を押す(35 ページを参照してください)。



2

視聴制限を一時的に取消すことのできるディスクでは、ディスクを読み込んだあと、設定画面が表示されます。

ディスクによっては、ディスクが持つ視聴制限選択画面が表示されます。



3

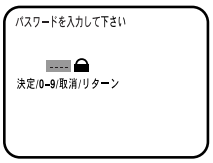
1 **▲/▼** で「レベルを変更する」を選ぶ。

2 **決定**を押す。

- 前のページの手順３で、４つの数字のパスワードをセットしてある場合、下記手順４のようなパスワード入力画面が表示されます。
  パスワードをセットしていなければ、再生が始まります。
- パスワードが分からない場合または忘れてしまった場合は、「レベルを変更しない」を選びます。
  設定画面が消えますので、リモコンの**オープン / クローズ**または本体の**DVD 開閉**でディスクを取り出します。

4

1 **数字ボタン**(0 ～ 9)でパスワードを入力する。



2 **決定**を押す。

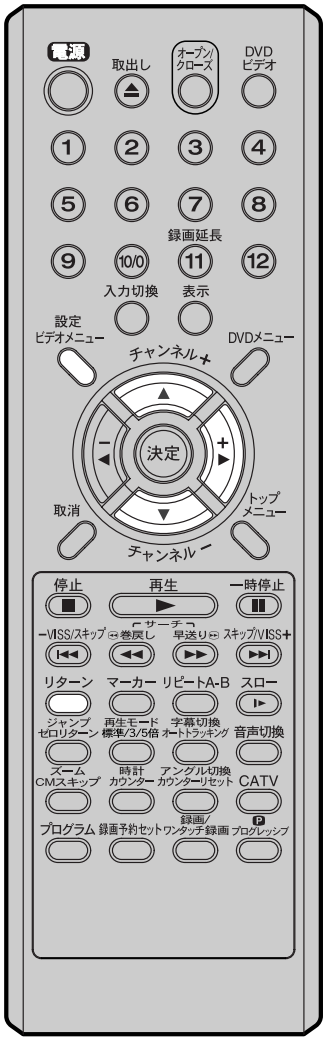
- 入力を中断する場合は**リターン**を押します。
- 正確にパスワードを入力すると、再生が始まります。

ご注意

視聴制限の一時的な取り消しは、ディスクを取り出すまで続きます。
ディスクを取り出すと、ディスクを入れる前の視聴制限設定に戻ります。

音声言語の初期設定 /DRC の設定

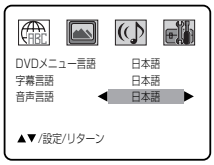
電源を切ったりディスクを取り換えても、同じ音声言語を選ぶことができます。



音声言語の初期設定

1 停止中に**設定**を押す。

2 ▼で（言語メニュー）リストを表示し、音声言語を選ぶ。



3 ▲/▼で、設定したい言語を選ぶ。

- **日本語：**
  日本語音声になります。
- **オリジナル：**
  そのディスクの初期設定の音声言語になります。
- **その他：**
  他の音声言語を選びたいときには、**決定**を押してから後に、言語コードを入力します。（51 ページの言語コード一覧表を参照してください。）
  再度、**決定**を押します。

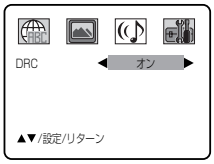
4 **設定**または**リターン**を押す。

DRC の設定

ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時に、接続したテレビの音量を下げても音声のレベルを調整して聞き易くする機能です。

1 停止中に**設定**を押す。

2 ►で（音声）を選ぶ。
▼で「DRC」を表示する。



3 ◄/►で、設定したいモードを選ぶ。
オン: ステレオなどと接続しているときに適しています。
オフ: ディスクに記録されている音量で再生します。

4 **設定**または**リターン**を押す。

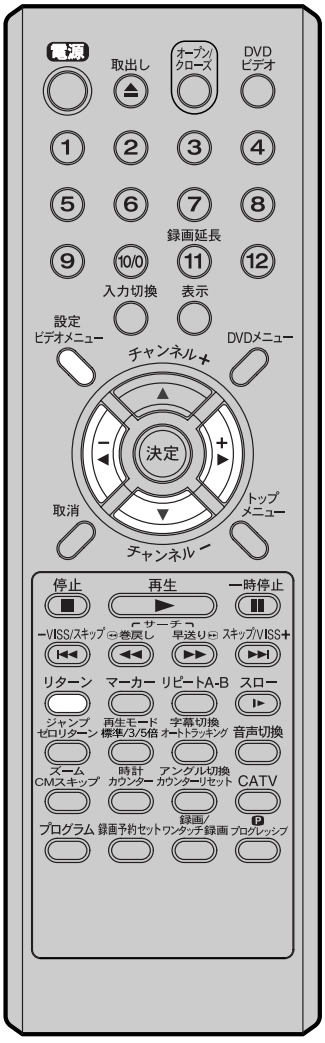
ご注意

- ディスクに記録されていない言語を選んだ場合、音声言語はディスクのオリジナル言語となります。
- ドルビーデジタルで記録されたディスクを再生している時だけ働きます。
- 光端子から出力される音声では働きません。

メモ

- DRCとは、Dynamic Range Control の略です。

字幕言語の初期設定

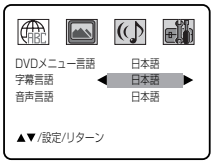


字幕言語の初期設定

電源を切ったりディスクを取り換えても、同じ字幕言語を選ぶことができます。

1 停止中に**設定**を押す。

2 ▼で（言語メニュー）リストを表示し、字幕言語を選ぶ。



3 ◀/▶で、設定したい言語を選ぶ。

- **日本語：**
  日本語音声になります。
- **その他：**
  他の音声言語を選びたいときには、**決定**を押してから後に、言語コードを入力します。（51 ページの言語コード一覧表を参照してください。）
  再度、**決定**を押します。
- **オフ：**
  字幕を表示しません。

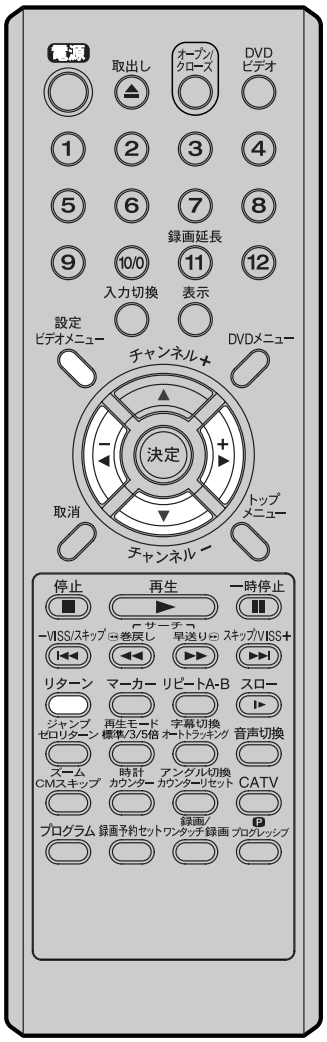
4 **設定**または**リターン**を押す。

ご注意

ディスクに記録されていない言語を選んだ場合、字幕言語はディスクのオリジナル言語となります。

テレビ画面サイズの切り換えのしかた

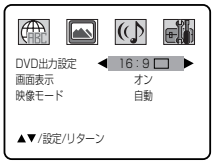
本体に接続したテレビの画面形状(縦・横の比率)に合わせ、映像を合わせることができます。



1 停止中に**設定**を押す。

2 ▶ で (映像) を選ぶ。

3 ▼ で (映像メニュー) リストを表示し、「DVD 出力設定」を選ぶ。



4 ◀/▶ で、設定したい画面サイズを選ぶ。

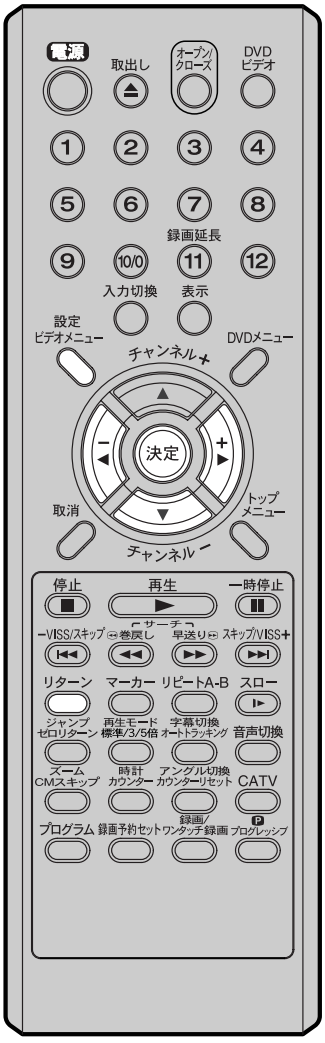
- 4:3 (レターボックス)
  テレビ画面に対して横長に表示します。上下に黒い帯が付きます。
- 4:3 (パンスキャン)
  全画面にワイド映像を表示します。画面の片側または両側の映像部分がカットされます。
- 16:9 (ワイド)
  ワイド画面テレビに接続した場合に選びます。
  ワイド画面の画像はフルサイズで表示されます。

5 **設定**または**リターン**を押す。

ご注意

- 4:3パンスキャンスタイルが組み込まれていないDVDディスクは、4:3レターボックスTVスタイルで表示されます。
- 本機のD1/D2映像出力端子にテレビを接続して、DVD再生映像を見る場合、テレビ側の画面サイズ設定やディスク内の再生場面によっては、フルサイズにならないことがあります。このようなときは、テレビの取扱説明書をご覧ください。

DVD メニュー言語 / 映像モードの設定のしかた

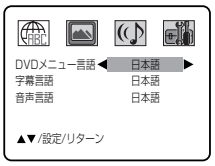


DVD メニュー言語の設定

DVD ディスクに複数のメニュー言語が記録されている場合、DVD ディスクのメニューで使う言語を選ぶことができます。

1 停止中に**設定**を押す。

2 ▼で（言語メニュー）リストを表示し、「ＤＶＤメニュー言語」を選ぶ。



3 ◀/▶で、設定したい言語を選ぶ。

- **日本語：**
  日本語の DVD メニューが表示されます。
- **その他：**
  他の DVD メニュー言語を表示させたいときには、**決定**を押してから後に、言語コードを入力します。（51 ページの言語コード一覧表を参照してください。）
  再度、**決定**を押します。

4 **設定**または**リターン**を押す。

映像モードの設定

DVDに記録された映像の種類によってモード設定をすることで、より高画質な映像を楽しめます。

1 停止中に**設定**を押す。

2 ▶で（映像）を選ぶ。

3 ▼で（映像メニュー）リストを表示し、「映像モード」を選ぶ。



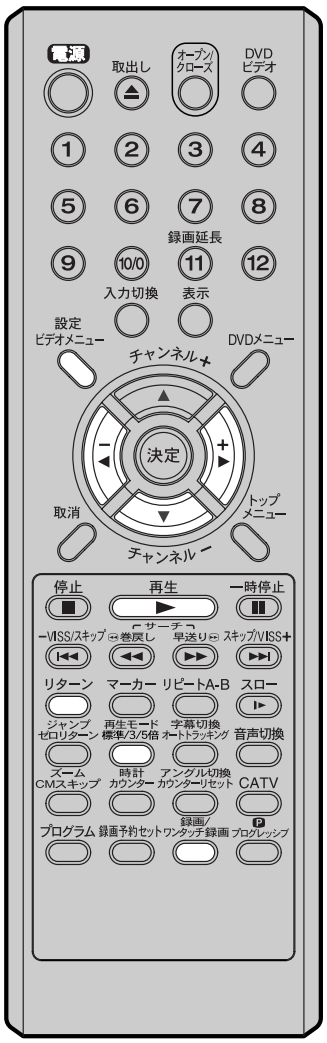
4 ◀/▶で、設定したい映像モードを選ぶ。

- **自動：**
  自動で最適なモードが選択されます。
- **フィルム：**
  フィルム素材に最適な状態で出力されます。
- **ビデオ：**
  ビデオ素材に最適な状態で出力されます。

5 **設定**または**リターン**を押す。

画面表示切り換え / ディスクのダビングのしかた

画面表示を出したり消したりできます。



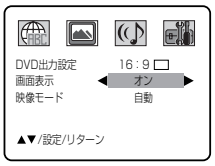
画面表示切り換え

画面表示を出したり消したりできます。

1 停止中に**設定**を押す。

2 ▶ で (映像）を選ぶ。

3 ▼ で (映像メニュー）リストを表示し、「画面表示」を選ぶ。



4 ◀/▶ を押し、オン / オフを切り換える。

- **オン**
  画面表示をすることができます。
- **オフ**
  設定画面とエラー表示および、表示切換ボタンで表示する画面（下記）以外は画面に表示しません。

5 **設定**または**リターン**を押す。

ディスクのダビング

本機だけでディスクからビデオテープに映像と音声をコピーすることができます。

- コピー防止機能の付いたディスクは録画できません。
  その場合、画面に →「コピー禁止ディスクです」が約4秒間表示されます。
  ディスクのコピー防止機能等のお問い合わせにつきましては、お受けいたしておりません。

準備
- 再生するディスクを入れます。
- 録画用のビデオテープを入れます。
- 録画用の録画スピード（標準 /3 倍 /5 倍）を選びます。

1 **再生**を押してディスクを再生する。

2 **録画 / ワンタッチ録画**を押す。
録画が始まります。

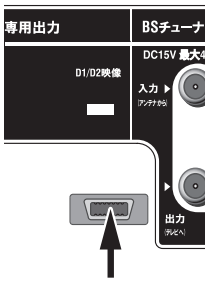
ご注意
- ダビングすると画質が劣化しますので、録画側の録画スピードを標準にすることをおすすめします。
- あなたがテレビ放送や録画物などから録画したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上の権利者に無断で使用することはできません。
- コピーガードのかかっているディスクはダビングできません。

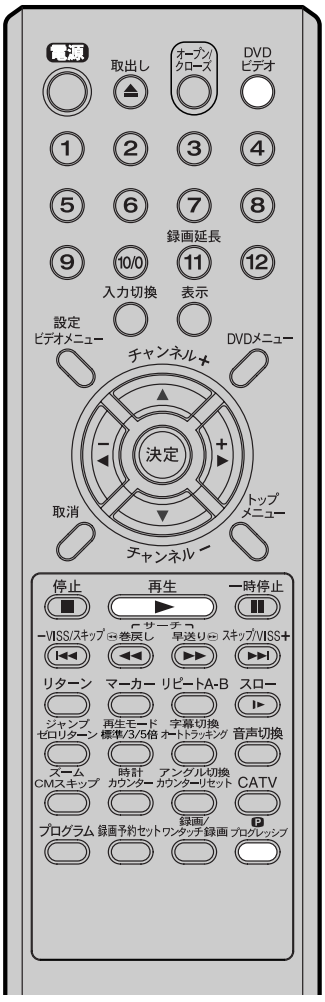
メモ

本機は、マクロビジョンコーポレーション等が所有する合衆国特許および知的所有権によって保護された、著作権保護テクノロジーを搭載しています。この著作権保護テクノロジーの使用にはマクロビジョンコーポレーションの許可が必要であり、同社の認可がない限りは一般家庭および特定の視聴用に制限されています。解析（リバースエンジニアリング）または改造は禁止されています。

プログレッシブ再生

従来のインターレース方式に比べ、高密度で鮮明な映像でご覧になれます。





メモ

インターレース（飛び越し走査）方式

- 奇数走査線と偶数走査線を交互に表示する方法で、525I（I：インターレース）といわれています。

プログレッシブ（順次走査）方式

- 奇数走査線と偶数走査線を同時に表示する方法で、525P（P：プログレッシブ）といわれています。

準備

- D1/D2 映像入力端子付きプログレッシブ対応テレビと本機を D1/D2 接続コードで接続します。（10、11 ページ）
- **DVD ビデオ**を押して DVD モードにします。
- プログレッシブ映像が記録されたディスクをセットします。

プログレッシブ映像の再生

停止中に、**プログレッシブ**を押す。

表示窓にプログレッシブ表示「 P 」が点灯します。

1



再生を押す。

プログレッシブ映像での再生が始まります。

- **プログレッシブモードを解除するには**

2 停止中に**プログレッシブ**を押してください。表示窓のプログレッシブ表示「 P 」が消灯します。
また、画面に「P オフ」と表示されます。

ご注意

- ディスクによっては、画面が途切れたり、映像が二重にぶれて見えることがあります。このときには、プログレッシブモードを解除してください。
- 「VTR/DVD映像出力端子」または「S映像出力端子」から映像を出力するとき、プログレッシブモードで再生すると、画面がまっ暗になります。このときには、プログレッシブモードを解除してください。

言語コード一覧表

「音声言語」、「字幕言語」、「DVD メニュー言語」のその他の言語を設定する為のコードです(45 ページ、46 ページ、 48 ページを参照して下さい)。

言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード	言語名	コード
アイスランド語	1929	カンボジア語	2123	タジク語	3017	ブルガリア語	1217
アイマラ語	1135	ギリシア語	1522	タタール語	3030	ブルターニュ語	1228
アイルランド語	1711	キルギス語	2135	タミル語	3011	ベトナム語	3219
アゼルバイジャン語	1136	グアラニー語	1724	チェコ語	1329	ヘブライ語	1933
アッサム語	1129	グジャラト語	1731	チベット語	1225	ペルシャ語	1611
アファル語	1111	グリーンランド語	2122	ティグリニア語	3019	ベロルシア語	1215
アブハジア語	1112	グルジア語	2111	テルグ語	3015	ベンガル(バングラ)語	1224
アフリカーンス語	1116	クルド語	2131	デンマーク語	1411	ポーランド語	2622
アムハラ語	1123	クロアチア語	1828	ドイツ語	1415	ポルトガル語	2630
アラビア語	1128	ケチュア語	2731	トウイ語	3033	マオリ語	2319
アルバニア語	2927	コーサ語	3418	トルクメン語	3021	マケドニア語	2321
アルメニア語	1835	コルシカ語	1325	トルコ語	3028	マダガスカル語	2317
イタリア語	1930	サモア語	2923	トンガ語	3025	マライ(マレー)語	2329
イディッシュ語	2019	サンクスリット語	2911	ナウル語	2411	マラッタ語	2328
インターリングア語	1911	ジャワ語	2033	ネパール語	2415	マラヤーラム語	2322
インドネシア語	1924	ショナ語	2924	ノルウェー語	2425	マルタ語	2330
ウェールズ語	1335	シンド語	2914	ハウサ語	1811	モルダビア語	2325
ヴォラピュック語	3225	シンハラ語	2919	バシキール語	1211	モンゴル語	2324
ウォロフ語	3325	スウェーデン語	2932	パシュト語	2629	ヨルバ語	3525
ウクライナ語	3121	ズール語	3631	バスク語	1531	ラオ語	2225
ウズベク語	3136	スコットランド(ゲール)語	1714	ハンガリー語	1831	ラテン語	2211
ウルドゥー語	3128	スペイン語	1529	パンジャブ語	2611	ラトビア(レット)語	2232
エストニア語	1530	スロバキア語	2921	ビハール語	1218	リトアニア語	2230
エスペラント語	1525	スロベニア語	2922	ビルマ語	2335	リンガラ語	2224
オーリヤ語	2528	スワヒリ語	2933	ヒンディー語	1819	ルーマニア語	2825
オランダ語	2422	スンダ語	2931	フィジー語	1620	レトロマンス語	2823
カザフ語	2121	セルビア語	2928	フィンランド語	1619	ロシア語	2831
カシミール語	2129	セルボクロアチア語	2918	ブータン語	1436	英語	1524
カタロニア語	1311	ソマリ語	2925	フェロー語	1625	韓国(朝鮮)語	2125
ガリチア語	1722	タイ語	3018	フランス語	1628	中国語	3618
カンナダ語	2124	タガログ語	3022	フリジア語	1635	日本語	2011

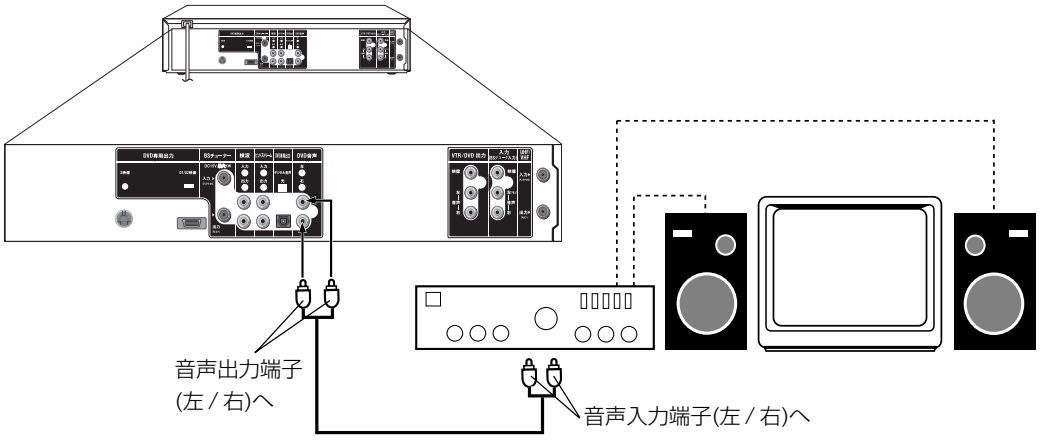
外部機器との接続

接続する前に

- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 接続の際は、必ず本機及び接続する機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。電源を入れたままの接続は、スピーカーを傷めるおそれがあります。
- 接続するプラグは、各機器にしっかり差し込んでください。差し込みが不完全ですと、雑音が発生する恐れがあります。

オーディオアンプとつなぐ

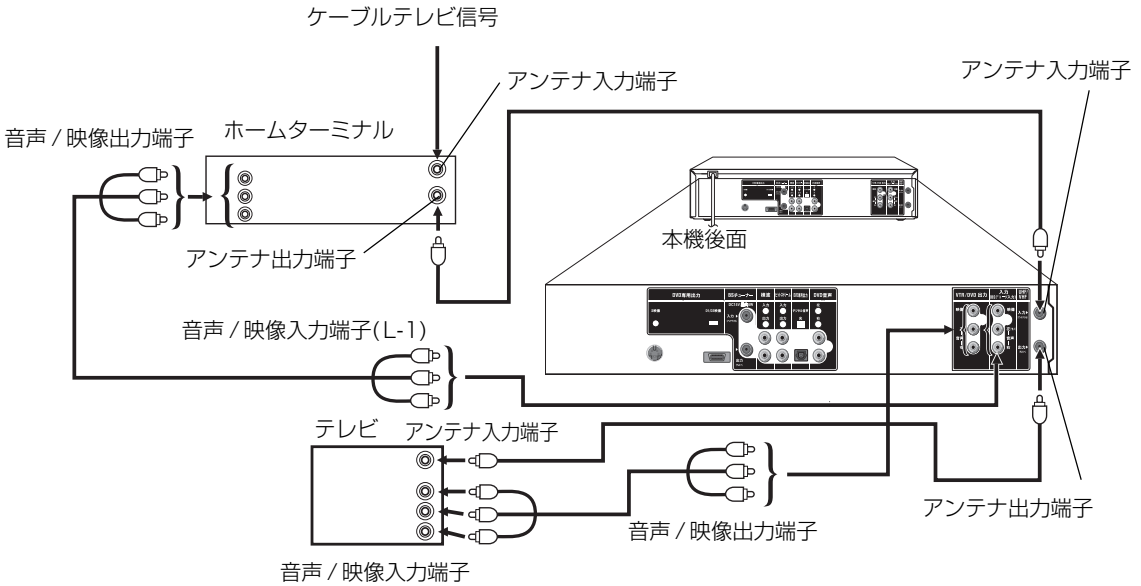
お手持ちのオーディオシステムと接続すると迫力のある音が楽しめます。



ご注意

本機をアナログ音声出力でオーディオアンプに接続し、DTSコードの入ったDVDを再生した場合、過度な音量により聴覚障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。必ずステレオの音量は小さめに調整してください。

CATV との接続



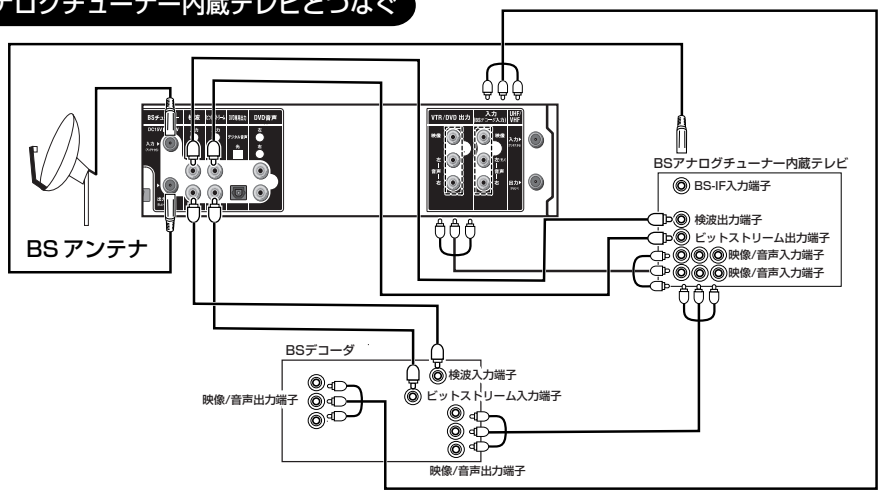
CATV の受信チャンネルの合わせかた

同軸ケーブル（付属）で本機のアンテナ入力端子とホームターミナルまたはCATVチューナーのケーブル出力端子を接続します。受信できるCATV放送を空いているチャンネルに割り当てます。

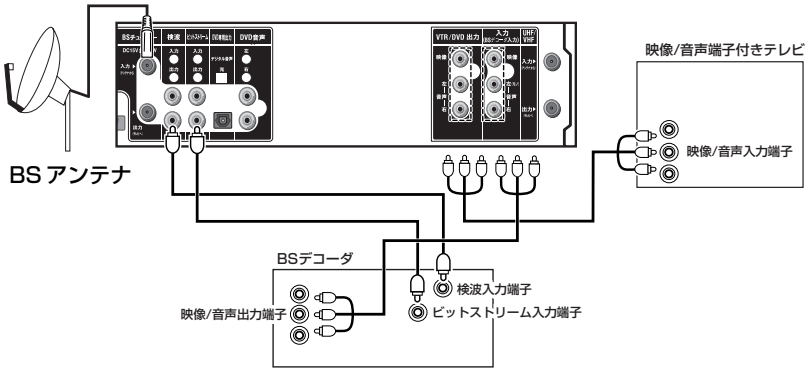
19ページを参照してください。

BS デコーダとつなぐ

BS アナログチューナー内蔵テレビとつなぐ



映像／音声出力端子付テレビとつなぐ



● 映像/音声コードだけでテレビに接続しているときは、本機でWOWOWの番組を録画しながらテレビで他の番組を見ることはできません。

ディスクの種類と音声出力信号について

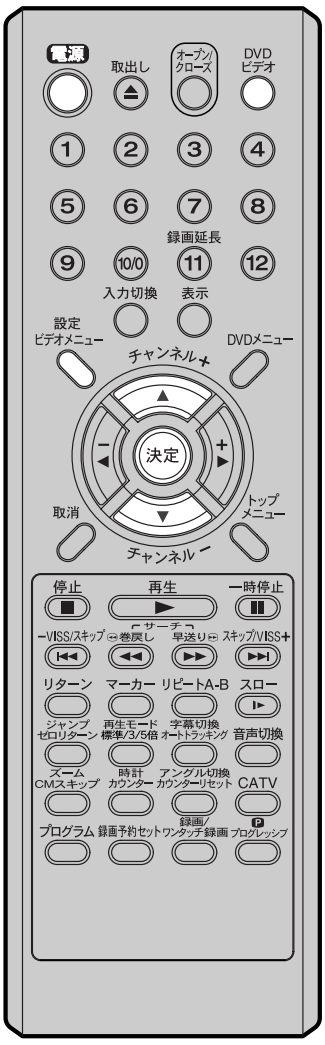
DTSデコーダー、ドルビーデジタルデコーダーの機能を備えたアンプまたはそれぞれのデコーダーと接続するときに参考にしてください。

再生ディスク	デジタル音声出力
48kHz/16 ビットリニア PCM の DVD	48kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
48kHz/20/24 ビットリニア PCM の DVD	48kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
96kHz リニア PCM の DVD	48kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
DTS の DVD	DTS ビットストリーム
ドルビーデジタルの DVD	ドルビーデジタルビットストリーム
MPEG のマルチチャンネル DVD	48kHz、20 ビットステレオのリニア PCM
オーディオ CD	44.1kHz、16 ビットステレオのリニア PCM
DTS オーディオ CD	DTS ビットストリーム

外部機器との接続　（つづき）

デコーダの設定

スクランブルのかかった有料のBSアナログ放送をみるときには、BSデコーダの電源を入れてください。スクランブルのかかっていない放送はBSデコーダを通さずに見ることができますので、有料放送でない番組を見るときは、BSデコーダの電源は入れる必要がありません。



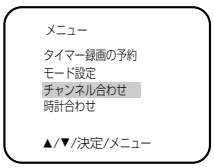
準備

- テレビのチャンネルを外部入力に合わせてください。
- 本機の**電源**を押して電源を入れます。
- **DVDビデオ**を押してビデオモードにします。
  (ビデオランプが点灯します。)

1

1 **ビデオメニュー**を押す。
メニュー画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「チャンネル合わせ」を選ぶ。



2

1 **決定**を押す。
チャンネル合わせ画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「BS 設定」を選ぶ。



3

1 **決定**を押す。
BS 設定画面が表示されます。

2 **▲/▼**で「BS5」を選ぶ。



4

決定で「オン」を選ぶ。

自動　スクランブル放送を受信したときだけデコーダ入力に換わります。

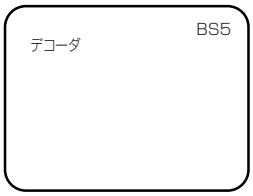
オン　強制でデコーダ入力に切り換えます。



5

通常画面に戻るまで**ビデオメニュー**を繰り返し押す。

デコーダ入力時の表示



ご注意

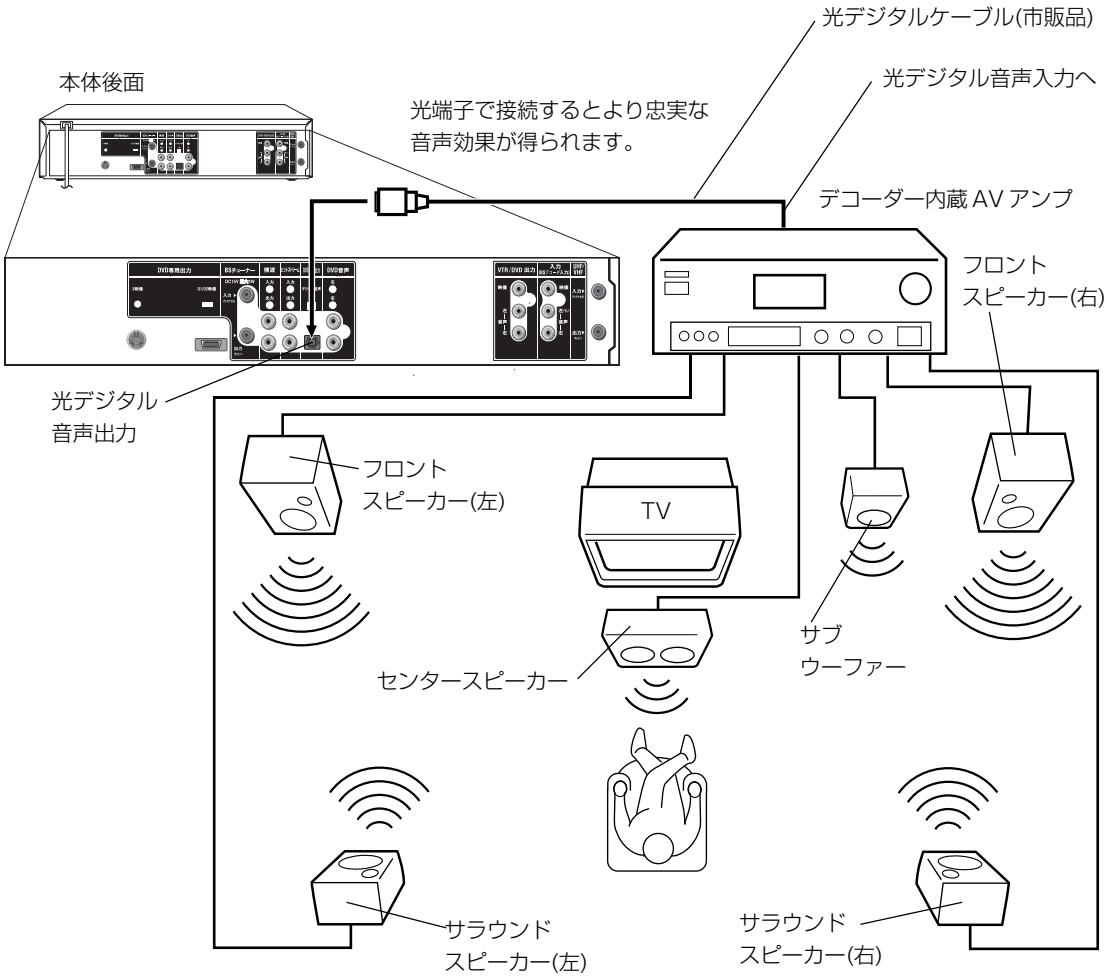
WOWOWには、スクランブルのかかっていない無料の番組もあります。BS設定のデコーダを「自動」にしていると、このような無料放送と有料放送が切り換わるときに音声や映像が途切れることがあります。このようなときは、設定を「オン」にしてください。

デジタルサラウンドデコーダー内蔵の AV アンプとつなぐ

お手持ちのデジタルサラウンド内蔵のAVアンプと接続するとちょうど映画館のようにドルビーデジタルサラウンドオーディオを含むさまざまな音楽システムを楽しむことができます。

次のものに接続する時に下記のように接続します。

- ドルビーデジタルデコーダー内蔵のAVアンプ
- DTSデコーダー内蔵のAVアンプ



- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。ドルビー、DOLBY及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- DTSおよびDTS Digital Outは米国 Digital Theater Systems, Inc.の登録商標です。

ご注意

本機とデコーダー内蔵AVアンプをデジタル光ケーブルのほか、アナログケーブルでも接続している場合、アンプの音声出力は必ずデジタルに合わせて下さい。
過度な音量により聴覚障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

オートチャンネル設定一覧表

15～16ページの手順でエリア(地域)コードを設定すると、各チャンネルポジションに自動的に受信チャンネルが設定されます。

都道府県	都市名	地域番号	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル											
			1		2		3		4		5		6	
			放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
初期設定		ーー		1		2		3		4		5		6
北海道	札　幌	01	北海道放送	1			NHK総合	3	テレビ北海道	17	札幌テレビ放送	5		
	函　館	02	北海道文化放送	27			北海道テレビ放送	35	NHK総合	4	テレビ北海道	21	北海道放送	6
	旭　川	03			NHK教育	2			テレビ北海道	33	北海道文化放送	37	北海道テレビ放送	39
	帯　広	04	北海道文化放送	32			北海道テレビ放送	34	NHK総合	4			北海道放送	6
	釧　路	05			NHK教育	2	北海道テレビ放送	39	北海道文化放送	41				
	苫小牧	06			NHK教育	49			北海道テレビ放送	61	北海道文化放送	53		
	小　樽	07			NHK教育	2			北海道テレビ放送	4	北海道文化放送	26		
	北　見	08			NHK教育	2			北海道テレビ放送	61	北海道文化放送	59		
	室　蘭	09			NHK教育	2			テレビ北海道	29	北海道文化放送	37	北海道テレビ放送	39
	網　走	10	北海道放送	1			NHK総合	3			札幌テレビ放送	5		
	稚　内	11			北海道文化放送	26			NHK総合	28			札幌テレビ放送	22
	名　寄	12			北海道文化放送	26			NHK総合	4			札幌テレビ放送	6
	根　室	13			NHK教育	2					北海道文化放送	62	北海道テレビ放送	60
青　森	青　森	14	青森放送	1			NHK総合	3	青森朝日放送	34	NHK教育	5		
	八　戸	15			アイビーシー岩手放送	2	テレビ岩手	37	岩手めんこいテレビ	29			岩手朝日テレビ	27
	むつ	16							NHK総合	4			青森朝日放送	56
岩　手	盛　岡	17	テレビ岩手	35					NHK総合	4			アイビーシー岩手放送	6
	釜　石	18			NHK総合	2			岩手朝日テレビ	62			岩手めんこいテレビ	60
	二　戸	19			アイビーシー岩手放送	2			岩手朝日テレビ	27	NHK総合	5		
宮　城	仙　台	20	東北放送	1			NHK総合	3			NHK教育	5		
	石　巻	21	東北放送	59			NHK総合	51			NHK教育	49		
	気仙沼	22			NHK総合	2			東北放送	4			仙台放送	6
秋　田	秋　田	23			NHK教育	2					秋田朝日放送	31		
	大　館	24	青森放送	1					NHK総合	4	秋田朝日放送	59	秋田放送	6
	大曲・横手	25			NHK教育	43					秋田朝日放送	41		
山　形	山　形	26							NHK教育	4			テレビユー山形	36
	鶴岡・酒田	27	山形放送	1			NHK総合	3					NHK教育	6
	米　沢	28			さくらんぼテレビジョン	60			NHK教育	50			テレビユー山形	56
	新　庄	29			NHK教育	2			さくらんぼテレビジョン	28			テレビユー山形	26
福　島	福島・郡山	30			NHK教育	2			テレビユー福島	31			福島中央テレビ	33
	いわき	31							NHK総合	4			福島中央テレビ	58
	会津若松	32	NHK総合	1			NHK教育	3	テレビユー福島	47			福島テレビ	6
茨　城	水　戸	33	NHK総合	44			NHK教育	46	日本テレビ放送網	42			東京放送	40
	日　立	34	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ放送網	54			東京放送	56
栃　木	宇都宮	35	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ放送網	53	とちぎテレビ	31	東京放送	55
	矢　板	36	NHK総合	40			NHK教育	30	日本テレビ放送網	36	とちぎテレビ	33	東京放送	42
群　馬	前　橋	37	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ放送網	54	放送大学	40	東京放送	56
	桐　生	38	NHK総合	51			NHK教育	57	日本テレビ放送網	53	放送大学	40	東京放送	55
埼　玉	さいたま	39	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ放送網	4	放送大学	16	東京放送	6
	熊谷・児玉	40	NHK総合	51			NHK教育	35	日本テレビ放送網	53			東京放送	55
	秩　父	41	NHK総合	14			NHK教育	49	日本テレビ放送網	16			東京放送	18
千　葉	千葉・船橋	42	NHK総合	1	東京メトロポリタンテレビ	14	NHK教育	3	日本テレビ放送網	4	放送大学	16	東京放送	6
	銚　子	43	NHK総合	51			NHK教育	49	日本テレビ放送網	53			東京放送	55
東　京	23区	44	NHK総合	1	放送大学	16	NHK教育	3	日本テレビ放送網	4	東京メトロポリタンテレビ	14	東京放送	6
	八王子	45	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ放送網	35	東京メトロポリタンテレビ	40	東京放送	37
	多　摩	46	NHK総合	49			NHK教育	47	日本テレビ放送網	51	東京メトロポリタンテレビ	61	東京放送	53
神奈川	横浜・川崎	47	NHK総合	1			NHK教育	3	日本テレビ放送網	4	放送大学	16	東京放送	6
	横浜みなと	48	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ放送網	54			東京放送	56
	平塚・茅ヶ崎	49	NHK総合	33			NHK教育	29	日本テレビ放送網	35			東京放送	37
	小田原	50	NHK総合	52			NHK教育	50	日本テレビ放送網	54			東京放送	56
	秦　野	51	NHK総合	47			NHK教育	49	日本テレビ放送網	51			東京放送	53
新　潟	新　潟	52					新潟テレビ21	21	テレビ新潟放送網	29	新潟放送	5		
	上　越	53	NHK教育	1			NHK総合	3					新潟テレビ21	37
富　山	富　山	54	北日本放送	1			NHK総合	3					チューリップテレビ	32
	高　岡	55	北日本放送	50			NHK総合	48					チューリップテレビ	42
石　川	金　沢	56							NHK総合	4			北陸放送	6
	七　尾	57	テレビ金沢	57			北陸朝日放送	59			NHK教育	5		
福　井	福　井	58					NHK教育	3						
	敦　賀	59											NHK総合	6
山　梨	甲　府	60	NHK総合	1			NHK教育	3			山梨放送	5	テレビ山梨	37
長　野	長野(美ヶ原)	61			NHK総合	2			長野朝日放送	20			テレビ信州	30
	長野(善光寺平)	62			NHK総合	44			長野朝日放送	50			テレビ信州	40
	松　本	63			NHK総合	44			長野朝日放送	50			テレビ信州	48
	飯　田	64					NHK教育	3	NHK総合	4			信越放送	6
	岡谷・諏訪	65	長野朝日放送	61					NHK総合	4			信越放送	6
岐　阜	岐　阜	66	東海テレビ放送	1			NHK総合	3			中部日本放送	5	三重テレビ放送	33
	長　良	67	東海テレビ放送	57			NHK総合	53			中部日本放送	55		
	高　山	68			NHK教育	2	中京テレビ放送	26	NHK総合	4			中部日本放送	6
	各務原	69	東海テレビ放送	1			NHK総合	3			中部日本放送	5		
	中津川	70					中京テレビ放送	26	NHK総合	4			名古屋テレビ放送	6
静　岡	静　岡	71			NHK教育	2			静岡第一テレビ	31			静岡朝日テレビ	33
	浜　松	72			静岡第一テレビ	30			NHK総合	4			静岡放送	6
	三島・沼津	73			NHK教育	51	静岡第一テレビ	61			静岡朝日テレビ	57		
	島　田	74	NHK総合	56			NHK教育	54			静岡放送	62		
	富　士	75			NHK教育	54	静岡第一テレビ	27			静岡朝日テレビ	29		
	藤　枝	76	NHK総合	42			NHK教育	44			静岡放送	40		

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル

7		8		9		10		11		12	
放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
	7		8		9		10		11		12
北海道文化放送	27					北海道テレビ放送	35			NHK教育	12
						NHK教育	10			札幌テレビ放送	12
札幌テレビ放送	7			NHK総合	9			北海道放送	11		
						札幌テレビ放送	10			NHK教育	12
札幌テレビ放送	7			NHK総合	9			北海道放送	11		
札幌テレビ放送	57			NHK総合	51			北海道放送	55	テレビ北海道	47
札幌テレビ放送	7			北海道放送	9			NHK総合	11	テレビ北海道	24
札幌テレビ放送	7			NHK総合	9			北海道放送	53		
札幌テレビ放送	7			NHK総合	9			北海道放送	11		
北海道文化放送	27			北海道テレビ放送	35					NHK教育	12
		北海道テレビ放送	24			北海道放送	10			NHK教育	30
		北海道テレビ放送	24			北海道放送	10			NHK教育	12
札幌テレビ放送	7			NHK総合	9			北海道放送	11		
										青森テレビ	38
NHK教育	7			NHK総合	9	青森朝日放送	31	青森放送	11	青森テレビ	33
		青森テレビ	58			青森放送	10			NHK教育	12
		NHK教育	8			岩手めんこいテレビ	33			岩手朝日テレビ	31
		テレビ岩手	58			アイビーシー岩手放送	10			NHK教育	12
		岩手めんこいテレビ	29			テレビ岩手	37			NHK教育	12
東日本放送	32			宮城テレビ放送	34					仙台放送	12
東日本放送	61			宮城テレビ放送	55					仙台放送	57
		東日本放送	43			NHK教育	10			宮城テレビ放送	37
				NHK総合	9			秋田放送	11	秋田テレビ	37
		NHK教育	8							秋田テレビ	57
				NHK総合	45			秋田放送	47	秋田テレビ	51
		NHK総合	8			山形放送	10	さくらんぼテレビジョン	30	山形テレビ	38
		テレビユー山形	22					さくらんぼテレビジョン	24	山形テレビ	39
		NHK総合	52			山形放送	54			山形テレビ	58
				NHK総合	9			山形放送	11	山形テレビ	58
				NHK総合	9	福島放送	35	福島テレビ	11		
テレビユー福島	62	福島テレビ	8			NHK教育	10			福島放送	60
		福島中央テレビ	37			福島放送	41				
		フジテレビジョン	38			テレビ朝日	36			テレビ東京	32
		フジテレビジョン	58			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
		フジテレビジョン	57			テレビ朝日	41			テレビ東京	44
		フジテレビジョン	45			テレビ朝日	59			テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビジョン	58			テレビ朝日	60	群馬テレビ	48	テレビ東京	62
		フジテレビジョン	35			テレビ朝日	59	群馬テレビ	41	テレビ東京	61
テレビ埼玉	38	フジテレビジョン	8			テレビ朝日	10	群馬テレビ	48	テレビ東京	12
テレビ埼玉	30	フジテレビジョン	57			テレビ朝日	59	群馬テレビ	48	テレビ東京	61
テレビ埼玉	47	フジテレビジョン	29			テレビ朝日	38			テレビ東京	44
テレビ神奈川	42	フジテレビジョン	8	千葉テレビ放送	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
		フジテレビジョン	57	千葉テレビ放送	39	テレビ朝日	59			テレビ東京	61
テレビ神奈川	42	フジテレビジョン	8	千葉テレビ放送	46	テレビ朝日	10	テレビ埼玉	38	テレビ東京	12
		フジテレビジョン	31			テレビ朝日	45			テレビ東京	62
		フジテレビジョン	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
テレビ神奈川	42	フジテレビジョン	8	千葉テレビ放送	46	テレビ朝日	10			テレビ東京	12
テレビ神奈川	48	フジテレビジョン	58	千葉テレビ放送	46	テレビ朝日	60			テレビ東京	62
テレビ神奈川	31	フジテレビジョン	39			テレビ朝日	41			テレビ東京	43
テレビ神奈川	46	フジテレビジョン	58			テレビ朝日	60			テレビ東京	62
テレビ神奈川	61	フジテレビジョン	55			テレビ朝日	57			テレビ東京	59
		NHK総合	8			新潟総合テレビ	35			NHK教育	12
		テレビ新潟放送網	27			新潟放送	10			新潟総合テレビ	33
						NHK教育	10			富山テレビ放送	34
						NHK教育	46			富山テレビ放送	44
北陸朝日放送	25	NHK教育	8			テレビ金沢	33			石川テレビ放送	37
石川テレビ放送	55			NHK総合	9			北陸放送	11		
				NHK総合	9			福井放送	11	福井テレビジョン放送	39
		福井放送	8			福井テレビ	38			NHK教育	12
				NHK教育	9	長野放送	38	信越放送	11		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	48		
				NHK教育	46	長野放送	42	信越放送	40		
		テレビ信州	42			長野放送	40			長野朝日放送	44
		NHK教育	8			テレビ信州	59			長野放送	47
テレビ愛知	25			NHK教育	9	岐阜放送	37	名古屋テレビ放送	11	中京テレビ放送	35
				NHK教育	49	岐阜放送	61	名古屋テレビ放送	59	中京テレビ放送	47
		東海テレビ放送	8			岐阜放送	38			名古屋テレビ放送	12
				NHK教育	9	岐阜放送	37	名古屋テレビ放送	11	中京テレビ放送	35
		中部日本放送	8			東海テレビ放送	10	岐阜放送	28	NHK教育	12
				NHK総合	9			静岡放送	11	テレビ静岡	35
		NHK教育	8			静岡朝日テレビ	28			テレビ静岡	34
テレビ静岡	59			NHK総合	53			静岡放送	55		
静岡第一テレビ	48					静岡朝日テレビ	50			テレビ静岡	58
テレビ静岡	39			NHK総合	52			静岡放送	41		
静岡第一テレビ	24					静岡朝日テレビ	26			テレビ静岡	38

オートチャンネル設定一覧表 (つづき)

都道府県	都市名	地域番号	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル											
			1		2		3		4		5		6	
			放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
愛知	名古屋	77	東海テレビ放送	1			NHK総合	3			中部日本放送	5	三重テレビ放送	33
	豊橋	78	東海テレビ放送	56			NHK総合	54			中部日本放送	62	三重テレビ放送	33
	豊田	79	東海テレビ放送	57			NHK総合	53			中部日本放送	55	三重テレビ放送	33
三重	津	80	東海テレビ放送	1			NHK総合	3			中部日本放送	5	三重テレビ放送	33
	伊勢	81	東海テレビ放送	57			NHK総合	53			中部日本放送	55	三重テレビ放送	59
	名張	82	東海テレビ放送	62			NHK総合	52			中部日本放送	60	三重テレビ放送	58
滋賀	大津	83			NHK総合	28			毎日放送	36			朝日放送	38
	彦根	84			NHK総合	52			毎日放送	54			朝日放送	58
京都	京都	85			NHK総合	32	テレビ大阪	19	毎日放送	4			朝日放送	6
	山科	86			NHK総合	52			毎日放送	54			朝日放送	56
	福知山	87			NHK総合	50			毎日放送	54			朝日放送	58
	舞鶴	88			NHK総合	51			毎日放送	53			朝日放送	55
大阪	大阪	89			NHK総合	2	テレビ大阪	19	毎日放送	4	サンテレビジョン	36	朝日放送	6
兵庫	神戸	90			NHK総合	28			毎日放送	31	テレビ大阪	19	朝日放送	41
	姫路	91			NHK総合	50			毎日放送	54			朝日放送	58
	明石	92			NHK総合	51			毎日放送	53	テレビ大阪	19	朝日放送	57
	川西	93			NHK総合	29			毎日放送	35			朝日放送	37
	灘	94			NHK総合	52			毎日放送	54	テレビ大阪	19	朝日放送	56
	長田	95			NHK総合	44			毎日放送	38			朝日放送	40
	北淡・垂水	96			NHK総合	51			毎日放送	53			朝日放送	57
	三木	97			NHK総合	44			毎日放送	34			朝日放送	38
奈良	奈良	98			NHK総合	2			毎日放送	4	京都放送	34	朝日放送	6
	生駒	99			NHK総合	2			毎日放送	4			朝日放送	6
	五條	100			NHK総合	43			毎日放送	33			朝日放送	35
和歌山	和歌山	101			NHK総合	32			毎日放送	42	テレビ和歌山	30	朝日放送	44
	海南・田辺	102			NHK総合	50			毎日放送	54	テレビ和歌山	56	朝日放送	58
	新宮	103			NHK総合	44			毎日放送	36	テレビ和歌山	34	朝日放送	38
鳥取	鳥取	104	日本海テレビジョン放送	1			NHK総合	3	NHK教育	4				
	米子	105					NHK総合	42			NHK教育	5		
	倉吉	106	日本海テレビジョン放送	1			NHK総合	3	NHK教育	4				
島根	松江	107	日本海テレビジョン放送	30									NHK総合	6
	浜田	108			NHK総合	2	日本海テレビジョン放送	54			山陰放送	5		
岡山	岡山	109					NHK教育	3			NHK総合	5	テレビせとうち	23
	津山	110			NHK総合	2			テレビせとうち	56			瀬戸内海放送	62
	笠岡	111			NHK総合	2			NHK教育	4	テレビせとうち	19	山陽放送	6
広島	広島	112	テレビ新広島	31			NHK総合	3	中国放送	4				
	福山	113	テレビ新広島	54			NHK教育	3			NHK総合	5		
	呉	114	NHK教育	1			広島ホームテレビ	24			広島テレビ放送	5		
	尾道	115	NHK総合	1			広島ホームテレビ	24			テレビ新広島	26		
山口	山口	116	NHK教育	42									山口朝日放送	52
	下関	117	NHK教育	41			TVQ九州放送	23	山口放送	4			山口朝日放送	21
	宇部	118	NHK教育	14									山口朝日放送	31
	岩国	119	NHK教育	1									山口朝日放送	28
	防府	120	NHK教育	1									山口朝日放送	28
徳島	徳島	121	四国放送	1			NHK総合	3	毎日放送	4			朝日放送	6
香川	高松	122					NHK教育	39			NHK総合	37	テレビせとうち	19
	丸亀	123					NHK教育	40			NHK総合	44	テレビせとうち	46
愛媛	松山	124			NHK教育	2							NHK総合	6
	今治	125			NHK教育	30							NHK総合	32
	新居浜	126			NHK総合	2			NHK教育	4			南海放送	6
	宇和島	127	NHK教育	1									NHK総合	6
高知	高知	128							NHK総合	4			NHK教育	6
	中村	129	NHK総合	1			高知放送	3					テレビ高知	32
福岡	福岡	130	九州朝日放送	1			NHK総合	3	アール・ケー・ビー毎日放送	4	TVQ九州放送	19	NHK教育	6
	北九州	131			九州朝日放送	2	福岡放送	35			TVQ九州放送	23	NHK総合	6
	久留米	132	九州朝日放送	57			NHK総合	46	アール・ケー・ビー毎日放送	48	TVQ九州放送	14	NHK教育	54
	大牟田	133	九州朝日放送	58			NHK総合	53	アール・ケー・ビー毎日放送	61	TVQ九州放送	19	NHK教育	50
	行橋	134			九州朝日放送	57	福岡放送	43			TVQ九州放送	19	NHK総合	49
佐賀	佐賀	135			NHK教育	40	福岡放送	52	サガテレビ	36	TVQ九州放送	14	九州朝日放送	57
	伊万里	136	NHK教育	44			福岡放送	52	サガテレビ	41	TVQ九州放送	14	九州朝日放送	57
長崎	長崎	137	NHK教育	1			NHK総合	3			長崎放送	5		
	佐世保	138			NHK教育	2							長崎文化放送	31
	諫早	139	NHK教育	45			NHK総合	47			長崎放送	49		
熊本	熊本	140			NHK教育	2	熊本朝日放送	16	熊本県民テレビ	22			テレビ熊本	34
	水俣	141	NHK教育	1			熊本朝日放送	32	NHK総合	4			熊本放送	6
大分	大分	142					NHK総合	3			大分放送	5	大分朝日放送	24
	中津	143					NHK総合	48			大分放送	51	大分朝日放送	17
	佐伯	144	NHK教育	1							テレビ大分	49	大分朝日放送	31
宮崎	宮崎	145					テレビ宮崎	35						
	延岡	146			NHK教育	2			NHK総合	4			宮崎放送	6
鹿児島	鹿児島	147	南日本放送	1			NHK総合	3			NHK教育	5		
	鹿屋	148			NHK教育	2			NHK総合	4			南日本放送	6
	阿久根	149							鹿児島放送	23			鹿児島テレビ放送	35
沖縄	那覇	150			NHK総合	2							琉球朝日放送	28

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・ガイドチャンネル

7		8		9		10		11		12	
放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH	放送局名	受信CH
テレビ愛知	25			NHK教育	9	岐阜テレビ	37	名古屋テレビ放送	11	中京テレビ放送	35
テレビ愛知	52			NHK教育	50	岐阜テレビ	37	名古屋テレビ放送	60	中京テレビ放送	58
テレビ愛知	49			NHK教育	51	岐阜テレビ	37	名古屋テレビ放送	61	中京テレビ放送	59
テレビ愛知	25			NHK教育	9	岐阜テレビ	37	名古屋テレビ放送	11	中京テレビ放送	35
テレビ愛知	25			NHK教育	49	岐阜テレビ	37	名古屋テレビ放送	61	中京テレビ放送	47
テレビ愛知	25			NHK教育	50	岐阜テレビ	37	名古屋テレビ放送	56	中京テレビ放送	54
京都放送	34	関西テレビ放送	40	びわ湖放送	30	読売テレビ放送	42			NHK教育	46
		関西テレビ放送	60	びわ湖放送	56	読売テレビ放送	62			NHK教育	50
京都放送	34	関西テレビ放送	8			読売テレビ放送	10			NHK教育	12
京都放送	62	関西テレビ放送	58			読売テレビ放送	60			NHK教育	50
京都放送	56	関西テレビ放送	60			読売テレビ放送	62			NHK教育	52
京都放送	57	関西テレビ放送	59			読売テレビ放送	61			NHK教育	49
京都放送	34	関西テレビ放送	8			読売テレビ放送	10			NHK教育	12
		関西テレビ放送	43	サンテレビジョン	36	読売テレビ放送	47			NHK教育	45
		関西テレビ放送	60	サンテレビジョン	56	読売テレビ放送	62			NHK教育	52
		関西テレビ放送	59	サンテレビジョン	55	読売テレビ放送	61			NHK教育	49
		関西テレビ放送	39	サンテレビジョン	33	読売テレビ放送	41			NHK教育	31
		関西テレビ放送	58	サンテレビジョン	62	読売テレビ放送	60			NHK教育	50
		関西テレビ放送	42	サンテレビジョン	34	読売テレビ放送	48			NHK教育	46
		関西テレビ放送	59	サンテレビジョン	55	読売テレビ放送	61			NHK教育	49
		関西テレビ放送	40	サンテレビジョン	36	読売テレビ放送	42			NHK教育	46
		関西テレビ放送	8			読売テレビ放送	10	奈良テレビ放送	55	NHK教育	12
		関西テレビ放送	8			読売テレビ放送	10	奈良テレビ放送	26	NHK教育	22
		関西テレビ放送	37			読売テレビ放送	39	奈良テレビ放送	41	NHK教育	45
		関西テレビ放送	46			読売テレビ放送	48			NHK教育	25
		関西テレビ放送	60			読売テレビ放送	62			NHK教育	52
		関西テレビ放送	40			読売テレビ放送	42			NHK教育	46
						山陰放送	22			山陰中央テレビジョン放送	24
		日本海テレビジョン放送	8			山陰放送	10			山陰中央テレビジョン放送	34
		山陰中央テレビジョン放送	58			山陰放送	56				
		山陰中央テレビジョン放送	34			山陰放送	10			NHK教育	12
		山陰中央テレビジョン放送	58	NHK教育	9						
瀬戸内海放送	25			西日本放送	9			山陽放送	11	岡山放送	35
山陽放送	7			西日本放送	58			岡山放送	60	NHK教育	12
				西日本放送	17	瀬戸内海放送	21	岡山放送	60		
NHK教育	7			広島ホームテレビ	35					広島テレビ放送	12
中国放送	7			広島ホームテレビ	57			広島テレビ放送	11		
テレビ新広島	26			中国放送	9			NHK総合	11		
NHK教育	7					中国放送	10			広島テレビ放送	12
テレビ山口	49			NHK総合	44			山口放送	46		
テレビ山口	33			NHK総合	39	テレビ西日本	10			福岡放送	35
テレビ山口	20			NHK総合	16	テレビ西日本	10	山口放送	18		
テレビ山口	22			NHK総合	9			山口放送	11		
テレビ山口	38			NHK総合	9			山口放送	11		
		関西テレビ放送	8			読売テレビ放送	10			NHK教育	38
瀬戸内海放送	33			西日本放送	41			山陽放送	29	岡山放送	31
瀬戸内海放送	42			西日本放送	50			山陽放送	48	岡山放送	52
		あいテレビ	29	愛媛朝日テレビ	25	南海放送	10	広島ホームテレビ	35	愛媛放送	37
		あいテレビ	27	愛媛朝日テレビ	17	南海放送	34			愛媛放送	36
愛媛朝日テレビ	14	あいテレビ	27							愛媛放送	36
		あいテレビ	34	愛媛朝日テレビ	16	南海放送	10			愛媛放送	32
		高知放送	8			テレビ高知	38			高知さんさんテレビ	40
		高知さんさんテレビ	14					NHK教育	11		
				テレビ西日本	9					福岡放送	37
		アール・ケー・ビー毎日放送	8			テレビ西日本	10			NHK教育	12
				テレビ西日本	60					福岡放送	52
				テレビ西日本	55					福岡放送	43
		アール・ケー・ビー毎日放送	60			テレビ西日本	54			NHK教育	46
		アール・ケー・ビー毎日放送	48	NHK総合	38	テレビ西日本	60	熊本放送	11		
		アール・ケー・ビー毎日放送	48	NHK総合	51	テレビ西日本	60	熊本放送	11		
テレビ長崎	37			長崎文化放送	27			長崎国際テレビ	25		
テレビ長崎	35	NHK総合	8			長崎放送	10	長崎国際テレビ	17		
テレビ長崎	42			長崎文化放送	24			長崎国際テレビ	20		
				NHK総合	9			熊本放送	11		
		熊本県民テレビ	36			テレビ熊本	38				
テレビ大分	36									NHK教育	12
テレビ大分	37									NHK教育	45
NHK総合	7			大分放送	9						
		NHK総合	8			宮崎放送	10			NHK教育	12
		テレビ宮崎	39								
鹿児島放送	32			鹿児島テレビ放送	38			鹿児島読売テレビ	30		
		鹿児島放送	31			鹿児島テレビ放送	33			鹿児島読売テレビ	25
		NHK総合	8			南日本放送	10	鹿児島読売テレビ	17	NHK教育	12
		沖縄テレビ放送	8			琉球放送	10			NHK教育	12

故障かな？と思ったら

使用方法を間違えると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。
修理を依頼される前に、下の表でチェックしてください。

	症　状	主　な　原　因	対　応	参照ページ
共通	電源が入らない。	①電源プラグが抜けている。	①コンセントにしっかり差し込む。	9
	電源が入っているのに操作ができない。	①各種安全装置が働いている。	①電源コードを一度コンセントから抜き、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れてください。	62
		②タイマー録画中にテープ切れになった。	②タイマー録画(⏲)表示が点滅していたらテープ切れです。録画予約セットボタンを押してタイマー録画状態を解除してください。	30
	BS番組が映らない。	①モード設定で「BSアンテナ電源」を正しく設定していない。	①設定し直してください。	13
		②BSデコーダの電源を入れていない。	②電源を入れ直してください。	54
		③BSアンテナの向きが悪い。	③BSアンテナの向きを正しく合わせてください。	13
	BS番組の音声が聞こえない。	①モード設定の「BS独立音声」で「オン」を選んでいる。	①「オフ」にしてください。	21
ビデオ	チャンネル合わせができない。	①ビデオチャンネルがL(外部入力)になっている。	①ビデオチャンネルをL(外部入力)以外にしてください。	−
	再生画面が出ない。	①本機とテレビのS-映像端子どうしを接続している。	①本機とテレビの映像端子どうしを接続してください。	10
		②プログレッシブモードになっている。	②プログレッシブモードを解除する。	50
	ビデオテープが入らない。	①ビデオテープがすでに入っている。	①取出しボタンを押してビデオテープを取り出してください。	23
		②ビデオテープの入れかたが違う。	②ビデオテープの窓側を上に、背表紙を手前にしてください。	23
	テープが出ないなどビデオ操作が出来ない。	①早送り･巻き戻し中に、停電があったりコンセントを抜いてから電源を入れた後は、ビデオテープ保護のため約2分間再生やテープの取り出し等の操作ができません。	①電源を入れ何も操作をせず約2分間待ってから操作を行ってください。	−
		②結露などによりテープが出ない。	②サービスセンターにご相談ください。	−
	録画ができない。	①ビデオテープの「つめ」が折れてる。	①「つめ」の折れていないテープを入れてください。	31
	録画・再生・ビデオテープの取出しができない。	①タイマー録画予約待機状態になっている。	①必要ならタイマー録画予約を解除するため録画予約セットボタンを押す。	30
	再生画面にノイズがでる。	①ビデオテープが傷んでいる。	①新しいビデオテープを使ってください。	−
		②オートトラッキングの範囲を超えてる。	②+/−ボタンで調整してください。	26
		③ビデオヘッドが汚れている。	③市販の乾式クリーニングカセットを使ってクリーニングする。	61
	タイマー録画ができない。	①ビデオテープが入っていない。	①ビデオテープを入れてください。	30
		②時計をセットしていない。	②時計をセットしてください。	22
		③ビデオテープの「つめ」が折れてる。	③「つめ」の折れていないテープを入れてください。	31
		④録画開始時刻／録画終了時刻をセットしていない。	④正しくセットしてください。	30
		⑤途中で停電があった。	⑤時計をセットして、やり直してください。	22
		⑥録画タイマーランプが点灯していない。	⑥録画予約セットボタンを押して、タイマー録画(⏲)表示を点灯させます。	30
	タイマー録画が終了しても、タイマー予約内容が消えない。	①毎日、毎週予約のタイマー予約をしている。	①毎日、毎週の予約を取り消します。	31
	ダビングができない。	①正しく接続していない。	①正しく接続してください。	33
		②外部入力を選んでいない。	②入力切換ボタンを押して、外部入力にする。	33
	頭出し(VISS)が正しく動作しない。	①録画時間が短く、頭出し信号の間隔が近すぎる。	①録画時間を長めにする。	27
	ハイファイ記録テープを再生しても音声がこもっている。	①ハイファイ音声を選んでいない。	①リモコンの音声切換ボタンを押してステレオを選ぶ。	24
	録画された放送が他のビデオデッキできれいに映らない。	①「5倍」モードで録画されている。	①「標準」または「3倍」モードで録画する。	28

	症　状	主　な　原　因	チェック項目	参照ページ
DVD/CD	音声が出ない。	① アンプの入力選択が正しくない。 ② 便利な再生(ピクチャーサーチ、静止画再生等)を行っている。	① アンプの入力選択を確認して下さい。 ② ふつうの再生をして下さい。	－ 36
	再生画面が出ない。	① DVD専用出力のS映像端子に接続しているとき、プログレッシブモードになっている。	① プログレッシブモードを解除する。	50
	画像が乱れる。	① 早送りや早戻しをしている。	① 早送りや早戻しは多少画像が乱れることがあります。	36
	静止画、サーチ、スロー、繰り返し再生、プログラム再生が実行できない。	① これらの機能が使用できないディスクを再生している。	① ディスクによりこれらの機能が使用できないことがあります。	36 38 39
	4：3(16：9)の画面がでない。	① テレビの設定があっていない。	① テレビの設定をしてください。	47
	画面表示がでない。	① 画面表示が”オン”になっていない。	① 画面表示を”オン”にしてください。	49
	タイトルを選んでも再生が始まらない。	① 視聴制限で規制されている。	① 視聴制限の設定を確認して下さい。	43
	音声言語や字幕言語を変更できない。	① ディスクに複数の言語が記録されていない。	① ディスクにより複数の言語が記録されていないものがあります。	－
	字幕がでない	① ディスクに字幕が記録されていない。 ② 字幕が”オフ”になっている。	① ディスクにより字幕が記録されていないものがあります。 ② 字幕の切り換えをしてください。	－ 40
	アングルが変更できない。	① ディスクに複数のアングルが記録されていない。	① ディスクにより複数のアングルが記録されていないものがあります。	42
	手のマークが表示される。	① 禁止行為を行っている。	① これは本機での禁止行為を意味します。	36
リモコン	リモコンで操作できない。	① 電池の＋－が逆になっている。 ② 電池が消耗している。 ③ リモコンが本体の受光部に向いていない。	① ＋－を正しく入れて下さい。 ② 2本とも新しいものと交換して下さい。 ③ リモコンを正しく向けてお使いください。	9 9 9

本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズが入った場合などに誤動作を起こすことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約３時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

ビデオの点検

ヘッドの汚れについて

ヘッドの汚れは次のような場合に起こります。

- 結露によってヘッドにテープが絡んだ場合 (4ページを参照ください)
- 傷や、汚れたテープを使った場合
- 長時間ご使用の場合

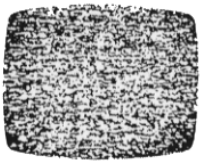
ヘッドクリーニングについて

画像にノイズが入るようになったときは、市販のヘッドクリーニングテープをお使いになり、ヘッドをクリーニングしてください。そのままお使いになると、画像が映らなくなることがあります。なお、ヘッドクリーニングを行う前に、クリーニングテープの取扱説明書をあわせてお読みください。

ノイズが入り始めた状態



悪くなった状態



ヘッドの摩耗について

ヘッドクリーニングを行っても画像が鮮明にならないときは、ビデオヘッドが摩耗していることが考えられます。このような場合は、ヘッドの交換が必要です。お買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

定期的な点検について

ビデオヘッドやテープの駆動部分が汚れたり、摩耗したりすると、鮮明な画像が映らなくなります。温度、湿度、ほこりなどの使用環境によって異なりますが、およそ使用1000時間をめどに点検に出されることをおすすめします。詳しくはお買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターにお問い合わせください。

仕様

共通部	電源	AC100V (50Hz/60Hz)	
	外形寸法	幅 430mm X 高さ 99mm X 奥行き 247mm	
	質量	約3.6kg	
	動作時消費電力	20W（BSアンテナ電源使用時　25W）	
	待機時消費電力 （省エネ法に定める待機時消費電力です）	3W	
	DVD/VTR共用出力	映像端子(1系統)	RCAピンジャック
		音声端子(左右1系統)	RCAピンジャック
	DVD専用出力	映像端子	S端子、D端子
		音声端子(左右1系統)	RCAピンジャック
		デジタル音声出力端子	光端子
	外部入力	前面映像端子（1系統）	RCAピンジャック
		前面音声端子（左右1系統）	RCAピンジャック
		後面映像端子(デコーダ入力1系統)	RCAピンジャック
		後面音声端子(デコーダ入力左右1系統)	RCAピンジャック
	ビットストリーム入力		RCAピンジャック
	ビットストリーム出力		RCAピンジャック
	検波入力		RCAピンジャック
	検波出力		RCAピンジャック
	時計	12時間（午前・午後）方式	
	停電保証	約30分	
ビデオ部	録画/再生方式	VHS方式	
	録音/再生方式	ハイファイ方式（2チャンネル）/リニアトラック方式	
	テープスピード	標準/3倍/5倍	
	タイマー録画予約	1か月16番組予約	
	早送り・巻き戻し時間	約54秒(T-120使用時)	
DVD/CDプレーヤー部	対応ディスク	DVD(12cm、8cm)、CD(12cm、8cm)　34ページ参照	
	音声周波数特性	DVD: 4Hz - 22kHz	
		CD: 4Hz - 20kHz	
	音声S/N比	90dB	
	ハーモニックディストーション	0.02% 以下	
	ワウ・フラッター	0.01% Wrms	
リモコン	電源	DC3V(単4乾電池2個)	
	質量	約80g	
	リモコン操作距離	約5m(ただし直進)	
付属品	75Ω同軸ケーブル、映像/音声コード、リモコン、単4乾電池2個		

※ 本機をご使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電圧が異なりますのでご使用できません。
This product is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。

※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張・省略・合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。

※ 本機はマイコンを使用した機器です。外部からの雑音や妨害ノイズにより正常に動作しないことがあります。本機が正常に操作できなくなった場合は、一度電源を切り、電源コードをコンセントから抜いて、約3時間後にあらためてコンセントに差し込み、電源を入れて操作してください。

保証とアフターサービス

修理を依頼される前に60、61ページの「故障かな？と思ったら」をもう一度お読みください。
ORION 製品についてのアフターサービスは、お買い求めの販売店または、裏表紙のサービスセンターにご相談ください。

■保証書(別に添付してあります。)
保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入を確かめて、販売店からお受け取りください。内容をよくお読みの後、大切に保管してください。製造番号は品質管理上重要なものです。保証書と製品本体後面の製造番号をお確かめください。

■保証期間はご購入日から1年間です。
ただし、ビデオヘッド・各種ベルトは消耗部品ですから業務用にご使用の場合は、保証期間内でも「有料修理」とさせていただくことがあります。くわしくは保証書をご覧ください。

■修理を依頼されるときは
この取扱説明書の「故障かな？と思ったら」に従って調べていただき、直らないときは、必ず電源プラグを抜いてから、後の処置をしてください。

- 保証期間中は保証書の規定に従ってお買い上げの販売店またはドウシシャサービスセンターが修理をさせていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理を依頼されるときにご連絡いただきたい内容
- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・品番・お買い上げ日・お買い上げの販売店名
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)

■補修用性能部品の最低保有期間
本機の補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は、製造打ち切り後8年間です。

■アフターサービス等について、おわかりにならないとき
アフターサービスのお問い合わせは、お買い上げの販売店、またはドウシシャサービスセンター（裏表紙に記載）窓口へお問い合わせください。



家電品
愛情点検明るい暮らし

長年ご使用のDVDプレーヤー一体型ビデオの点検を！

こんな症状はありませんか	・電源が入りにくい ・再生しても映像や音が出ない ・煙が出たり、異常な臭いや音がする ・水や異物が入った ・音は出るが映像がでない ・テープを傷めた ・入れたテープやディスクが出てこない ・その他の異常や故障がある

上記のような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のため必ずお買い上げの販売店に点検(有償)をご相談ください。

※アナログ放送からデジタル放送への移行について※

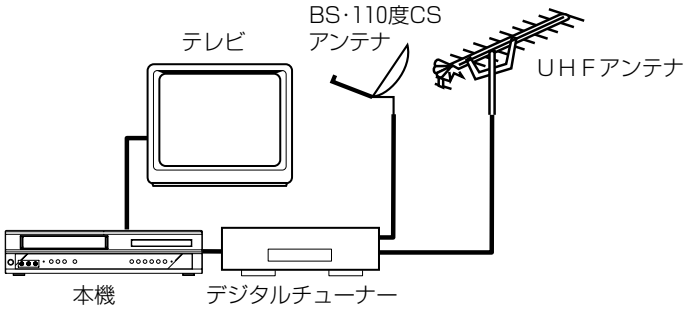
デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始されました。その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。



アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナー又はデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画頂けます。ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。



本機では、地上デジタル放送を受信できません。
また、デジタルチューナーなどを接続した場合でもデジタル録画をすることはできません。

DOSHISHA CORPORATION
発売元 株式会社ドウシシャ
株式会社ドウシシャ　福井 AV サービス
〒915-0801　福井県越前市家久町 41-1
☎ (0778)24-2779
FAX (0778)24-2799

J2G9P001A SH 05/11 U
Printed in Thailand